

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票

(令和元年度実績)

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標		施策の方向性		事業			
				通番	事業名	ページ	担当課
1	健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する	1-1	子どもから高齢者まで、ライフステージに応じて、生活習慣病や健康に関する正しい知識を身につける	★1	健康情報のポスター作成	5	健康推進課
				★2	健康講座	6	
				3	個別相談	7	
		1-2	自らの健康に関心を持つ(自らの健康状態を把握する)	★2(再)	健康講座	8	
				3(再)	個別相談	9	
				4	子どもの歯を守る連絡会	10	
		1-3	自らの健康状態を把握するために行動を起こす	5	健康診査(30歳代、生保等)	11	
				6	特定健康診査(国民健康保険、40歳以上)	12	
				7	後期高齢者医療健康診査	13	
				8	人間ドック健診(30歳以上)	14	
				9	特定保健指導	15	
				★10	がん検診	16	
				11	骨粗しょう症検診	17	
				12	結核検診	18	
				13	肝炎ウイルス検診	19	
★14	歯科健診	20					
★15	40歳検診勧奨事業	21					

基本目標		施策の方向性		分野		事業									
						通番	事業名	ページ	担当課						
2	健康的な生活習慣を身につける	2-1	すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援	2-1-1	食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」	★1(再)	健康情報のポスター作成	22	健康推進課						
						★2(再)	健康講座	23	健康推進課						
						16	「天平メニュー・国分寺ごはん」の活用	24	健康推進課						
						17-a	栄養講座・食育講座	25	健康推進課						
						17-b		26	公民館課						
						17-c		27	子育て相談室(子ども家庭支援センター)						
						18	個別栄養相談	28	健康推進課						
						19	離乳食講習会	29	健康推進課						
						★20	両親学級・乳幼児健診など母子保健事業での情報提供	30	健康推進課						
						21	若い世代への食の情報提供チラシ配布	31	健康推進課						
						22	一般介護予防事業	32	高齢福祉課						
						23	高齢者配食サービス事業	33	高齢福祉課						
						24	摂食指導	34	子育て相談室(子どもの発達センターつくしんぼ)						
						25	給食を通じた乳幼児期の食育指導	35	子ども子育て事業課(保育園)						
						26	保育園内における野菜等の栽培	36	子ども子育て事業課(保育園)						
						27	芋ほり等の農業体験	37	子ども子育て事業課(保育園)						
						28	給食地域交流会	38	子ども子育て事業課(保育園)						
						29	①市民農園 ②市民農園大学	39	経済課						
						30	援農ボランティア募集	40	経済課						
						31	直売所マップの配布	41	経済課						
						32	地場野菜の周知	42	経済課						
						33	農業体験	43	経済課						
						34	農業体験農園	44	経済課						
						35	農業祭	45	経済課						
						36	JA協賛調理教室	46	経済課						
						37	児童館の料理教室	47	子ども子育て事業課(児童館)						
						38	食育指導	48	学務課						
						2	健康的な生活習慣を身につける	2-1	すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援	2-1-2	身体活動・運動	★39-a	運動講座	49	子育て相談室(子ども家庭支援センター)
												★39-b		50	健康推進課
												40	グループサークル団体登録	51	社会教育課
												41	プレイステーション整備・運営(野外活動)	52	社会教育課
												42	スポーツ大会開催	53	スポーツ振興課
												43	スポーツ推進委員によるイベント	54	スポーツ振興課
												22(再)	一般介護予防事業	55	高齢福祉課
												44	地域生きがい交流事業	56	健康推進課
												45-a	体育館等個人開放・団体貸出し	57	健康推進課
												45-b		58	スポーツ振興課
												45-c		59	公民館課
45-d	60	地域共生推進課													
45-e	61	協働コミュニティ課													

基本目標		施策の方向性		分野		事業			
						通番	事業名	ページ	担当課
2	健康的な生活習慣を身につける	2-1	すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援	2-1-3	こころの健康・休養・睡眠	46	①かるがも相談 ②フリートーキング	62	子育て相談室(子ども家庭支援センター)
						47	メンタルヘルス講座	63	健康推進課
						★48	メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」	64	健康推進課
						49	心の健康相談(精神保健相談)	65	障害福祉課
						50	妊産婦新生児訪問	66	健康推進課
						51	ゲートキーパー養成講座	67	健康推進課
				2-1-4	飲酒	52	まどう会(アルコール関連問題保健看護勉強会)	68	健康推進課
						53	アルコール個別相談	69	健康推進課
						★54	両親学級(妊娠中の飲酒のリスクを情報提供)	70	健康推進課
						★55	アルコール依存症、治療に関する情報提供	71	健康推進課
				2-1-5	喫煙	★56	喫煙のリスクや禁煙外来についての情報提供	72	健康推進課
						★57	両親学級(妊娠中の飲酒のリスクを情報提供)	73	健康推進課
				2-1-6	歯と口の健康	★14(再)	歯科健診	74	健康推進課
						58	口腔機能向上健診(咬合力測定)	75	健康推進課
						★59	①乳幼児・2歳児歯みがきクラス ②成人講座	76	健康推進課
						60	歯科医療連携推進事業	77	健康推進課
						61	個別歯科相談	78	健康推進課
						62	歯と口の健康週間事業	79	健康推進課
						4(再)	子どもの歯を守る連絡会	80	健康推進課
						★15(再)	40歳検診勧奨事業	81	健康推進課
						22(再)	一般介護予防事業	82	高齢福祉課
						63-a	歯科健診	83	子ども子育て事業課(保育園)
						63-b		84	学務課
						63-c		85	子育て相談室(こどもの発達センターつくしんぼ)
						64	ほけんだよりの活用	86	子ども子育て事業課(保育園)
						65-a	歯みがき指導	87	子ども子育て事業課(保育園)
65-b	88	学務課							
65-c	89	子育て相談室(こどもの発達センターつくしんぼ)							

基本目標		施策の方向性		事業			
				通番	事業名	ページ	担当課
3	地域の中で健康づくりを活性化する	3-1	地域のつながり強化	66	すくすくこくぶんじ	90	子ども子育て事業課(保育園)
				67	①職場体験 ②センターまつり ③クリスマス会 ④小学生社会科見学 ⑤はあとマーケット	91	子育て相談室(子ども家庭支援センター)
				68	ファミリー・サポート・センター事業の広報活動	92	子ども子育てサービス課
				69-a	出前講座	93	健康推進課
				69-b	出前講座	94	子ども子育て事業課(保育園)
				69-c	出前講座	95	高齢福祉課
				70	地域・団体交流会	96	協働コミュニティ課
				71	自治会・町内会連絡会	97	協働コミュニティ課
				72	地域センターまつり(5館)	98	協働コミュニティ課
		73	内藤地域センターだよりの発行	99	協働コミュニティ課		
		3-2	地域での健康づくり活動の支援	74	自主グループとの連携、社協との連携	100	高齢福祉課
				75	地域センター登録団体の管理	101	協働コミュニティ課
				76	利用者協議会や交流会	102	協働コミュニティ課
				★77	市民活動フェスティバル	103	協働コミュニティ課
				78	スポーツ登録団体の管理	104	スポーツ振興課
				45(再)-a	体育館等個人開放・団体貸出し	105	健康推進課
				45(再)-b		106	スポーツ振興課
				45(再)-c		107	公民館課
		45(再)-d	108	地域共生推進課			
45(再)-e	109	協働コミュニティ課					

基本目標		施策の方向性		事業			
				通番	事業名	ページ	担当課
4	適切な情報を得られる環境づくりをすすめる	4-1	対象者・年齢層に応じた情報の発信	79	情報発信	110	各課(健康推進課)
				79		111	各課(子ども子育て事業課)
				79		112	各課(高齢福祉課)
		4-2	社会状況やニーズに応じた適切な情報内容	79	情報集約	113	各課(子育て相談室)
				79		114	各課(社会教育課)
				80		115	健康推進課
		80(2)	116	協働コミュニティ課			

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する
施策の方向性	1-1子どもから高齢者まで、ライフステージに応じて、生活習慣病や健康に関する正しい知識を身につける
施策の目標	生活習慣病や健康に関する正しい知識を身につける

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
健康に悪影響を与えないようにするために、どのような食品を選んだ方が良いかや、どのような調理が必要かについての知識がある人の割合『十分に・どちらかといえば知識がある』	68.3%	80.3%	『どちらかといえばない』と答えた人の半数が「知識がある」となった場合の数値

今後の方向性・取組

子どもから高齢者まで、ライフステージに応じて生活習慣や健康に関する正しい知識を身に付けられるよう、市広報等従来の手段における啓発を充実するとともに、駅や商業施設等との提携や情報通信メディアなどの活用など、日常生活の中で市民が健康に関する情報に触れられる機会の充実を検討していく。

通番	★1	所管課	健康推進課			
事業名	健康情報のポスター作成					
事業概要	市内薬局等に健康講座や、食育などの情報をポスターにて掲示し、市民に広く周知する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	市内薬局への聞き取りを検討	市内薬局への聞き取りを検討	市内薬局への聞き取りを検討	市内薬局への聞き取りを検討	市内薬局への聞き取り	/
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
未実施	市内薬局43か所に前期、後期に1種類ずつ掲示。	市内薬局42か所・市施設7か所に前期、後期に1種類ずつ掲示。	市内薬局42か所・市施設7か所(公民館等)に前期、後期に1種類ずつ掲示。	市内薬局42か所・市施設7か所(公民館等)に前期、後期に1種類ずつ掲示。	市内薬局42か所・市施設7か所(公民館等)に前期、後期に1種類ずつ掲示。	市内全薬局に1年間、2種類のポスターを掲示
「働き盛り」世代等への取組	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	掲示箇所を増やしていく。	掲示箇所を増やしていく。	掲示箇所を増やしていく。	今後、実際のポスター掲示状況について市内薬局へ確認し、掲示方法等について検討していく必要あり。	掲示状況について、薬局への聞き取りを継続。働き世代を含む市民のニーズに合った内容を掲載。	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:市内全薬局へ薬剤師会と通してポスター掲示の依頼することができた。そのことにより、事業の周知をはかることができた。市内薬局にモニタリングとして聞き取りを実施。国分寺市薬剤師会登録薬局のみで掲示していた。一方で、ポスターを撮影し内容を持ち帰る市民の様子もみられた。市民への健康に関する的確な情報提供の手段として、掲示の状況把握を継続し、チラシ媒体での啓発など手法および掲示内容について工夫を行っていく。 後期に反映すべきこと:市内薬局などにポスター掲示状況、市民の反応についてモニタリングを継続。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する		
施策の方向性	1-1子どもから高齢者まで、ライフステージに応じて、生活習慣病や健康に関する正しい知識を身につける		
施策の目標	生活習慣病や健康に関する正しい知識を身につける		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
健康に悪影響を与えないようにするために、どのような食品を選んだ方が良いかや、どのような調理が必要かについての知識がある人の割合『十分に・どちらかといえば知識がある』	68.3%	80.3%	『どちらかといえばない』と答えた人の半数が「知識がある」となった場合の数値
今後の方向性・取組			
子どもから高齢者まで、ライフステージに応じて生活習慣や健康に関する正しい知識を身に付けられるよう、市広報等従来の手段における啓発を充実するとともに、駅や商業施設等との提携や情報通信メディアなどの活用など、日常生活の中で市民が健康に関する情報に触れられる機会の充実を検討していく。			

通番	★2	所管課	健康推進課			
事業名	健康講座					
事業概要	生活習慣病予防や生活習慣改善に関する講座を実施する。 託児付講座や土日開催など、対象者の参加しやすい工夫・テーマを取り入れて行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> □知識習得・情報提供 □意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	参加者へアンケート	参加者へアンケート	参加者へアンケート	参加者へアンケート	参加者へアンケート	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
・健康講座 年8回 ・食育講座 年3回	健康講座 年8回 食育講座 年3回	健康講座 年7回 食育講座 年3回	健康講座 年8回 食育講座 年3回	健康講座 年10回 食育講座 年3回	健康講座 年9回 食育講座 年3回	・健康講座 年8回以上 ・食育講座 年3回以上
「働き盛り」世代等への取組	託児付きや参加しやすい土日に開催	託児付きや参加しやすい土日に開催	託児付きや参加しやすい土日に開催	託児付きや参加しやすい土日に開催	託児付きや参加しやすい土日に開催	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	
今後の課題	講座開催の周知方法についてさらに工夫していく。	開催回数は減ったが、定員を増加した。講座の周知方法についてさらに工夫していく。	講座開催の周知方法についてさらに工夫していく。	開催回数を増やしたことで、参加人数が増加した。講座開催の周知方法についてさらに工夫していく。	新型コロナウイルス感染症対策で1回実施を中止、国・市の方針を従い実施可否を考え、状況に応じ講座形式ではない健康教育も検討していく。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価：平成30年度より講座の回数を増やし実施することができた。一方で、参加者の年齢が高く、働き世代の参加人数が少ない傾向がみられている。様々なライフステージにある市民の健康意識を高められるよう、講座の回数を増やしつつ講座自体の企画や内容を工夫し実施していく。 後期に反映すべきこと：講座自体が市民のニーズに添えるよう質を確保。モニタリング材料である事後アンケート内容を充実させる。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する		
施策の方向性	1-1子どもから高齢者まで、ライフステージに応じて、生活習慣病や健康に関する正しい知識を身につける		
施策の目標	生活習慣病や健康に関する正しい知識を身につける		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
健康に悪影響を与えないようにするために、どのような食品を選んだ方が良いかや、どのような調理が必要かについての知識がある人の割合『十分に・どちらかといえば知識がある』	68.3%	80.3%	『どちらかといえばない』と答えた人の半数が「知識がある」となった場合の数値
今後の方向性・取組			
子どもから高齢者まで、ライフステージに応じて生活習慣や健康に関する正しい知識を身に付けられるよう、市広報等従来の手段における啓発を充実するとともに、駅や商業施設等との提携や情報通信メディアなどの活用など、日常生活の中で市民が健康に関する情報に触れられる機会の充実に検討していく。			

通番	3	所管課	健康推進課			
事業名	個別相談					
事業概要	電話・面接・訪問等による個別相談(保健・栄養・歯科)を実施。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	相談後の反応	相談後の反応	相談後の反応	相談後の反応	相談後の反応	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
保健相談:126件(うち生活習慣病:12件) 栄養相談:54件 歯科相談:30件	保健相談:169件(うち生活習慣病:15件) 栄養相談:35件 歯科相談:51件	保健相談:138件(うち生活習慣病:0件) 栄養相談:37件 歯科相談:56件	保健相談:116件(うち生活習慣病:0件) 栄養相談:43件 歯科相談:48件	保健相談:249件(うち生活習慣病:0件) 栄養相談:43件 歯科相談:48件	保健相談:262件(うち生活習慣病:0件) 栄養相談:38件 歯科相談:47件	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	相談から実際に改善につなげていくまでのプロセスが課題である。	相談から実際に改善につなげていくまでのプロセスが課題である。	相談から実際に改善につなげていくまでのプロセスが課題である。	相談から実際に改善につなげていくまでのプロセスが課題である。健康に関する情報を引き続き発信していく。	相談から実際に改善につなげていくまでのプロセスが課題である。健康に関する情報を引き続き発信していく。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:電話、面接、訪問相談を実施し、単発や継続相談であったりしたが、市民に健康に関する情報を伝えることができている。継続して相談される方に関しては、経過を追い、その変化に応じた情報を提供した。後期に反映すべきこと:今後も現在の相談体制を継続し実施していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する
施策の方向性	1-2自らの健康に関心を持つ(自らの健康状態を把握する)
施策の目標	健康寿命を延ばす 定期的に健康をチェックするためにかかりつけ医療機関を持つ

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
健康寿命という言葉を知っている人の割合 『言葉も意味も知っていた』	38.9%	80%	健康寿命という言葉・意味を知っていて初めて健康寿命を延ばす行動がとれるため、ほとんどの人が知っている数値を目標とする
「かかりつけ」歯科医を持っている人の割合	49.1%	80%	ほとんどの人が定期的に歯と口の健康をチェックしている数値
「かかりつけ」医師を持っている人の割合	61.1%	67%	現状値よりも10%増やす

今後の方向性・取組

市民が健康寿命の意味について知り、健康づくりの行動を起こすようにするため、まず言葉の周知を行っていきます。
自らの健康に関心を持つことができるよう、具合が悪い時だけではなく日常的なヘルスチェックを行う習慣を小さい頃から身につけるための啓発を行っていきます。

通番	★2(再)	所管課	健康推進課			
事業名	健康講座					
事業概要	生活習慣病予防や生活習慣改善に関する講座を実施する。 託児付講座や土日開催など、対象者の参加しやすい工夫・テーマを取り入れて行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	参加者へアンケート	参加者へアンケート	参加者へアンケート	参加者へアンケート	参加者へアンケート	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
・健康講座 年8回 ・食育講座 年3回	健康講座 年8回 食育講座 年3回	健康講座 年7回 食育講座 年3回	健康講座 年8回 食育講座 年3回	健康講座 年10回 食育講座 年3回	健康講座 年9回 食育講座 年3回	・健康講座 年8回以上 ・食育講座 年3回以上
「働き盛り」世代等への取組	託児付きや参加しやすい土日に開催	託児付きや参加しやすい土日に開催	託児付きや参加しやすい土日に開催	託児付きや参加しやすい土日に開催	託児付きや参加しやすい土日に開催	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	講座開催の周知方法についてさらに工夫していく。	開催回数は減ったが、定員を増加した。講座の周知方法についてさらに工夫していく。	講座開催の周知方法についてさらに工夫していく。	開催回数を増やしたことで、参加人数が増加した。講座開催の周知方法についてさらに工夫していく。	新型コロナウイルス感染症対策で1回実施を中止。国・市の方針を従い実施可否を考え、状況に応じ講座形式にかかわる健康教育も検討していく。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:平成30年度より講座の回数を増やし実施することができた。一方で、参加者の年齢が高く、働き世代の参加人数が少ない傾向がみられている。様々なライフステージにある市民の健康意識を高められるよう、講座の回数を増やしつつ講座自体の企画や内容を工夫し実施していく。 後期に反映すべきこと:講座自体が市民のニーズに添えるよう質を確保。モニタリング材料である事後アンケート内容を充実させる。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する
施策の方向性	1-2自らの健康に関心を持つ(自らの健康状態を把握する)
施策の目標	健康寿命を延ばす 定期的に健康をチェックするためにかかりつけ医療機関を持つ

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
健康寿命という言葉を知っている人の割合 『言葉も意味も知っていた』	38.9%	80%	健康寿命という言葉・意味を知っていて初めて健康寿命を延ばす行動がとれるため、ほとんどの人が知っている数値を目標とする
「かかりつけ」歯科医を持っている人の割合	49.1%	80%	ほとんどの人が定期的に歯と口の健康をチェックしている数値
「かかりつけ」医師を持っている人の割合	61.1%	67%	現状値よりも10%増やす

今後の方向性・取組

市民が健康寿命の意味について知り、健康づくりの行動を起こすようにするため、まず言葉の周知を行っていきます。
自らの健康に関心を持つことができるよう、具合が悪い時だけではなく日常的なヘルスチェックを行う習慣を小さい頃から身につけるための啓発を行っていきます。

通番	3(再)	所管課	健康推進課				
事業名	個別相談						
事業概要	電話・面接・訪問等による個別相談(保健・栄養・歯科)を実施。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	相談後の反応	相談後の反応	相談後の反応	相談後の反応	相談後の反応	/	
	実施	実施	実施	実施	実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)		
保健相談:126件(うち生活習慣病:12件) 栄養相談:54件 歯科相談:30件	保健相談:169件(うち生活習慣病:15件) 栄養相談:35件 歯科相談:51件	保健相談:138件(うち生活習慣病:0件) 栄養相談:37件 歯科相談:56件	保健相談:116件(うち生活習慣病:0件) 栄養相談:43件 歯科相談:48件	保健相談:249件(うち生活習慣病:0件) 栄養相談:43件 歯科相談:48件	保健相談:262件(うち生活習慣病0件) 栄養相談:38件 歯科相談:47件	継続して実施	
「働き盛り」世代等への取組	/					/	
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	相談から実際に改善につなげていくまでのプロセスが課題である。	相談から実際に改善につなげていくまでのプロセスが課題である。	相談から実際に改善につなげていくまでのプロセスが課題である。	相談から実際に改善につなげていくまでのプロセスが課題である。健康に関する情報を引き続き発信していく。	相談から実際に改善につなげていくまでのプロセスが課題である。健康に関する情報を引き続き発信していく。	A	

前期計画(平成27~31年度)の取組	前期計画(H27~31)の取組に対する評価	前期計画(H27~31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32~36)に反映すべきこと
	A	自己評価:電話、面接、訪問相談を実施し、単発や継続相談であったりしたが、市民に健康に関する情報を伝えることができている。継続して相談される方に関しては、経過を追い、その変化に応じた情報を提供した。後期に反映すべきこと:今後も現在の相談体制を継続し実施していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する
施策の方向性	1-2自らの健康に関心を持つ(自らの健康状態を把握する)
施策の目標	健康寿命を延ばす 定期的に健康をチェックするためにかかりつけ医療機関を持つ

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
健康寿命という言葉を知っている人の割合 『言葉も意味も知っていた』	38.9%	80%	健康寿命という言葉・意味を知っていて初めて健康寿命を延ばす行動がとれるため、ほとんどの人が知っている数値を目標とする
「かかりつけ」歯科医を持っている人の割合	49.1%	80%	ほとんどの人が定期的に歯と口の健康をチェックしている数値
「かかりつけ」医師を持っている人の割合	61.1%	67%	現状値よりも10%増やす

今後の方向性・取組

市民が健康寿命の意味について知り、健康づくりの行動を起こすようにするため、まず言葉の周知を行っていきます。
自らの健康に関心を持つことができるよう、具合が悪い時だけではなく日常的なヘルスチェックを行う習慣を小さい頃から身につけるための啓発を行っていきます。

通番	4	所管課	健康推進課			
事業名	子どもの歯を守る連絡会					
事業概要	市、関係機関等が連携し「子どもの歯と口の健康づくり」に関する効果的な事業の推進を図るための検討や協議を行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	小学生4年生保護者・中学2年生対象にアンケート	評価指標のアンケートを乳幼児健診等で実施	評価指標のアンケートを乳幼児健診等で実施	評価指標のアンケートを乳幼児健診等で実施	評価指標のアンケートを乳幼児健診等で実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
年2回開催	年2回開催。「子どもの歯科保健推進計画」に基づき関係部署が実施した取組の報告や情報交換。次年度の取組を効果的に実施するための提言や平成28年～30年の新しい計画についての協議・検討	年2回開催。「子どもの歯科保健推進計画」に基づき関係部署が実施した取組の報告や情報交換。次年度の取組を効果的に実施するための提言。平成28～30年度「子どもの歯科保健推進計画」策定	年2回開催。「子どもの歯科保健推進計画」に基づき関係部署が実施した取組の報告や情報交換。次年度の取組を効果的に実施するための提言。	年2回開催。「子どもの歯科保健推進計画」に基づき関係部署が実施した取組の報告や情報交換。次年度の取組を効果的に実施するための提言。連絡会の取組として啓発用パンフレット作成。次期計画について協議・検討。	年2回開催「子どもの歯科保健推進計画」令和元年度～6年度策定	年2回開催
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	関係機関が子どもの歯科保健を効果的に進められるよう連絡会の働きを明確にする。	情報の提供や共有を行い活発な意見交換の場となるような会の進め方の検討	より有意義な会議開催に向けての準備や手続の検討、事務局の役割の明確化	次年度以降の計画の策定及び評価指標の設定	連絡会として実施する取り組みの具体化や新しい評価指標の検討	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 2回/年の連絡会開催を通して、子どもの歯科保健推進計画に基づき、実施した取組の報告や情報交換を行うことができた。連絡会として作成した啓発用パンフレットは、関係機関等の知識の共有及び歯と口の健康づくりを効果的に進めるための役割を果たす取組だった。 後期に反映すべきこと: 28～30年度までの評価指標の数値を踏まえ、31年度以降の子どもの歯科保健推進計画の策定及び評価指標の内容等を精査する。また、啓発用パンフレットの効果的な活用方法を検討する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する		
施策の方向性	1-3自らの健康状態を把握するために行動を起こす		
施策の目標	定期的に健康診査を受診する		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
最近1年以内に健康診査を受けた人の割合	80.4%	95.0%	全市民が1年に1回健康診査を受けている数値
今後の方向性・取組			
自らの健康状態を把握するために行動を起こせるよう、健(検)診の受診勧奨をより一層進め、早期発見・早期治療に結びつけていきます。			

通番	5	所管課	健康推進課			
事業名	健康診査(30歳代、生保等)					
事業概要	疾病の早期発見を目的とし、30歳から39歳までの市民を対象に健康診査を実施する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケート	受診率の把握	
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
受診率2.73% 対象者数17,550人 受診数479人	受診率2.60% 対象者数17,186人 受診数448人 (30歳代健診)	受診率3.29% 対象者数16,755人 受診数551人 (30歳代健診)	受診率2.44% 対象者数16,559人 受診数404人 (30歳代健診)	受診率2.46% 対象者数16,334人 受診数401人 (30歳代健診) 託児の試行実施 (5日間43名利用)	受診率3.50% 対象者数16,580人 受診数579人 (30歳代健診) 託児実施 (9日間42名利用)	受診率2.73%以上 (平成26年度受診率以上)
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	やや取組が遅れている。	目標どおり進行している。	やや取組が遅れている。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	周知・募集方法の見直し。	周知・募集方法の見直し。	周知・募集方法の見直し。	周知・募集方法の見直し。	周知・募集方法の見直し。	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:受診率向上のため、電子申請の開始や託児の試行を行ったが、目標値を達成できない年度があった。健康意識の低い若い世代が健診に興味を持ち、受診しやすい環境を整備する必要がある。後期に反映すべきこと:受診率を向上させるため、ナッジ理論を応用したより効果的な勧奨を行えないか検討する。また、託児等の受診しやすい環境整備も継続して行っていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する		
施策の方向性	1-3自らの健康状態を把握するために行動を起こす		
施策の目標	定期的に健康診査を受診する		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
最近1年以内に健康診査を受けた人の割合	80.4%	95.0%	全市民が1年に1回健康診査を受けている数値
今後の方向性・取組			
自らの健康状態を把握するために行動を起こせるよう、健(検)診の受診勧奨をより一層進め、早期発見・早期治療に結びつけていきます。			

通番	6	所管課	健康推進課			
事業名	特定健康診査(国民健康保険、40歳以上)					
事業概要	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象として、医療保険者が毎年度特定健康診査等実施計画に定めた内容の健診を実施する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケート	受診率の把握	/
	未実施	未実施	実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
受診率41.0% 対象者数20,288人 受診見込数8,318人	受診率41.33% 対象者数19,860人 受診見込数8,209人	受診率40.61% 対象者数19,310人 受診見込数7,842人	受診率42.70% 対象者数18,386人 受診見込数7,851人	受診率41.59% 対象者数17,891人 受診数7,441人 受診申込方法に電子申請を追加(10月)	受診率41.58% 対象者数17,280人 受診数7,185人	受診率60.0%以上 (第2期国分寺市特定健康診査等実施計画平成29年度目標値)
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	目標どおり進行している。	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	受診環境・周知方法の見直し。	受診環境・周知方法の見直し。	受診環境・周知方法の見直し、電子申請の導入	受診環境・周知方法の見直し。	受診環境・周知方法の見直し。	C

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	C	自己評価: 申込方法拡大のため電子申請を開始し、託児も試行するなど受診率向上に努めたが、目標に届かなかった。 後期に反映すべきこと: 今後より多くの市民が受診できるよう受診環境を整備工夫していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する		
施策の方向性	1-3自らの健康状態を把握するために行動を起こす		
施策の目標	定期的に健康診査を受診する		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
最近1年以内に健康診査を受けた人の割合	80.4%	95.0%	全市民が1年に1回健康診査を受けている数値
今後の方向性・取組			
自らの健康状態を把握するために行動を起こせるよう、健(検)診の受診勧奨をより一層進め、早期発見・早期治療に結びつけていきます。			

通番	7	所管課	健康推進課			
事業名	後期高齢者医療健康診査					
事業概要	後期高齢者医療制度加入者(主に75歳以上)を対象として、病気の早期発見・早期治療を目的として、特定健康診査と同等内容の健診を実施する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケート	受診率の把握	/
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
受診率52.10% 対象者数12,145人 受診見込数6,328人	受診率52.69% 対象者数12,323人 受診見込数6,493人	受診率54.02% 対象者数12,733人 受診見込数6,879人	受診率53.94% 対象者数13,141人 受診見込数7,088人	受診率54.63% 対象者数13,496人 受診数7,373人	受診率54.15% 対象者数13,899人 受診数7,526人	受診率55.0%以上 (平成26年度健康診査推進計画、東京都後期高齢者医療広域連合平成27年度目標値)
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	周知方法の見直し。	周知方法の見直し。	周知方法の見直し。	周知方法の見直し。	周知方法の見直し。	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価: ほぼ目標受診率を達成した。 後期に反映すべきこと: 受診率向上のため、周知方法の拡大をしていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する		
施策の方向性	1-3自らの健康状態を把握するために行動を起こす		
施策の目標	定期的に健康診査を受診する		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
最近1年以内に健康診査を受けた人の割合	80.4%	95.0%	全市民が1年に1回健康診査を受けている数値
今後の方向性・取組			
自らの健康状態を把握するために行動を起こせるよう、健(検)診の受診勧奨をより一層進め、早期発見・早期治療に結びつけていきます。			

通番	8	所管課	健康推進課			
事業名	人間ドック健診(30歳以上)					
事業概要	生活習慣病の予防及び早期発見・早期治療を目的とし、30歳以上の市民を対象として健診を実施する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケート	受診者数の把握	/
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
受診者数606人	受診者数676人	受診者数697人	受診者数784人	人間ドック 受診者数793人 脳ドック(導入6月) 受診者数273人	人間ドック 受診者数823人 脳ドック 受診者数191人	受診者数606人以上(平成26年度受診者数以上)
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	申込み方法の見直し。	申込み方法の見直し。	申込み方法の見直し。	申込み方法の見直し。 受診医療機関の拡充。	申込み方法の見直し。 受診医療機関の拡充。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 人間ドックの受診者数は年々増加しており、目標は達成した。また、市民からの要望に応じて平成30年6月より脳ドックも開始したところ、年度途中の開始にもかかわらず、受診者は273人と多数にのぼった。後期に反映すべきこと: 受診者の利便性向上のため、申込み手続き・自己負担金支払いの簡素化を模索していきたい。同時に、実施医療機関の拡充にも努めたい。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する		
施策の方向性	1-3自らの健康状態を把握するために行動を起こす		
施策の目標	定期的に健康診査を受診する		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
最近1年以内に健康診査を受けた人の割合	80.4%	95.0%	全市民が1年に1回健康診査を受けている数値
今後の方向性・取組			
自らの健康状態を把握するために行動を起こせるよう、健(検)診の受診勧奨をより一層進め、早期発見・早期治療に結びつけていきます。			

通番	9	所管課	健康推進課			
事業名	特定保健指導					
事業概要	特定健康診査の結果、内臓脂肪症候群の予防改善に努める必要のある者を対象として、生活習慣改善の保健指導を行う。健診結果により動機づけ支援と積極的支援に分かれる。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	アンケートの実施	アンケートの実施	アンケートの実施	アンケートの実施	アンケートの実施	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
特定保健指導実施率19.24%(平成25年度)	特定保健指導実施率19.6%	特定保健指導実施率18.8%	特定保健指導実施率18.7%	特定保健指導実施率15.8% ICT面談導入(9月)	特定保健指導実施率13.6% ICT面談率1.7%(2件)	特定保健指導実施率60.0%以上(第2期国分寺市特定健康診査等実施計画における平成29年度目標値)
「働き盛り」世代等への取組	/	/	/	/	/	/
各年度末までの進捗状況評価	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	大幅に取組が遅れている。	大幅に取組が遅れている。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	周知方法や再募集の工夫を行い、受診率を高めていく必要がある。	周知方法や再募集の工夫を行い、受診率を高めていく必要がある。	周知方法や再募集の工夫を行い、受診率を高めていく必要がある。	保健指導面談方法や周知方法、再募集の工夫を行い、受診率を高めていく必要がある。	面談方法、周知・勧奨方法等、工夫を行い受診率を高めていく必要がある。	C

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	C	自己評価:保健指導実施率を上げるため、ICT面談方法を追加し2件の申し込みがあった。保健指導実施率は目標を大きく下回った。 後期に反映すべきこと:初回面談案内について、面接方法、内容、送付形態の工夫を検討する。他市の実施方法も参考にし、今後の取り組み方を考えたい。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する		
施策の方向性	1-3自らの健康状態を把握するために行動を起こす		
施策の目標	定期的に健康診査を受診する		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
最近1年以内に健康診査を受けた人の割合	80.4%	95.0%	全市民が1年に1回健康診査を受けている数値
今後の方向性・取組			
自らの健康状態を把握するために行動を起こせるよう、健(検)診の受診勧奨をより一層進め、早期発見・早期治療に結びつけていきます。			

通番	★10	所管課	健康推進課			
事業名	がん検診					
事業概要	各種がんの早期発見・早期治療を目的とした検診。 胃・肺・大腸がんは40歳以上対象。 乳がんは40歳以上(2年に1回)対象。子宮がんは20歳以上(2年に1回)対象。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケート	受診率の把握	
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
受診者数 胃がん1,826人 肺がん2,748人 大腸がん14,643人 乳がん2,265人 子宮がん2,760人	受診者数 胃がん1,780人 肺がん2,782人 大腸がん14,553人 乳がん2,334人 子宮がん2,607人	受診者数 胃がん1,614人 肺がん2,633人 大腸がん14,448人 乳がん2,338人 子宮がん2,580人	受診者数 胃がん1,681人 肺がん2,652人 大腸がん14,524人 乳がん2,402人 子宮がん2,550人	受診者数 胃がん1,483人 肺がん2,713人 大腸がん14,254人 乳がん2,223人 子宮がん2,520人 電子申請の対象検診拡大(10月)	受診者数 胃がん1,645人 肺がん2,894人 大腸がん14,027人 乳がん2,337人 子宮がん2,814人	平成26年度受診者数以上
「働き盛り」世代等への取組	土日実施(胃がん検診)、医療機関により土曜実施(子宮がん検診)	土日実施(胃がん検診)、医療機関により土曜実施(子宮がん検診)	土日実施(胃がん検診)、医療機関により土曜実施(子宮がん検診)	土日実施(胃がん検診)、医療機関により土曜実施(子宮がん検診)	土日実施(胃がん検診)、医療機関により土曜実施(子宮がん検診)	
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	やや取組が遅れている。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	周知・募集方法の見直し。	周知・募集方法の見直し。	周知・募集方法の見直し。電子申請の導入	周知・募集時期の見直し。	周知・募集時期の見直し。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 個別のがん検診で目標値を上回った年度もあるが、目標値を若干下回った水準で受診者数は増減している。数値目標を達成するためには、周知方法や受診環境について見直しが必要である。 後期に反映すべきこと: 勧奨方法の見直しを行い、受診者数の増加につながるより効果的な内容で実施できないか検討する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する		
施策の方向性	1-3自らの健康状態を把握するために行動を起こす		
施策の目標	定期的に健康診査を受診する		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
最近1年以内に健康診査を受けた人の割合	80.4%	95.0%	全市民が1年に1回健康診査を受けている数値
今後の方向性・取組			
自らの健康状態を把握するために行動を起こせるよう、健(検)診の受診勧奨をより一層進め、早期発見・早期治療に結びつけていきます。			

通番	11	所管課	健康推進課			
事業名	骨粗しょう症検診					
事業概要	骨粗しょう症の早期発見を目的とした検診。20歳以上の女性を対象。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> □知識習得・情報提供 □意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	面接・受診勧奨者には電話にて結果確認	面接・受診勧奨者には電話にて結果確認	面接・受診勧奨者には電話にて結果確認	医療機関受診者数と結果の確認		
	実施	実施	実施	未実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
受診者386人	受診者586人	受診者347人	受診者371人	超音波法による骨量測定を中止。特定健康診査(66歳以上)及び後期高齢者医療健康診査受診票に啓発用チェックシートを同封(22,549件)。	平成30年度より骨粗しょう症検診実施中止。特定健康診査(66歳以上)及び後期高齢者医療健康診査受診票に啓発用チェックシートを同封(23,600件)。	受診者386人以上(平成26年度受診者数以上)
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	やや取組が遅れている。	目標どおり進行している。			前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	受診推奨者61名中、結果確認できた人数が7名と少なかったため、方法の検討が必要。	受診者数が減少しており、周知方法に検討が必要。	骨量測定(超音波法)の精度について医師会より助言あり。一旦検査を含む事業を中止し、啓発及び発生予防に資するその他の方法を検討する。	啓発や発生予防について現行の方法を継続しつつ、よりよい方法を検討していく。	現行の方法を維持しつつ、他事業の通知物に同封、HPでの情報提供など啓発の実施方法を拡大させていく。	D

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	D	自己評価:医師会より検査方法への指摘があり、平成30年度より中止。今後もリスクについて自己チェックの上、医療機関受診を促すこととし、検診は再開しない。骨粗しょう症の啓発、発生予防についての情報提供方法について妥当な手段を検討し、骨折予防等について介護予防事業との連携を検討する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する		
施策の方向性	1-3自らの健康状態を把握するために行動を起こす、生活習慣病や健康に関する正しい知識を身につける		
施策の目標	定期的に健康診査を受診する		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
最近1年以内に健康診査を受けた人の割合	80.4%	95.0%	全市民が1年に1回健康診査を受けている数値
今後の方向性・取組			
自らの健康状態を把握するために行動を起こせるよう、健(検)診の受診勧奨をより一層進め、早期発見・早期治療に結びつけていきます。			

通番	12	所管課	健康推進課			
事業名	結核検診					
事業概要	結核の早期発見を目的とした検診。18歳以上を対象。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケート	受診者数の把握・各種健診における胸部レントゲン受診者数の把握	/
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
受診者31人	受診者51人	受診者92人	受診者23人	受診者77人 受診申込方法に電子申請を追加(10月)	受診者40人	受診者31人以上(平成26年度受診者数以上)
「働き盛り」世代等への取組	/					
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	やや取組が遅れている。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	若い世代への周知。	若い世代への周知。	若い世代への周知。	若い世代への周知。	若い世代への周知。	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:平成29年度の受診者数が大きく落ち込んだが、平成30年10月より電子申請を開始するなど、受診率向上に努めた結果、受診者数が持ち直した。 後期に反映すべきこと:受診対象が18歳以上であるが、若い世代の受診者数が少ないことから、若い世代への周知を工夫して行っていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する		
施策の方向性	1-3自らの健康状態を把握するために行動を起こす		
施策の目標	定期的に健康診査を受診する		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
最近1年以内に健康診査を受けた人の割合	80.4%	95.0%	全市民が1年に1回健康診査を受けている数値
今後の方向性・取組			
自らの健康状態を把握するために行動を起こせるよう、健(検)診の受診勧奨をより一層進め、早期発見・早期治療に結びつけていきます。			

通番	13	所管課	健康推進課			
事業名	肝炎ウイルス検診					
事業概要	40歳以上で、過去に一度も肝炎ウイルス検診を受診したことのない市民を対象に実施する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケート	40歳以上人口における受診率の把握	
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
受診者917人	受診者627人	受診者659人	受診者815人	受診者855人 受診申込方法に電子申請を追加(10月)	受診者数731人	受診者917人以上(平成26年度受診者数以上)
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	やや取組が遅れている。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	周知・募集方法の見直し。	周知・募集方法の見直し。	周知・募集方法の見直し。	周知・募集方法の見直し。	周知・募集方法の見直し。	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:目標値を達成することはできなかったが、受診者数は毎年増加しており、受診環境の整備と周知活動の効果ができていると思われる。 後期に反映すべきこと:40歳以上で、過去に一度も肝炎ウイルス検診を受診したことのない市民が受診対象であることから、勧奨済みの未受診者への再勧奨を工夫して行っていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する		
施策の方向性	1-3自らの健康状態を把握するために行動を起こす		
施策の目標	定期的に健康診査を受診する		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
最近1年以内に健康診査を受けた人の割合	80.4%	95.0%	全市民が1年に1回健康診査を受けている数値
今後の方向性・取組			
自らの健康状態を把握するために行動を起こせるよう、健(検)診の受診勧奨をより一層進め、早期発見・早期治療に結びつけていきます。			

通番	★14	所管課	健康推進課			
事業名	歯科健診					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦歯科健診:妊婦を対象に口腔内診査・歯みがき相談を実施。 ・乳幼児歯科健診:2歳半頃の幼児及び3歳半頃の幼児を対象に口腔内診査、仕上げみがきや幼児自身の歯みがき、フッ素塗布(希望者)を実施。 ・成人歯科健診:歯科医師会医療機関にて、20歳以上の市民対象に口腔内診査、相談を実施。 ・口腔がん検診:視診による舌やその他口腔内粘膜の炎症や傷の検査を実施。 					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	妊婦・乳幼児・成人歯科健診のアンケートでは歯科保健行動につながる項目を取り入れている	歯科保健行動につながる内容のアンケート。妊婦・成人は評価指標を入れたアンケート	歯科保健行動につながる内容のアンケート。妊婦・成人は評価指標を入れたアンケート	歯科保健行動につながる内容のアンケート。妊婦・成人は評価指標を入れたアンケート	歯科保健行動につながる内容のアンケート。妊婦・成人は評価指標を入れたアンケート	
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
受診者	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	平成26年度受診者数以上
<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦164人 ・乳幼児(2歳半3歳半)249人 ・成人743人 ・口腔がん69人 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦169人 ・乳幼児(2歳半3歳半)246人 ・成人967人 ・口腔がん67人 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦143人 ・乳幼児(2歳半3歳半)240人 ・成人791人 ・口腔がん66人 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦153人 ・乳幼児(2歳半3歳半)244人 ・成人792人 ・口腔がん65人 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦167人 ・乳幼児(2歳半3歳半)270人 ・成人900人 ・口腔がん59人 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦136人 ・乳幼児(2歳半3歳半)164人 ・成人1,088人 ・口腔がん86人 	
「働き盛り」世代等への取組	成人歯科健診については40歳対象者には、40歳検診勧奨事業を実施	40歳対象者への個別勧奨の継続、特定健診郵送物への案内同封	40歳対象者個別勧奨の継続、特定健診対象者への案内同封の継続、60歳への個別通知開始	40歳・60歳対象者個別勧奨の継続、特定健診対象者への案内同封の継続、50歳への個別通知開始	40歳・60歳対象者個別勧奨継続、特定健診対象者への案内同封継続、50歳への個別通知継続、30・70歳への個別勧奨開始	
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	ライフステージを通じた歯科保健行動につながるよう各健診の受診者の増加や相談内容の充実を図る必要がある。	より効果的な周知方法を工夫し、若い年代からの成人歯科健診受診者の増加	受診者の固定化にならないように、まだ利用していない市民に対する、周知や勧奨方法を検討する。	受診率向上につながる周知・勧奨方法等を引き続き行う。かかりつけ歯科医を持つこと意識の普及を図る。	受診率向上に向けた周知・勧奨方法等の継続、集団健診でのかかりつけ歯科医に関する効果的な普及・啓発	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:受診者数は概ね目標を達成することができた。成人歯科健診では個別勧奨の年齢を増やしたことが、受診者数の増加につながった。各健診の個別相談やアンケート等を利用し、かかりつけ歯科医での定期的な健診の重要性についての普及・啓発を行った。 後期に反映すべきこと:成人歯科健診では個別勧奨の年齢の増加の可能性についての検討、75歳以上については高齢者歯科健診を実施予定、またかかりつけ歯科医の重要性については、主管課以外の事業も活用しながら周知を行ってきたい。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	1 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する		
施策の方向性	1-3自らの健康状態を把握するために行動を起こす		
施策の目標	定期的に健康診査を受診する		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
最近1年以内に健康診査を受けた人の割合	80.4%	95.0%	全市民が1年に1回健康診査を受けている数値
今後の方向性・取組			
自らの健康状態を把握するために行動を起こせるよう、健(検)診の受診勧奨をより一層進め、早期発見・早期治療に結びつけていきます。			

通番	★15	所管課	健康推進課			
事業名	40歳検診勧奨事業					
事業概要	節目である40歳になる方を対象に、がん検診、歯科健康診査に関する個別通知により受診勧奨を実施。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケート	40歳・60歳受診率の把握	/
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
発送数1,923件(平成26年度末年齢40歳の市民)	発送数1,843件	発送数1,812件	発送数1,833件	発送数1,731件 電子申請の対象検診拡大(10月)	発送数1,675件	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	40歳の全市民に対し個別通知を発送。	40歳の全市民に対し個別通知を発送。	40歳の全市民に対し個別通知を発送。	40歳の全市民に対し個別通知を発送。	40歳の全市民に対し個別通知を発送。	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	申込み方法の見直し。	申込み方法の見直し。	申込み方法の見直し、電子申請の導入	申込み方法の見直し。	申込み方法の見直し。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:対象者に勧奨案内した結果、対象年齢のがん検診の受診者数が向上した。後期に反映すべきこと:60歳勧奨も継続して実施する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。

市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	★1(再)	所管課	健康推進課			
事業名	健康情報のポスター作成					
事業概要	市内薬局等に健康講座や、食育などの情報をポスターにて掲示し、市民に広く周知する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	市内薬局への聞き取りを検討	市内薬局への聞き取りを検討	市内薬局への聞き取りを検討	市内薬局への聞き取りを検討	市内薬局への聞き取り	
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
未実施	市内薬局43か所に前期、後期に1種類ずつ掲示。	市内薬局42か所・市施設7か所に前期、後期に1種類ずつ掲示。	市内薬局42か所・市施設7か所(公民館等)に前期、後期に1種類ずつ掲示。	市内薬局42か所・市施設7か所(公民館等)に前期、後期に1種類ずつ掲示。	市内薬局42か所・市施設7か所(公民館等)に前期、後期に1種類ずつ掲示。	市内全薬局に1年間、2種類のポスターを掲示
「働き盛り」世代等への取組	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	掲示箇所を増やしていく。	掲示箇所を増やしていく。	掲示箇所を増やしていく。	今後、実際のポスター掲示状況について市内薬局へ確認し、掲示方法等について検討していく必要がある。	掲示状況について、薬局への聞き取りを継続。働き世代を含む市民のニーズに合った内容を掲載。	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:市内全薬局へ薬剤師会と通してポスター掲示の依頼することができた。そのことにより、事業の周知をはかることができた。市内薬局にモニタリングとして聞き取りを実施。市薬剤師会登録薬局のみで掲示していた。一方で、ポスターを撮影し内容を持ち帰る市民の様子もみられた。市民への健康に関する的確な情報提供の手段として、掲示の状況把握を継続し、チラシ媒体での啓発など手法および掲示内容について工夫を行っていく。後期に反映すべきこと:市内薬局などにポスター掲示状況、市民の反応についてモニタリングを継続。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組
朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	★2(再)	所管課	健康増進課			
事業名	健康講座					
事業概要	生活習慣病予防や生活習慣改善に関する講座を実施する。 託児付講座や土日開催など、対象者の参加しやすい工夫・テーマを取り入れて行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	参加者へアンケート	参加者へアンケート	参加者へアンケート	参加者へアンケート	参加者へアンケート	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
・健康講座 年8回 ・食育講座 年3回	健康講座 年8回 食育講座 年3回	健康講座 年7回 食育講座 年3回	健康講座 年8回 食育講座 年3回	健康講座 年10回 食育講座 年3回	健康講座 年9回 食育講座 年3回	・健康講座 年8回以上 ・食育講座 年3回以上
「働き盛り」世代等への取組	託児付きや参加しやすい土日に開催	託児付きや参加しやすい土日に開催	託児付きや参加しやすい土日に開催	託児付きや参加しやすい土日に開催	託児付きや参加しやすい土日に開催	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	講座開催の周知方法についてさらに工夫していく。	開催回数は減ったが、定員を増加した。講座の周知方法についてさらに工夫していく。	講座開催の周知方法についてさらに工夫していく。	開催回数を増やしたことで、参加人数が増加した。講座開催の周知方法についてさらに工夫していく。	新型コロナウイルス感染症対策で1回実施を中止。国・市の方針を従い実施可否を考え、状況に応じ講座形式にかかわる健康教育も検討していく。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:平成30年度より講座の回数を増やし実施することができた。一方で、参加者の年齢が高く、働き世代の参加人数が少ない傾向がみられている。様々なライフステージにある市民の健康意識を高められるよう、講座の回数を増やしつつ講座自体の企画や内容を工夫をし実施していく。後期に反映すべきこと:講座自体が市民のニーズに添えるよう質を確保。モニタリング材料である事後アンケート内容を充実させる。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活 「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組
朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	16	所管課	健康推進課				
事業名	「天平メニュー・国分寺ごはん」の活用						
事業概要	H26に市制50周年記念事業として、市栄養士がメニューを開発した。引き続きメニューを周知し、講座等に活用する。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	講座でのアンケート 実施	講座でのアンケート 実施	講座でのアンケート 実施	講座でのアンケート 実施	講座でのアンケート 実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
食育講座7回実施	・食育講座 年3回 ・保育園 小学校 中学校で給食の提供 ・感想・写真の募集 ・市報 HPに掲載 ・レシピ チラシの配架	・食育講座 年3回 ・保育園 小学校 中学校で給食の提供 ・市報 HPに掲載 ・レシピ チラシの配架 ・店舗2か所でメニュー提供	・食育講座 年3回 ・保育園 小学校 中学校で給食の提供 ・市報 HPに掲載 ・レシピ チラシの配架 ・店舗2か所でメニュー提供	・食育講座 年3回 ・保育園 小学校 中学校で給食の提供 ・市報 HPに掲載 ・レシピ チラシの配架 ・店舗3か所でメニュー提供	・食育講座 年3回 ・保育園 小学校 中学校で給食の提供 ・市報 HPに掲載 ・レシピ チラシの配架 ・店舗3か所でメニュー提供	食育講座年3回以上	
「働き盛り」世代等への取組							
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	天平メニュー・国分寺ごはんを提供する店舗の開拓。	天平メニュー・国分寺ごはんを2店舗で提供していただいた。今後も店舗を開拓したり、工夫して周知していく。	今後も店舗を開拓したり、工夫して周知していく。	今後も店舗を開拓したり、工夫して周知していく。	今後も、様々なところで周知していく。	A	

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:メニューを給食で提供したり、講座で活用やイベントで配架するなど、様々な方法で周知し活用できた。喫食できる店舗や配架場所も開拓できた。後期に反映すべきこと:今後も継続していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活 「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	17	所管課	健康推進課				
事業名	栄養講座・食育講座						
事業概要	17-a 食事を楽しみながら生活習慣病予防や生活習慣改善を目的に、各種教室を開催し市民の健康の保持・増進を図る。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	参加者へのアンケート	参加者へのアンケート	参加者へのアンケート	参加者へのアンケート	参加者へのアンケート	/	
	実施	実施	実施	実施	実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)		
・栄養講座 年3回 ・食育講座 年3回	栄養講座 年3回 食育講座 年3回	栄養講座 年3回 食育講座 年3回	栄養講座 年3回 食育講座 年3回	栄養講座 年5回 食育講座 年3回	栄養講座 年5回 食育講座 年3回	・栄養講座 年3回以上 ・食育講座 年3回以上	
「働き盛り」世代等への取組	/	/	/	/	/	/	
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	講座開催の内容や周知方法についてさらに工夫していく。	参加率の低い講座について開催の内容や周知方法をさらに工夫していく。	参加率の低い講座について開催の内容や周知方法をさらに工夫していく。	講座の内容(最新の情報等)や周知方法を工夫していく。	講座の内容(最新の情報等)や周知方法を工夫していく。	A	

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:目標通りの回数を開催できた。また、アンケートから参加者の要望や関心が高い項目を把握し、次の講座につなげることができた。 後期に反映すべきこと:今後も、意見を反映し、最新情報を取り入れながら開催していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組
朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	17	所管課	公民館課				
事業名	栄養講座・食育講座						
事業概要	17-b 栄養や食事、食育に関する講座の実施。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 □スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 □スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 □スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 □スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 □スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 □スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	
モニタリング方法と実施	参加者アンケート 実施	参加者アンケート 実施	参加者アンケート 実施	参加者アンケート 実施	参加者アンケート 実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
10事業	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	10事業継続して実施	
	8事業 ・本多「くぬぎ教室サロン」 ・光「夏休み子どもクッキング(低学年・高学年)」「男性のための食生活講座(おひよりさまのおうちごはん)」「年中行事体験(自分で作る巻き)」 ・もとまち「親子料理教室(給食の人気メニューを作ろう)」 ・並木「くぬぎ教室サロン」「子育て応援講座」	8事業 ・本多「くぬぎ教室サロン」「子どもと食」を考える講座」 ・光「夏休み子どもクッキング(給食を作ってみよう)」「男性のための食生活講座(おひよりさまのおうちごはん)」「年中行事体験(みんなで作る「ぼたもち」)」 ・もとまち「夏休み子ども料理教室(作ってみよう)」「くぬぎ料理」 ・並木「くぬぎ教室サロン」「地域交流事業まちなかの輪」	11事業 ・本多「くぬぎ教室サロン」「異世代交流事業(親子でクッキング)」 ・光「健康講座(薬膳とヨガ)」「夏休み子どもクッキング(給食を作ってみよう)」「男性のための食生活講座(おひよりさまの夏ごはん)」「クッキング」 ・もとまち「夏休み子ども料理教室(とれたて野菜でクッキング)」 ・並木「くぬぎ教室サロン」「地域交流事業まちなかの輪(世界のいろいろな国の食)」「環境について考える講座(発酵食品)」	9事業 ・本多「くぬぎ教室サロン」「異世代交流事業(親子でクッキング)」 ・光「健康講座(薬膳とヨガ)」「夏休み子どもクッキング(給食を作ってみよう)」 ・もとまち「夏休み子ども料理教室(とれたて野菜でクッキング)」 ・並木「くぬぎ教室サロン」「地域交流事業まちなかの輪(世界のいろいろな国の食)」「環境について考える講座(発酵食品)」	12事業 ・本多「くぬぎ教室サロン」「子育て関連講座(時短料理と子育て)」 ・光「健康講座(薬膳とヨガ)」 ・もとまち「くぬぎステップアップ教室(調理実習)」 ・光「健康講座(薬膳とヨガ)」「夏休み子どもクッキング(給食を作ってみよう)」 ・もとまち「夏休み子ども料理教室(とれたて野菜の探求)」 ・光「健康講座(薬膳とヨガ)」 ・多文化共生講座(王さん一家の水餃子)」「夏休み子どもクッキング(給食を作ってみよう)」 ・もとまち「夏休み子ども料理教室(ベトナム料理を作ってみよう)」 ・並木「くぬぎ教室サロン」「地域交流事業まちなかの輪」		
「働き盛り」世代等への取組							
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	・次年度以降も継続して事業を実施することが必要である。 ・調理室のない施設での取り組み方法の研究が必要である。	・次年度以降も継続して事業を実施することが必要である。 ・調理室のない施設での取り組み方法の研究が必要である。	・次年度以降も継続して事業を実施することが必要である。 ・調理室のない施設での取り組み方法の研究が必要である。	・次年度以降も継続して事業を実施することが必要である。 ・調理室のない施設での取り組み方法の研究が必要である。	・次年度以降も継続して事業を実施することが必要である。 ・調理室のない施設での取り組み方法の研究が必要である。	・新型コロナウイルス対策のため食育に関する講座の方法について見直しが必要である。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:おおむね目標通り実施している。 後期に反映すべきこと:生活習慣や食育は継続して行っていくようにする。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」		
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』<19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』<30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す
今後の方向性・取組			
朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。 市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。			

通番	17	所管課	子育て相談室(子ども家庭支援センター)			
事業名	栄養講座・食育講座					
事業概要	17-c ①1～2歳児の栄養・食生活講習会 ②親子食事作り講習会 ③妊娠期からの食生活講習会					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	利用者へのアンケート	利用者へのアンケート	利用者へのアンケート	利用者へのアンケート	利用者へのアンケート	
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
各年1回実施	講習会を通じて食の大切さを知る。 各項目の実施日 ①平成28年1月27日 ②平成27年7月30日 ③平成27年10月31日	講習会を通じて食の大切さを知る。 各項目の実施日 ①平成29年1月25日 ②平成28年7月28日 ③未実施	講習会を通じて食の大切さを知る。 各項目の実施日 ①平成29年9月28日 ②平成29年7月27日 ③平成30年2月21日	講習会を通じて食の大切さを知る。 各項目の実施日 ①平成30年7月25日 ②平成30年9月22日 ③平成31年2月27日	講習会を通じて食の大切さを知る。 各項目の実施日 ①未実施(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止) ②令和元年7月31日 ③令和元年8月28日	各年1回継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	やや取組が遅れている。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	継続して安全な食品や調理の仕方、食べ方の提示や、講習を通じて情報提供を行う。	現状、妊娠期の食生活講習を子ども家庭支援センターで行うのは、まだ市民には受け入れがされてなく困難。いかに参加してもらえるか課題。	妊娠期からの食生活において、7月スタートしたゆりかごこくぶんじ事業で、広報に協力を得る他に連携が必要。	妊娠期からの食生活講習の周知が図れるよう、ゆりかごこくぶんじ事業と連携を行っていく必要がある。	妊娠期からの食生活に関する講習会については、ゆりかごや助産院等での周知を積極的に行ってきたが、参加者がいないことが数年続いている。親子ひろばでの妊娠期の食育の取り組みは、利用コースとマッチしていないため、見直しが必要である。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:年1回程度、食を通じた講座等を継続的に実施している。しかし、妊娠期(特に、プレママ、プレパパ)の方々の集まりが少なく、苦慮している。 後期に反映すべきこと:妊娠期の取組については、親子ひろばでの実施を見直す必要がある。それ以外については、前期同様に実施する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	18	所管課	健康推進課			
事業名	個別栄養相談					
事業概要	健康の保持増進を図るため、個別栄養相談を実施する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	参加者へのアンケートを検討	スタッフへの聞き取り調査。今後参加者へのアンケートを検討	参加者へのアンケートを検討	参加者へのアンケートを検討	相談後の聞き取りや反応(行動変容の意識変化の有無)	/
	未実施	実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
個別栄養相談 年10回実施	年10回実施	年12回実施	年12回実施	年12回実施	年11回実施	個別栄養相談 年10回以上
「働き盛り」世代等への取組	/	/	/	/	/	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	相談機会を増やすため、毎月実施。	毎月実施の継続	毎月実施の継続	毎月実施の継続	新型コロナウイルス感染症対策で1回実施を中止。国・市の方針を従い、毎月実施の継続	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 28年度より毎月実施で年12回実施できた。今後の目標と具体的な行動を相談者と共に立てるため、モチベーションが維持され健康の保持増進に相談が役立っている。 後期に反映すべきこと: 今後も毎月実施を継続し、行動結果を評価する相談としても活用していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活 「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	19	所管課	健康推進課				
事業名	離乳食講習会						
事業概要	離乳食に対する知識の普及を図り、母子の健康保持・増進に努める。離乳食の作り方だけでなく、仲間づくりの場とする。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	参加者へのアンケート	参加者へのアンケート	参加者へのアンケート	参加者へのアンケート	参加者へのアンケート	/	
	実施	実施	実施	実施	実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)		
各年12回実施	各年12回実施	各年12回実施	各年12回実施	各年12回実施	各年11回実施	継続して実施	
「働き盛り」世代等への取組	/	/	/	/	/	/	
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	申込みが多いため、定員を増加させていく。	定員を増加したことで、多くの方が希望日に受講できるようになった。	毎月実施の継続	毎月実施の継続	市民が参加しやすく理解しやすい内容で開催していく。	A	

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:毎月実施し、定員も増員し、機会を逸することなく受講できるようにした。後期に反映すべきこと:今後も市民が参加しやすく理解しやすい内容で継続していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活 「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組
朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	★20	所管課	健康推進課			
事業名	両親学級・乳幼児健診など母子保健事業での情報提供					
事業概要	母子保健事業を活用し、子どもだけではなく保護者の健康づくりの必要性やの生活習慣病等について情報提供を実施。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	参加者へのアンケート	参加者へのアンケート	参加者へのアンケート	参加者へのアンケート	参加者へのアンケート	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
・両親学級(栄養講話)年4回実施 ・乳幼児健診(集団)年72回実施	・両親学級(栄養講話)年4回 ・乳幼児健診(集団)年72回	・両親学級(栄養講話)年4回 ・乳幼児健診(集団)年72回	・両親学級(栄養講話)年4回 ・乳幼児健診(集団)年73回	・両親学級(栄養講話)年4回 ・乳幼児健診(集団)年72回	・両親学級(栄養講話)年4回 ・乳幼児健診(集団)年72回	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	母子事業を活用し、情報提供していく。	母子事業を活用し、情報提供していく。	母子事業を活用し、情報提供していく。	母子事業を活用し、情報提供していく。	母子事業を活用し、情報提供していく。	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	
今後の課題	引き続き、子どもだけでなく、保護者の健康づくりの情報も提供していく。	引き続き、子どもだけでなく、保護者の健康づくりの情報も提供していく。	引き続き、子どもだけでなく、保護者の健康づくりの情報も提供していく。	引き続き、子どもだけでなく、保護者の健康づくりの情報も提供していく。	引き続き、子どもだけでなく、保護者の健康づくりの情報も提供していく。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:妊娠中の食事や離乳食について情報提供を行うと同時に、保護者の健康づくりの必要性も伝えることができた。 後期に反映すべきこと:今後も母子保健を通し、子どもだけでなく、保護者、家族の健康づくりにつながるよう努めていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活 「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	21	所管課	健康推進課			
事業名	若い世代への食の情報提供チラシ配布					
事業概要	市内大学・高校等と連携し、大学生に生活習慣病予防や食の情報提供チラシ配布。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	配布先への聞き取りを検討 未実施	配布先への聞き取り 実施	配布先への聞き取り 実施	配布先の聞き取り 実施	配布先の聞き取り 実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
市内1大学に配布	・市内大学1校・高校3校・専門学校1校に配布 ・本庁舎で配架(保険課・生活福祉課)	・市内大学1校・高校3校・専門学校1校の一年生に配布 ・本庁舎で配架(保険課・生活福祉課)	・市内大学1校・高校3校・私立中学校1校・専門学校1校の一年生に配布 ・本庁舎で配架(保険課・生活福祉課)	・市内大学1校・高校3校・私立中学校1校・専門学校1校の一年生に配布 ・本庁舎で配架(保険年金課・生活福祉課)	・市内大学1校・高校3校・私立中学校1校・専門学校1校の一年生に配布 ・本庁舎で配架(保険年金課・生活福祉課)	市内の高校・専門学校・大学等配布場所の拡大
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	若い世代への食の情報の周知方法	市HPに掲載を行った。今後も若い世代への食の情報の周知に工夫が必要。	実施の継続	実施の継続	実施の継続	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:市内中(私立)・高校・専門学校・大学等の配布と配架、事業等で配布ができた。 後期に反映すべきこと:各校との連携や、事業・イベント等で健康保持についての情報提供ができるよう努めていきたい。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活 「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	22	所管課	高齢福祉課			
事業名	一般介護予防事業					
事業概要	「介護予防把握事業」「介護予防普及啓発事業」「地域介護予防活動支援事業」「一般介護予防事業評価事業」「地域リハビリテーション活動支援事業」から構成される。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	開催状況把握	開催状況把握	開催状況把握	開催状況把握	開催状況把握	
	未実施	未実施	未実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
地域包括支援センターと健康推進課との共催実施「介護予防教室」「家族介護者交流会」において年4回実施	地域包括支援センターと健康推進課との共催実施「介護予防教室」「家族介護者交流会」において年4回実施	地域包括支援センターと健康推進課との共催実施「介護予防教室」「家族介護者交流会」において年4回実施	市、委託地域包括支援センターにて開催 ・介護予防講演会 年1回 ・転倒予防教室 年18回 ・介護予防教室 年24回 ・家族介護者交流会 年28回	市、委託地域包括支援センターにて開催 ・介護予防講演会 年1回 ・転倒予防教室 年8回 ・介護予防教室 年8回 ・家族介護者交流会 年22回	市、委託地域包括支援センターにて開催 ・介護予防講演会 年1回 ・転倒予防教室 年8回 ・介護予防教室 年7回 ・家族介護者交流会 年22回	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	健康維持には適正な食生活を送ることが必要であることの普及啓発を推進する。	口腔機能維持のため口腔ケアの重要性とかかりつけ歯科医を持つことの重要性を伝えること、低栄養予防について普及啓発を推進する。	介護予防における食と口腔機能の重要性に関する気づき支援と暮らしの中での取り組み方を普及啓発する必要がある。	多職種連携の介護予防ケアマネジメントを実施すべく、歯科医師と歯科衛生士の連携が課題である。	多職種連携の介護予防ケアマネジメントを実施すべく、歯科医師や歯科衛生士と連携していく必要がある。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:多職種と連携して介護予防マネジメントを進める基盤が築かれつつある。 後期に反映すべきこと:口腔ケアや栄養改善に関する事業において健康推進課との連携を更に深めていく必要がある。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携してまいります。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開してまいります。

通番	23	所管課	高齢福祉課			
事業名	高齢者配食サービス事業					
事業概要	ひとり暮らし・高齢者のみ世帯・日中独居の高齢者に平日昼食を定期的に届けることにより、高齢者の健康保持、安全等の確認を行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	アンケート調査 未実施	アンケート調査 未実施	アンケート調査 未実施	アンケート調査 未実施	アンケート調査 未実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年間配食数8,333食(平成26年度)	年間配食数7,588食	年間配食数6,358食	年間配食数7,842食	年間配食数6,631食	年間配食数4,685食	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	民間でも配食サービスを行っている事業者が多数整備されてきているため、必ずしも行政で行う必要はなくなってきた。また、行政の事業で行うことが民間事業の圧迫となることもありうるため、民間のサービスについてサテライト検討が必要がある。	栄養バランスの良い食事の提供をしているが昼食1回のサービスで健康を確保するのは難しいため、民間事業者なども併せて利用することで継続的に食事がとれる状態にする必要がある。	民間でも同様のサービスが充実してきていることから、サービス提供形態について検証見直しを行う必要がある。	行政が行う統一的なサービスではなく、利用者が個人にあったサービスを選択することができるのと良い。	サービス終了に向け、利用者に対して丁寧な説明を行い、民間サービスへの移行を促していく。	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:見守り事業として事業を行ってきたが、民間でも同様の事業があり、行政が行わなくても代替する手段があるため平成29年度末をもって新規受付を終了し、既存の利用者については令和2年度末までに民間サービスへの移行を図る。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	24	所管課	子育て相談室(こどもの発達センターつくしんぼ)				
事業名	摂食指導						
事業概要	専門指導として摂食指導を取り入れ、摂食指導の知識・大切さを保護者へアプローチすると共に、指導員等の研修も兼ねて行う。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	年4回、専門医による評価を実施。必要に応じて、療育の中で随時実施している。	年4回、専門医による評価を実施。必要に応じて、療育の中で随時実施している。	年4回、専門医による評価を実施。必要に応じて、療育の中で随時実施している。	年4回、専門医による評価を実施。必要に応じて、療育の中で随時実施している。	年4回、専門医による評価を実施。必要に応じて、療育の中で随時実施している。		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
摂食指導は年4回(5月・7月・10月・1月)実施	摂食指導は年4回(5月・7月・10月・1月)実施。食事の形態や介助方法等の指導を受け、療育の中に取り入れた。	摂食指導は年4回(4月・7月・11月・2月)実施。食事の形態や介助方法等の指導を受け、療育の中に取り入れた。	摂食指導は年4回(4月・7月・10月・2月)実施。食事の形態や介助方法等の指導を受け、療育の中に取り入れた。	摂食指導は年4回(4月・7月・10月・1月)実施。食形態や介助方法等の指導を受け、療育の中に取り入れた。	摂食指導は年4回(4月・7月・10月・1月)実施。食形態や介助方法等の指導を受け、療育の中に取り入れた。	継続して実施	
「働き盛り」世代等への取組							
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	見た目食べられている子に対しても、機能的に食べられるようにすることが課題。	職員の摂食介助技術の向上及び通園児の摂食状況の見極めができるようにすることが課題。	新入職員の技術向上と、通園児の感覚過敏を軽減できるようにしていくことが課題。	新入職員の技術向上と、通園児の感覚過敏を軽減できるようにしていくことが課題。	職員の摂食介助技術の向上、機能的に食べられるようにすることが課題。	A	

前期計画(平成27～31年度)の取組	A	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと 自己評価: 利用児童の感覚過敏を軽減し、また職員の介助技術向上も行った。後期に反映すべきこと: 療育に活かすため、引き続き専門医による摂食指導を実施する。
--------------------	---	---

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	25	所管課	子ども子育て事業課(保育園)			
事業名	給食を通じた乳幼児期の食育指導					
事業概要	日々の給食提供から季節の食材や料理を伝える。 伝統的な行事にまつわる食事の提供により伝統食を伝える。 園内行事に合わせた食の提供等により、楽しい食体験を伝える。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	アンケート	アンケート	アンケート	実施回数	実施回数	/
	未実施	未実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
毎月実施	年一回実施	年一回実施	毎月1回実施	毎月1回実施	毎月1回実施	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/	/	/	/	/	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	予算との兼ね合い	予算との兼ね合い	予算との兼ね合い	予算との兼ね合い	予算との兼ね合い	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:各園で食育や行事に合わせた献立をたて、園児が喜ぶ食事の提供ができた。 後期に反映すべきこと:継続していくことで食材に興味を持つなどの食体験を伝えていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	26	所管課	子ども子育て事業課(保育園)				
事業名	保育園内における野菜等の栽培						
事業概要	さまざまな野菜(食材)を栽培し、食べることで野菜(食材)に興味を持たせる。 野菜(食べ物)の育ちを知らせる。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	実施回数	実施回数	実施回数	実施回数	実施回数	/	
	未実施	未実施	未実施	実施	実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)		
春季作と秋季作の年2期作とその収穫	春季作と秋季作の年2期作とその収穫	春季作と秋季作の年2期作とその収穫	定期的に植えて収穫	年数回収穫実施	年数回収穫実施	継続して実施	
「働き盛り」世代等への取組	/	/	/	/	/	/	
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	予算との兼ね合い	予算との兼ね合い	予算との兼ね合い	予算との兼ね合い	予算との兼ね合い	A	

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 春作物・秋作物の二期作で栽培物を育てることでその時期の旬の食材に興味を持ち、調理したての本来の味を知らせることができた。 後期に反映すべきこと: 継続していくことで、食材に興味を持つなどの食体験を伝え広めていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活 「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	27	所管課	子ども子育て事業課(保育園)			
事業名	芋ほり等の農業体験					
事業概要	地域での農業体験を通して、食材を作っている人について伝える。 また自分の関わる地域の食材を伝える。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	実施回数	実施回数	実施回数	実施回数	実施回数	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年1回実施	年一回実施	年一回実施	平均月1回以上	年2回実施	年1回実施	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/	/	/	/	/	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	予算との兼ね合い	予算との兼ね合い	予算との兼ね合い	予算との兼ね合い	予算との兼ね合い	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:大きな畑で収穫することで貴重な農業体験ができた。 後期に反映すべきこと:継続していくことで地域の方との関わりを一層深め、食体験を豊かにしていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活 「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	28	所管課	子ども子育て事業課(保育園)			
事業名	給食地域交流会					
事業概要	地域の子育て世代に対して実際に給食を食べることを含めた情報提供を行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	アンケート	アンケート	アンケート	アンケート	アンケート	/
	未実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
給食地域交流会 年1～2回実施	年一回実施	年一回実施	月1回以上	月1～2回実施	月1～2回実施	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/	市報・HPでの周知	市報・HPでの周知	市報・HPでの周知	/	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	予算との兼ね合い	予算との兼ね合い	予算との兼ね合い	予算との兼ね合い	予算との兼ね合い	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:多くの地域の親子に来てもらい、保育園の給食の味などを知ってもらうことができた。 後期に反映すべきこと:継続していくことで地域の方にも保育園を通し、家庭でも反映できるように広めていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組
朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	29	所管課	経済課			
事業名	①市民農園 ②市民農業大学					
事業概要	①市民が野菜栽培を通じて土に親しむと共に生産の喜びを味わい、市民相互の交流を深めてより豊かな余暇生活を実現する。 ②市民に「農業・農業者・農場への関心と理解を深めてもらう」ことを理念として、地元農業者の協力と指導により、受講生の手で農作物の播種・定植から除草などの農場管理、収穫に至る一連の作業に取り組む体験学習を行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり
モニタリング方法と実施	利用者アンケートの実施	利用者アンケートの実施	利用者アンケートの実施	利用者アンケートの実施	利用者アンケートの実施	/
	未実施	未実施	未実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
①市内5か所です。今年度は内1園(西国分寺駅前)の使用者入れ替えを行い、新たに119名が使用 ②受講生24名中24名が修了	①市内5か所です。4園(西恋ヶ窪、戸倉、東元町、光町)計335区画の使用者入れ替えを行った ②受講生29名中27名が修了	①市内5か所です。今年度は内1園(西国分寺駅前)計126区画の使用者入れ替えを行った ②受講生23名中23名全員が修了	①市内5か所です。4園(西恋ヶ窪、戸倉、東元町、光町)計335区画の使用者入れ替えを行った ②受講生21名中21名が修了	①市内5か所です。30年度は内1園(西国分寺駅前)の使用者入れ替えを行った ②受講生22名中21名が修了	①市内5か所です。4園(西恋ヶ窪、戸倉、東元町、光町)計321区画の使用者入れ替えを行った ②受講生15名中15名が修了	①②共に農業理解の促進に繋がっているため、継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/	/	/	/	/	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	①真に農業振興に資する取組であるか再検討する必要がある。 ②今後とも継続して実施できるよう周知を図り、また環境を整備していく。	①あり方を含め農業振興に資する取組であるか多角的に検討する必要がある。 ②借地運営のため圃場の安定的・恒常的確保が課題。	①あり方を含め農業振興に資する取組であるか多角的に検討する必要がある。 ②借地運営のため圃場の安定的・恒常的確保が課題。	①あり方を含め農業振興に資する取組であるか多角的に検討する必要がある。 ②借地運営のため圃場の安定的・恒常的確保が課題。	①あり方を含め農業振興に資する取組であるか多角的に検討する必要がある。 ②借地運営のため圃場の安定的・恒常的確保が課題。近年受講生が減ってきているため、情報発信の強化が必要である。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: ①②共に市民の農業への理解促進に繋げることができた。 後期に反映すべきこと: ①②共に土地を使用賃借しているため、事業の安定性が図れるよう対応していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	30	所管課	経済課			
事業名	援農ボランティア募集					
事業概要	農業者の高齢化や後継者不在など、担い手不足の問題を抱えた農家が増加していることを受け、援農ボランティアの「養成」と「紹介」を「国分寺市民農業大学」の受講生を対象として実施。援農活動を希望する認定者を、受入農家に紹介する制度。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 意欲の形成 <input checked="" type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 意欲の形成 <input checked="" type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 意欲の形成 <input checked="" type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 意欲の形成 <input checked="" type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 意欲の形成 <input checked="" type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	活動希望者の意向把握 実施	活動希望者の意向把握 実施	活動希望者の意向把握 実施	活動希望者の意向把握 実施	活動希望者の意向把握 実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
市民農業大学受講生24名中、23名が援農ボランティア養成講座を受講し、内20名が援農ボランティア認定	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
	市民農業大学受講生29名中、27名が援農ボランティア養成講座を受講し、内25名が援農ボランティア認定	市民農業大学受講生23名中、22名が援農ボランティア養成講座を受講し、22名全員が援農ボランティア認定	市民農業大学受講生21名中、21名が援農ボランティア養成講座を受講し、21名全員が援農ボランティア認定	市民農業大学受講生22名中、21名が援農ボランティア養成講座を受講し、21名全員が援農ボランティア認定	市民農業大学受講生15名中、15名が援農ボランティア養成講座を受講し、15名全員が援農ボランティア認定	引き続き農業者の助けになっている援農ボランティアの育成・派遣を継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	援農ボランティアの恒常的な確保。	活動希望者と受入れ農家とのマッチング	活動希望者と受入れ農家とのマッチング	活動希望者と受入れ農家とのマッチング	活動希望者と受入れ農家とのマッチング。ボランティアを養成している市民農業大学の受講生が近年減ってきているため、情報発信の強化が必要である。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:概ね順調に援農ボランティアの養成及び派遣が達成できた。 後期に反映すべきこと:ボランティア活動を辞めてしまう活動者の理由を把握し、継続的なマッチングを実施していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活 「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	31	所管課	経済課			
事業名	直売所マップの配布					
事業概要	農業振興補助金を活用し、JA東京むさし国分寺支店が制作した直売所マップを市役所の窓口等で配布する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	配布部数の把握 未実施	配布部数の把握 実施	配布部数の把握 実施	配布部数の把握 実施	配布部数の把握 実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
窓口以外にも様々な農業イベントで配布	窓口以外にも様々な農業イベントで配布	窓口以外にも様々な農業イベントで配布	窓口以外にも様々な農業イベントで配布	窓口以外にも様々な農業イベントで配布	窓口以外にも様々な農業イベントで配布	直売所情報を精査し、最新情報を掲載した直売所マップを配布
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	引き続き配布を行う。	最新の情報更新とデジタル化による市HP等への掲載。	引き続き配布を行う。	引き続き配布を行う。	情報更新の頻度が課題であるが、情報発信ツールとして有効であるため引き続き配布を行う。	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価: 農業関連イベント等で、市民に市内直売所マップを配布することができた。 後期に反映すべきこと: 既に農家の直売所が閉鎖されている場合があるため、情報の更新を行っていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携してまいります。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	32	所管課	経済課				
事業名	地場野菜の周知						
事業概要	市民農業大学、農業体験農園、こくぶんじ朝市、農業祭、農ウオーク等の農業関連事業を通じて参加者に対し、市内産の野菜をPRする。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	認知率調査	認知率調査	認知率調査	認知率調査	認知率調査		
	未実施	未実施	未実施	実施	実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)		
市民農業大学、農業体験農園(全6カ所)、こくぶんじ朝市(年2回)、農業祭、農ウオーク等を実施し、参加者に市内産の野菜をPR	市民農業大学、農業体験農園(全7カ所)、こくぶんじ朝市(年2回)、農業祭、農ウオーク、ふれあい視察会、親子農業体験教室、野菜作りの半日体験講習会等を実施し、参加者に市内産の野菜をPR	市民農業大学、農業体験農園(全7カ所)、こくぶんじ朝市(年2回)、農業祭、農ウオーク、ふれあい視察会、親子農業体験教室、野菜作りの半日体験講習会等を実施し、参加者に市内産の野菜をPR	市民農業大学、農業体験農園(全7カ所)、こくぶんじ朝市(年2回)、農業祭、農ウオーク、ふれあい視察会、親子農業体験教室、野菜作りの半日体験講習会等を実施し、参加者に市内産の野菜をPR	市民農業大学、農業体験農園(全7カ所)、こくぶんじ朝市(年2回)、農業祭、農ウオーク、ふれあい視察会(うど見学会)等を実施し、参加者に市内産の野菜をPR	市民農業大学、農業体験農園(全7カ所)、こくぶんじ朝市(年1回)、農業祭、農ウオーク等を実施し、参加者に市内産の野菜をPR	地場産野菜の利用促進に繋がっているため、継続して実施	
「働き盛り」世代等への取組	/						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	さらに周知を図る。	多様な情報発信ツールの活用	多様な情報発信ツールの活用	多様な情報発信ツールの活用	多様な情報発信ツールの活用	A	

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:多様な事業を通じて、市民に地場産野菜を知ってもらうことができた。 後期に反映すべきこと:野菜だけでなく、果樹・花卉・植木などを含めた農畜産物のPRに努める。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組
朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	33	所管課	経済課			
事業名	農業体験					
事業概要	市民農業大学、市民農園、国分寺いきいき農園、農業体験農園等の事業実施による市民の農業体験の場の提供。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	各事業ごとに記載。	各事業ごとに記載。	各事業ごとに記載。	各事業ごとに記載。	各事業ごとに記載。	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
様々な農業体験事業を実施	各事業ごとに記載。	No.29, No.32を参照	No.29, No.32を参照	市民の農業体験の場として、市民農業大学、市民農園、国分寺いきいき農園(親子農業体験教室・野菜作りの半日体験講習会含む)、農業体験農園等の事業を実施	市民の農業体験の場として、市民農業大学、市民農園、国分寺いきいき農園(親子農業体験教室・野菜作りの半日体験講習会含む)、農業体験農園等の事業を実施	市民の農業・農業者・農地に関する相互理解の促進のため、継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	各事業ごとに記載。	No.29, No.32を参照	No.29, No.32を参照	No.29, No.32を参照	No.29, No.32を参照	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:農業関連事業を通じて、市民に農業体験の場を提供することができた。 後期に反映すべきこと:農業を体験したいと考える市民に効果的に情報が届くように手法を検討する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組
朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携してまいります。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	34	所管課	経済課			
事業名	農業体験農園					
事業概要	農業経営の一環として農家自らが開設し、市民に連続した農業体験をしてもらう市民体験型の農園で、種も肥料も野菜づくりに必要なものをすべて農家が用意。年間約20品目程度の多品種栽培を体験しながら、収穫物を受け取る。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり
モニタリング方法と実施	利用者アンケートの実施	利用者アンケートの実施	利用者アンケートの実施	利用者アンケートの実施	利用者アンケートの実施	
	未実施	実施	実施	実施	未実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
市内6園(内1園が今年度開園)にて開設	市内7園(内1園がH27年度開園)にて開設	市内7園にて開設(新規開設なし)	市内7園にて開設(新規開設なし)	市内7園にて開設(新規開設なし)	市内7園にて開設(新規開設なし)	農業経営の一環となるため、更に農業体験の拡充を図る
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	体験農園の持続的な運営が可能となるようさらに支援・周知を図る。	体験農園の持続的な運営が可能となるようさらに支援・周知を図る。	体験農園の持続的な運営が可能となるようさらに支援・周知を図る。	体験農園の持続的な運営が可能となるようさらに支援・周知を図る。	体験農園の持続的な運営が可能となるよう、農園主同士の意見交換会を開催し、情報共有や市への支援要望の把握を行う。	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:計画策定時より、新たに1園の農業体験農園を開設することができた。 後期に反映すべきこと:持続可能な運営を目指すべく、農園主同志の意見交換会などを開催し、情報の共有を図っていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」		
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』<19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』<30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す
今後の方向性・取組			
朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。 市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。			

通番	35	所管課	経済課			
事業名	農業祭					
事業概要	農畜産物の品質改善、栽培及び肥育管理の合理化を図り、都市農業の指針を確立し、農業経営の安定と生産意欲の向上に努め農業振興に寄与するとともに、自然環境保護と回復に深い関連のある農業を一般公開し、市民との連携を深める。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	来場者へのアンケートの実施	来場者へのアンケートの実施	来場者へのアンケートの実施	来場者へのアンケートの実施	農業祭での売り上げ実績	
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
11月1日、2日に国分寺市農業祭を実施	10月31日、11月1日に国分寺市農業祭を実施	11月5日、6日に渡り農業祭本祭を実施。これに前後し、一環としてハウストマト品評会、立毛品評会、うど品評会を実施	11月4日、5日に渡り農業祭本祭を実施。これに前後し、一環としてハウストマト品評会、立毛品評会、うど品評会を実施	11月3日、4日の二日間に渡り農業祭本祭を実施。本祭に前後し、農業祭の一環としてハウストマト品評会、立毛品評会、うど品評会を実施	11月3日、4日の二日間に渡り農業祭本祭を実施。本祭に前後し、農業祭の一環としてハウストマト品評会、立毛品評会、うど品評会を実施	市民の農業・農業者・農地に関する相互理解の促進や地場産野菜の普及啓発のため、継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	引き続き実施する。	引き続き実施する。	引き続き実施する。	引き続き実施する。	引き続き実施する。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:市内最大の農業祭等を通じて、市民に国分寺の農業・農業者・農地に関する理解の促進を図ることができた。 後期に反映すべきこと:農業者の意欲向上のためにもSNSなどを活用して、受賞者情報を発信していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	36	所管課	経済課				
事業名	JA協賛調理教室						
事業概要	JA東京むさし国分寺支店「セミナールーム」にてJAが企画した料理教室を市民向けに実施。食育や地産地消に直結する講座。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	参加者アンケートの実施	参加者アンケートの実施	参加者アンケートの実施	参加者アンケートの実施	参加者人数		
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)		
カレー、お菓子等料理教室を年5回実施	料理教室を年8回実施	国分寺産うど料理、味噌づくりなど市民向け料理教室を年6回実施	国分寺産うど料理、スイーツ教室など市民向け料理教室を年9回実施	国分寺産うど料理、いちご大福作り、パンプリン作り、まんじゅう作りなど市民向け料理教室を年7回実施	国分寺産うど料理、いちご大福作り、行事食(端午の節句、七夕、重陽の節句、正月、ひな祭り)など市民向け料理教室を年10回実施	継続して市報に掲載し、広く市民にPRする	
「働き盛り」世代等への取組							
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	市事業ではないため効果測定がしづらい。	市事業ではないため効果測定がしづらい。	市事業ではないため効果測定がしづらい。	市事業ではないため効果測定がしづらい。	市事業ではないため効果測定がしづらい。	B	

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:概ね順調に食育・地産地消に関わる講座を開催することができた。後期に反映すべきこと:JAと連携して、事業を進めていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す

今後の方向性・取組

朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。
市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。

通番	37	所管課	子ども子育て事業課(児童館)			
事業名	児童館の料理教室					
事業概要	子どもや乳幼児親子で参加できる料理の企画・実施。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	料理行事実施回数の把握	料理行事実施回数の把握	料理行事実施回数の把握	料理行事実施回数の把握	料理行事実施回数の把握	
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年67回開催(6児童館合計)	料理企画54回(6児童館合計)	料理企画54回(6児童館合計)	料理企画62回(6児童館合計)	料理企画63回(6児童館合計)	料理企画63回(6児童館合計)	料理企画60回(6児童館合計)
「働き盛り」世代等への取組	/					
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	調理専用の部屋の確保ができないので、衛生面の徹底をしての実施となる。自由参加のため、アレルギー児の把握が難しい。					A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 子どもや乳幼児親子で参加できる料理の企画を行い、食への興味を持ちみんなで食べる楽しみの体験ができた。 後期に反映すべきこと: 楽しみながら調理する体験を通じて、食への興味をもってもらい、食べることが健康にもつながっていることを自然なかたちで伝えていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-1食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」		
施策の目標	毎日、朝食を食べる 食事を食べるときはよく噛んで食べる		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
朝食を食べている人の割合 『毎日食べる』 <19歳以上市民>	81.5%	90%	週2・3日食べていない人も毎日食べるようになった場合の数値
朝食を食べている人の割合 『ほとんど食べない』 <30歳代以下男性>	22.5%	10%以下	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値20～30歳代男性15%以下より下げる
『よく噛んで食べるようにしている』人の割合	25.5%	80%	国の「第2次食育推進基本計画」の目標値『80%以上』を目指す
今後の方向性・取組			
朝食を毎日食べることなど、望ましい食生活を送るために、各種講座・講演会の開催など普及・情報提供を行うとともに、関係機関と連携していきます。 市の食育事業指針を踏まえた上で、食育を、ライフステージに応じて、暮らしの様々な場面の中で、市民一人ひとりや関係機関と連携しながら、地域を巻き込んだ食育行動を展開していきます。			

通番	38	所管課	学務課			
事業名	食育指導					
事業概要	各小学校における栄養職員による食育指導(授業・給食時間での食育指導)。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	各校への取り組み状況調査	各校への取り組み状況調査	各校への取り組み状況調査	各校への取り組み状況調査	各校への取り組み状況調査	/
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
各校年19回実施	各校平均年23.7回実施	各校平均年27.6回実施	各校平均年28.3回実施	各校平均年27.1回実施	各校平均年23.5回実施	各校年20回実施
「働き盛り」世代等への取組	/	/	/	/	/	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	引き続き、栄養職員で食育に関する情報共有を図り、積極的な食育指導を行う。	引き続き、栄養職員で食育に関する情報共有を図り、積極的な食育指導を行う。	引き続き、栄養職員で食育に関する情報共有を図り、積極的な食育指導を行う。	引き続き、栄養職員で食育に関する情報共有を図り、積極的な食育指導を行う。	引き続き、栄養職員で食育に関する情報共有を図り、積極的な食育指導を行う。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:学校の授業や給食時間において、子どもたちが食に対する理解を深め健全な食生活を実践できる工夫を行った。 後期に反映すべきこと:前期同様に実施をしていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-2身体活動・運動		
施策の目標	1日に歩く時間を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
日常生活で歩く時間が、1日『30分未満』の人の割合	23.7%	12.0%	歩いていない人の割合を半分にする
今後の方向性・取組			
少しでも体を動かすこと、時間が無い人でも隙間時間で行える歩くことをはじめとした運動の普及を行います。だれもが気軽に運動に取り組めるよう支援します。			

通番	★39	所管課	子育て相談室(子ども家庭支援センター)			
事業名	運動講座					
事業概要	39-a ①3B体操 ②ストレッチ&ダンス ③リトミック ④自分でできるセルフケア ⑤パパと子どもの遊びの会					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 □スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 □スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 □スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 □スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 □スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり ■受け皿づくり
モニタリング方法と実施	利用者へのアンケート	利用者へのアンケート	利用者へのアンケート	利用者へのアンケート	利用者へのアンケート	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
各年1回実施	講習会を通じて、体を動かせる機会を提供しつなかりをつくる。 ①未実施 ②12月17日実施 ③8月26日実施 ④9月25日実施 ⑤2月20日実施	講習会を通じて、体を動かせる機会を提供しつなかりをつくる。 ①3月1日実施 ②12月15日実施 ③8月25日実施 ④3月16日実施 ⑤2月25日実施	講習会を通じて、体を動かせる機会を提供しつなかりをつくる。 ①1月25日実施 ②12月21日実施 ③6月23日実施 ④11月21日実施 ⑤3月17日実施	講習会を通じて、体を動かせる機会を提供しつなかりをつくる。 ①1月23日実施 ②未実施 ③8月22日実施 ④6月20日実施 ⑤3月16日実施	講習会を通じて、体を動かせる機会を提供しつなかりをつくる。 ①1月29日 ②4月24日 ③9月25日 ④6月20日	各年1回継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	働き盛り世代でもある子育て世代へ、子育て面において取組を実施	働き盛り世代でもある子育て世代へ、子育て面において取組を実施	働き盛り世代でもある子育て世代へ、子育て面において取組を実施	働き盛り世代でもある子育て世代へ、子育て面において取組を実施	働き盛り世代でもある子育て世代へ、子育て面において取組を実施	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	継続して体を動かせる機会を提供し、好評であるが、友達作りのきっかけや繋がりを広められるようより支援が必要である。	体を動かしてリフレッシュできる機会を提供し、その中で一緒に会話ができる時間も作り、繋がりが広げられるよう企画していきたい。	引続き、歌や音楽に合わせて体を動かしたりリフレッシュにつながる機会や、友達作りや情報交換できる場を作っていく。	30年度は、ストレッチ&ダンスは実施しなかったが、ベビーマッサージを実施した。今後もリフレッシュの場となるよう引き続き実施していく。	パパと子どもの遊びの会は、新型コロナウイルス対策のため中止となった。その他は体を動かして汗をかき、よりリフレッシュの場を提供できた。今後も保護者のみと親子のものと双方実施したい。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 子育て家庭のニーズに応じた取り組みを実施している。 後期に反映すべきこと: 子育て中の保護者の健康づくりだけでなく、気分転換等気持ちのリフレッシュの場とするともに、ベビーマッサージ等親子の触れ合いにつながる取組を進めていく。利用者アンケートの要望から、講習会の中で交流の時間を増やし、親同士がつながるきっかけも作っていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-2身体活動・運動		
施策の目標	1日に歩く時間を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
日常生活で歩く時間が、1日『30分未満』の人の割合	23.7%	12.0%	歩いていない人の割合を半分にする
今後の方向性・取組			
少しでも体を動かすこと、時間が無い人でも隙間時間で行える歩くことをはじめとした運動の普及を行います。だれもが気軽に運動に取り組めるよう支援します。			

通番	★39	所管課	健康推進課			
事業名	運動講座					
事業概要	39-b 働き盛り世代でも参加しやすい日程に運動指導員を講師に運動講座を実施して、隙間時間に行える運動を紹介。託児付講座や土日開催など、対象者の参加しやすい工夫・テーマを取り入れて行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	参加者アンケート	参加者アンケート	参加者アンケート	参加者アンケート	参加者アンケート	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年2回実施	年2回実施。 6/13参加者11人 保育8人 9/26参加者16人 保育4人	年1回実施。 7/30参加者12人 保育2人	年2回実施。 9/30参加者9人 保育7人 1/27参加者12人 保育5人	年2回実施。 7/7参加者8人 保育3人 3/2参加者18人 保育5人	年2回実施。 8/31参加者 13人 保育 5人 2/7参加者 15人 保育 1人	他の講座と調整しながら年1回以上の実施
「働き盛り」世代等への取組	土曜日に実施・託児つき	土曜日に実施・託児つき	土曜日に実施・託児つき	土曜日に実施・託児つき	土曜日に実施・託児つき	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	働き盛り世代への周知。	働き盛り世代への周知。	働き盛り世代への周知。	働き盛り世代への周知。 子どもと一緒に取り組める内容の検討。	働き盛り世代への周知。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 託児利用もあり、働き盛り世代への健康づくりについて知識を普及・啓発することができた。後期に反映すべきこと: 子どもと一緒に取り組める内容での実施。運動強度および自宅での実施しやすさなどを考慮した内容の検討。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-2身体活動・運動		
施策の目標	1日に歩く時間を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
日常生活で歩く時間が、1日『30分未満』の人の割合	23.7%	12.0%	歩いていない人の割合を半分にする
今後の方向性・取組			
少しでも体を動かすこと、時間が無い人でも隙間時間で行える歩くことをはじめとした運動の普及を行います。だれもが気軽に運動に取り組めるよう支援します。			

通番	40	所管課	社会教育課			
事業名	グループサークル団体登録					
事業概要	グループサークル団体の受付・登録を行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	申込み数	グループサークル団体登録申込み数	グループサークル団体登録申込み数	グループサークル団体登録申込み数	グループサークル団体登録申込み数	/
	未実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
グループサークル団体登録数 161団体(うち、身体活動・運動団体 117団体)	グループサークル団体登録数 100団体	グループサークル団体登録数 101団体	グループサークル団体登録数 91団体	グループサークル団体登録数 66団体	グループサークル団体登録数 76団体(うち、身体活動・運動団体 34団体)	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	要綱等の整備が必要。	登録していない団体への更なる周知が必要	登録していない団体への更なる周知が必要	登録していない団体への更なる周知が必要	登録していない団体への更なる周知が必要	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:継続して実施し、目標を達成した。 後期に反映すべきこと:登録していない団体へ周知を行う。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-2身体活動・運動
施策の目標	1日に歩く時間を増やす

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
日常生活で歩く時間が、1日『30分未満』の人の割合	23.7%	12.0%	歩いていない人の割合を半分にする

今後の方向性・取組
少しでも体を動かすこと、時間が無い人でも隙間時間で行える歩くことをはじめとした運動の普及を行います。だれもが気軽に運動に取り組めるよう支援します。

通番	41	所管課	社会教育課			
事業名	プレイステーション整備・運営(野外活動)					
事業概要	青少年が生き生きと安全に遊べる遊び場として、指定管理者制度により国分寺市プレイステーションの管理・運営を行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	年間利用者数 実施	年間利用者数 実施	年間利用者数 実施	年間利用者数 実施	年間利用者数 実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年間利用者数 15,466人 (平成25年度)	16,081人	14,480人	12,896人	10,726人	9,128人	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	新用地の確保	新用地の確保	新用地の確保	新用地の確保	新施設での安定運用	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:継続して実施し、目標を達成した。 後期に反映すべきこと:移転先でも現状と同様に利用できる環境を整備する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-2身体活動・運動		
施策の目標	1日に歩く時間を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
日常生活で歩く時間が、1日『30分未満』の人の割合	23.7%	12.0%	歩いていない人の割合を半分にする
今後の方向性・取組			
少しでも体を動かすこと、時間が無い人でも隙間時間でできる歩くことをはじめとした運動の普及を行います。だれもが気軽に運動に取り組めるよう支援します。			

通番	42	所管課	スポーツ振興課			
事業名	スポーツ大会開催					
事業概要	各種スポーツ大会を開催する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	アンケートの実施	アンケートの実施	アンケートの実施	アンケートの実施	王管団体からの実施報告に事業の課題等を記載してもらう	/
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
7大会(市民体育大会、少年野球大会、少年少女サッカー大会、少年少女バレーボール大会、少年少女バドミントン大会、壮年ソフトボール大会、市民体操祭)	7大会(市民体育大会、少年野球大会、少年少女サッカー大会、少年少女バレーボール大会、少年少女バドミントン大会、壮年ソフトボール大会、市民体操祭)	7大会(市民体育大会、少年野球大会、少年少女サッカー大会、少年少女バレーボール大会、少年少女バドミントン大会、壮年ソフトボール大会、市民体操祭)	7大会(市民体育大会、少年野球大会、少年少女サッカー大会、少年少女バレーボール大会、少年少女バドミントン大会、壮年ソフトボール大会、市民体操祭)	7大会(市民体育大会、少年野球大会、少年少女サッカー大会、少年少女バレーボール大会、少年少女バドミントン大会、壮年ソフトボール大会、市民体操祭)	7大会(市民体育大会、少年野球大会、少年少女サッカー大会、少年少女バレーボール大会、少年少女バドミントン大会、壮年ソフトボール大会、市民体操祭)	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	今後種目数を維持しつつ、種数を増加していく	今後種目数を維持しつつ、種数を増加していく	今後種目数を維持しつつ、種数を増加していく	今後種目数を維持しつつ、種数を増加していく	今後種目数を維持しつつ、参加者数を増加していく	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 大会に出場するために日頃からスポーツに取り組み、その結果5,000人を超える市民が参加があることから、スポーツを通じた健康づくりが推進されている。 後期に反映すべきこと: 若年層を中心とした参加者の掘り起しが必要である。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-2身体活動・運動		
施策の目標	1日に歩く時間を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
日常生活で歩く時間が、1日『30分未満』の人の割合	23.7%	12.0%	歩いていない人の割合を半分にする
今後の方向性・取組			
少しでも体を動かすこと、時間が無い人でも隙間時間で行える歩くことをはじめとした運動の普及を行います。だれもが気軽に運動に取り組めるよう支援します。			

通番	43	所管課	スポーツ振興課			
事業名	スポーツ推進委員によるイベント					
事業概要	スポーツ推進委員により各種イベントを行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	スポーツ推進委員への意向調査	スポーツ推進委員への意向調査	スポーツ推進委員への意向調査	スポーツ推進委員への意向調査	毎月の定例会で事業の反省と市民の様子を共有し、課題を抽出する	
	未実施	実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
ウォーキング3回、スポレクまつり	ウォーキング2回、スポレクまつり1回それぞれ実施	ウォーキング3回、スポレクまつり1回それぞれ実施	ノルディックウォーキング1回、サイクルロゲイニング1回、スポレクまつり1回それぞれ実施	ウォーキング1回、サイクルロゲイニング1回、マイロンクライフフィットネス2回、スポレクまつり1回それぞれ実施	ウォーキング2回、ノルディックウォーキング2回、スポレクまつり1回それぞれ実施	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	委員の新旧入れ替えはあるものの、若年層の委員が少ない。	任期が二年で、来年度委員入れ替えがある。定員数と若年層の確保が必要である。	委員の新旧入れ替えはあるものの、若年層の委員が少ない。	委員の新旧入れ替えはあるものの、若年層の委員が少ない。	委員の新旧入れ替えはあるものの、若年層の委員が少ない。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 身近にできるスポーツや健康増進につながる運動などを年間を通じて企画し、市民に健康づくりの場を提供している。 後期に反映すべきこと: スポーツ推進委員の存在・役割を更に市民に浸透させることが必要である。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-2身体活動・運動		
施策の目標	1日に歩く時間を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
日常生活で歩く時間が、1日『30分未満』の人の割合	23.7%	12.0%	歩いていない人の割合を半分にする
今後の方向性・取組			
少しでも体を動かすこと、時間が無い人でも隙間時間でできる歩くことをはじめとした運動の普及を行います。だれもが気軽に運動に取り組めるよう支援します。			

通番	22(再)	所管課	高齢福祉課			
事業名	一般介護予防事業					
事業概要	「介護予防把握事業」「介護予防普及啓発事業」「地域介護予防活動支援事業」「一般介護予防事業評価事業」「地域リハビリテーション活動支援事業」から構成される。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	開催状況把握	開催状況把握	開催状況把握	開催状況把握	開催状況把握	/
	未実施	未実施	未実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
・介護予防講演会年1回実施 ・転倒予防教室年12回実施 ・介護予防教室年12回実施	市、委託地域包括支援センターにて開催 ・介護予防講演会年1回 ・転倒予防教室年18回 ・介護予防教室年24回実施	市、委託地域包括支援センターにて開催 ・介護予防講演会年1回 ・転倒予防教室年18回 ・介護予防教室年24回実施	市、委託地域包括支援センターにて開催 ・介護予防講演会年1回 ・転倒予防教室年18回 ・介護予防教室年24回 ・家族介護者交流会	市、委託地域包括支援センターにて開催 ・介護予防講演会年1回 ・転倒予防教室年8回 ・介護予防教室年8回 ・家族介護者交流会	市、委託地域包括支援センターにて開催 ・介護予防講演会年1回 ・転倒予防教室年8回 ・介護予防教室年7回 ・家族介護者交流会	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	住民主体の介護予防の実践に繋がるように知識の普及啓発を行う。	セルフマネジメント力を向上するよう介護予防の知識の普及啓発を行う。	健康維持における適切な口腔ケアの必要性について継続的な普及啓発を進めていく必要がある。	介護予防ケアマネジメントの実現が課題である。そのために専門職の多職種連携をどのようにしていくかの検討が必要である。	多職種連携による介護予防ケアマネジメントの実現に向けて引き続き研修等の充実を図っていく必要がある。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:多職種と連携して介護予防マネジメントを進める基盤が築かれつつある。 後期に反映すべきこと:介護予防に資する事業において、住民と専門職の効果的な連携方法を研究する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-2身体活動・運動		
施策の目標	1日に歩く時間を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
日常生活で歩く時間が、1日『30分未満』の人の割合	23.7%	12.0%	歩いていない人の割合を半分にする
今後の方向性・取組			
少しでも体を動かすこと、時間が無い人でも隙間時間で行える歩くことをはじめとした運動の普及を行います。だれもが気軽に運動に取り組めるよう支援します。			

通番	44	所管課	健康推進課(高齢福祉課)			
事業名	地域生きがい交流事業					
事業概要	高齢者がそれぞれの立場から参加し、自ら多様な経験・技術を生かし、さまざまな生きがい活動を実践するため、「生きがい創作・介護予防事業」等を行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	各期毎の満足度アンケート(年3回)	各期毎の満足度アンケート(年3回)	各期毎の満足度アンケート(年3回)	各期毎の満足度アンケート(年3回)	各期毎の満足度アンケート(年2回) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3期講座が途中で中止となりアンケート未実施。	
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年間延べ参加者数 8,610人(平成26年度見込)	年間延べ参加者数 8,788人	年間延べ参加者数 7,606人	年間延べ参加者数 7,280人	年間延べ参加者数 7,876人	年間延べ参加者数 7,104人	年間延べ参加者数 10,000人
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	やや取組が遅れている。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	講座開催回数を増やすとともに、充足率を伸ばしていく。	これまでに開催の無い講座内容を展開し、新規参加者数を増やしていく。講座を卒業した参加者の自主グループ化を促す。	平成30年度以降新たな指定管理期間における地域生きがい交流事業の枠組みについて検討する必要がある。	初心者向けの内容のため、終了講座の受講者や中級者以上の方の活動継続が課題	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策を取りながらも市民の方に安全に、満足度の高い講座を提供することが直近の課題である。	C

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	C	自己評価:年3回のアンケートにおいて「講座に参加し仲間ができた」「講座が楽しみで外出が億劫でなくなった」等ご好評をいただいております。実績値は、平成28年度7,607人、平成29年度7,278人、平成30年度7,876人であり、実績の伸びはあったが、目標値には届かなかった。 後期に反映すべきこと:市民の皆さんのご要望の多い講座や終了後も継続できるような講座の設定や内容づくりに努める。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-2身体活動・運動
施策の目標	1日に歩く時間を増やす

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
日常生活で歩く時間が、1日『30分未満』の人の割合	23.7%	12.0%	歩いていない人の割合を半分にする

今後の方向性・取組
少しでも体を動かすこと、時間が無い人でも隙間時間で行える歩くことをはじめとした運動の普及を行います。だれもが気軽に運動に取り組めるよう支援します。

通番	45	所管課	健康推進課				
事業名	体育館等個人開放・団体貸出し						
事業概要	45-a いきいきセンター管理運営(指定管理)し、市民の健康増進活動の場を提供する。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	指定管理モニタリングチェック及び利用者アンケート 実施	指定管理モニタリングチェック及び利用者アンケート 実施	指定管理モニタリングチェック及び利用者アンケート 実施	指定管理モニタリングチェック及び利用者アンケート 実施	指定管理モニタリングチェック及び利用者アンケート 実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)		
いきいきセンター団体登録数 35団体	いきいきセンター団体登録数 37団体	いきいきセンター団体登録数 36団体	いきいきセンター団体登録数 34団体	いきいきセンター団体登録数 32団体	いきいきセンター団体登録数 32団体	継続して実施	
「働き盛り」世代等への取組							
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	施設利用率の向上	施設利用率の向上 40～60歳代の利用率向上	施設利用率の向上 40～60歳代の利用率向上	施設利用率の向上 40～60歳代の利用率向上	施設利用率の向上 40～60歳代の利用率向上	A	

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:毎年高い施設利用率を維持することができている。また、平成30年度より新たな指定管理者となり自主事業の回数を増やす等の充実を図ることができている。 後期に反映すべきこと:働き盛り世代の利用拡大のために工夫を施す必要がある。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-2身体活動・運動		
施策の目標	1日に歩く時間を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
日常生活で歩く時間が、1日『30分未満』の人の割合	23.7%	12.0%	歩いていない人の割合を半分にする
今後の方向性・取組			
少しでも体を動かすこと、時間が無い人でも隙間時間で行える歩くことをはじめとした運動の普及を行います。だれもが気軽に運動に取り組めるよう支援します。			

通番	45	所管課	スポーツ振興課			
事業名	体育館等個人開放・団体貸出し					
事業概要	45-b 市内体育施設を維持管理し、市民に活動の場を提供する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	施設利用者へのアンケート調査	施設利用者へのアンケート調査	施設利用者へのアンケート調査	施設利用者へのアンケート調査	施設利用者へのアンケート調査	/
	未実施	未実施	未実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
3施設(市民スポーツセンター、市民ひかりスポーツセンター、市民室内プール)	3施設(市民スポーツセンター、市民ひかりスポーツセンター、市民室内プール)	3施設(市民スポーツセンター、市民ひかりスポーツセンター、市民室内プール)	3施設(市民スポーツセンター、市民ひかりスポーツセンター、市民室内プール)	3施設(市民スポーツセンター、市民ひかりスポーツセンター、市民室内プール)	3施設(市民スポーツセンター、市民ひかりスポーツセンター、市民室内プール)	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	施設のバリアフリー化を踏まえた大規模改修が必要である。	バリアフリー等改修工事に伴う実施計画の委託を計画した。(H29設計委託)	公共施設等総合管理計画等を踏まえて、施設の老朽化対策を行う必要がある。	公共施設等総合管理計画等を踏まえて、施設の老朽化対策を行う必要がある。	公共施設等総合管理計画等を踏まえて、施設の老朽化対策を行う必要がある。	A

前期計画(平成27~31年度)の取組	前期計画(H27~31)の取組に対する評価	前期計画(H27~31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32~36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 指定管理者管理の元、年々延べ利用者が増えており、スポーツを通じた健康づくりが推進されている。後期に反映すべきこと: 新たな施設利用者の掘り起しにも積極的に取り組む必要がある。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-2身体活動・運動
施策の目標	1日に歩く時間を増やす

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
日常生活で歩く時間が、1日『30分未満』の人の割合	23.7%	12.0%	歩いていない人の割合を半分にする

今後の方向性・取組
少しでも体を動かすこと、時間が無い人でも隙間時間で行える歩くことをはじめとした運動の普及を行います。だれもが気軽に運動に取り組めるよう支援します。

通番	45	所管課	公民館課			
事業名	体育館等個人開放・団体貸出し					
事業概要	45-c 公民館施設の貸出し					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	利用者懇談会 実施	利用者懇談会 実施	利用者懇談会 実施	利用者懇談会 実施	利用者懇談会 実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
25,000件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	25,548件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	25,156件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	24,939件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	24,890件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	22,310件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	25,000件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	・利用グループの中で、健康体操等の身体活動・運動で学習・活動を行っているグループの把握について研究することが望ましい。	・利用グループの中で、健康体操等の身体活動・運動で学習・活動を行っているグループの把握について研究することが望ましい。	・利用グループの中で、健康体操等の身体活動・運動で学習・活動を行っているグループの把握について研究することが望ましい。	・利用グループの中で、健康体操等の身体活動・運動で学習・活動を行っているグループの把握について研究することが望ましい。	新型コロナウイルス対策による臨時休館のため前年度比10%ほど件数が減少した。	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:おおむね目標通り実施している。 後期に反映すべきこと:利用率を向上させることで、相対的に身体活動・運動での利用グループの利用を増進させる。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-2身体活動・運動
施策の目標	1日に歩く時間を増やす

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
日常生活で歩く時間が、1日『30分未満』の人の割合	23.7%	12.0%	歩いていない人の割合を半分にする

今後の方向性・取組
少しでも体を動かすこと、時間が無い人でも隙間時間でできる歩くことをはじめとした運動の普及を行います。だれもが気軽に運動に取り組めるよう支援します。

通番	45	所管課	地域共生推進課				
事業名	体育館等個人開放・団体貸出し						
事業概要	45-d 福祉センターの貸出し。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	指定管理者による利用者アンケート	指定管理者による利用者アンケート	指定管理者による利用者アンケート	指定管理者による利用者アンケート	指定管理者による利用者アンケート		
	実施	実施	実施	実施	実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)		
2,916件(平成25年度)(身体活動・運動での内訳利用数は不明)	3,235件(身体活動・運動での内訳利用数は不明)	3,243件(身体活動・運動での内訳利用数は不明)	3,186件(身体活動・運動での内訳利用数は不明)	3,348件(身体活動・運動での内訳利用数は不明)	3,031件(身体活動・運動での内訳利用数は不明)	3,000件	
「働き盛り」世代等への取組							
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	利用しやすい環境づくりに向けて指定管理者と協議していく。	利用しやすい環境づくりに向けて指定管理者と協議していく。	利用しやすい環境づくりに向けて指定管理者と協議していく。	利用しやすい環境づくりに向けて指定管理者と協議していく。	利用しやすい環境づくりに向けて指定管理者と協議していく。	A	

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:利用者アンケート結果などを福祉センターの環境整備に生かし、目標値を超過達成することができた。後期に反映すべきこと:引き続き、利用者を増やす取組を継続する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-2身体活動・運動
施策の目標	1日に歩く時間を増やす

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
日常生活で歩く時間が、1日『30分未満』の人の割合	23.7%	12.0%	歩いていない人の割合を半分にする

今後の方向性・取組
少しでも体を動かすこと、時間が無い人でも隙間時間で行える歩くことをはじめとした運動の普及を行います。だれもが気軽に運動に取り組めるよう支援します。

通番	45	所管課	協働コミュニティ課			
事業名	体育館等個人開放・団体貸出し					
事業概要	45-e 地域センター6館及び多喜窪公会堂の集集室等の貸出し。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	利用率等の把握 実施	利用率等の把握 実施	利用率等の把握 実施	利用率等の把握 実施	利用率等の把握 実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
全7館で実施	全7館で継続して実施	全7館で継続して実施	全7館で継続して実施	全7館で継続して実施	全7館で継続して実施	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	地域センターについては、利用率や利用者等は微増している。引き続き利用促進を推進して行く。	地域センターについては、利用率や利用者等は微増している。引き続き利用促進を推進して行く	地域センターについては、利用率や利用者等の増加に向け、引き続き利用促進を図っていく必要がある。	地域センターについては、利用率や利用者等の増加に向け、引き続き利用促進を図っていく必要がある。	地域センター及び多喜窪公会堂について、利用率や利用者等の増加に向け、引き続き利用促進を図っていく必要がある。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:地域センターにおいては、施設予約システムを平成29年6月から導入したことにより、利用者の利便性向上を図っている。 後期に反映すべきこと:施設の老朽化が進んでいることから、故障に関し速やかに対応する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-3こころの健康・休養・睡眠
施策の目標	こころの健康のために余暇を楽しく過ごす。 5時間以上睡眠をとるよう心がける。

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
【再】1日の平均睡眠時間が『5時間未満』の人の割合 <30～50代の市民>	13.0%	10%以下	「働き盛り」世代等における睡眠時間について、5時間未満の短い人が減ることを目指す数値
余暇の過ごし方が『充実している』人の割合	60.8%	80%	ほとんどの市民が余暇を充実していることを目指す割合

今後の方向性・取組	
余暇を楽しく過ごすこと、運動すること、睡眠による十分な休養の確保の重要性などについて普及啓発していくとともに、こころの健康に関する相談体制を充実していきます。	

通番	46	所管課	子育て相談室(子ども家庭支援センター)			
事業名	①かるがも相談 ②フリートーキング					
事業概要	①子育てを通じての不安や悩みを、心理職が受ける。 ②日々の子育ての中で聞きたいことや話したいことなど、みんなでおしゃべりしながら交流する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 ■仲間づくり ■受け皿づくり
モニタリング方法と実施	①実施なし ②利用者からのアンケート	②利用者からのアンケート	①実施なし ②利用者からのアンケート	①実施なし ②利用者アンケート	①実施なし ②利用者アンケート	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
各月1・2回実施	①各月1回または適時実施。 ②育児相談や友達作りの機会を提供。0～6か月対象、6～12か月対象、1歳児以上対象、テーマ別、パパ対象を各6回実施。	①各月1回または適時実施。 ②育児相談や友達作りの機会を提供。0～6か月対象、6～12か月対象、1歳児以上対象、テーマ別、パパ対象を各6回実施。	①各月1回または適時実施。 ②育児相談や友達作りの機会を提供。0～12か月対象を12回、1歳児以上対象、テーマ別、パパ対象を各6回実施。	①適時実施。 ②育児相談や友達作りの機会を提供。0～0歳児対象、テーマ別、パパ対象を各6回実施。	①適時実施。 ②育児相談や友達作りの機会を提供。0～0歳児対象6回、テーマ別5回、パパ対象5回を実施。3月は新型コロナウイルス感染症対策で中止。	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	①広報活動を充実させる。②父親の子育てに積極的な参加と父親同士の仲間づくりを手助けできるよう啓発活動がより必要である。	①周知の方法と利用率をあげる。②父親向けフリートーキングにより多くの父親を参加させる。	①他課との相談の棲み分け。また必要な人が必要な相談がしやすいアプローチ方法を増やす。②父親向けフリートーキングにより多くの父親を参加させる。	①他課との相談の棲み分け。継続が必要な際に適切な支援先へ引き継ぐ方法の整備。②父親向けフリートーキングを保育展示会などを活用し広報を行い、より多くの人に参加を促す。	①他課との相談の棲み分け。継続が必要な際に適切な支援先へ引き継ぐ方法の整備。②父親向けフリートーキングに継続的に参加できるよう、つながりのきっかけづくり、参加者を増やす。0歳対象は特にニーズが高いので回数を検討。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:①かるがも相談を通して、子ども家庭支援センターに気軽に相談してもらえる場所を確保できている。 ②子どもの年齢ごとや父親対象など様々な取組を行っており、子育てに対する不安の解消や仲間づくりの場として活用されている。 後期に反映すべきこと:①かるがも相談のみに特化するのではなく、総合相談としての子ども家庭支援センターを市民に広く知ってもらう必要がある。 ②市内の親子ひろばで、それぞれの地域性等を活かした様々な取組につなげていく必要がある。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-3こころの健康・休養・睡眠
施策の目標	こころの健康のために余暇を楽しく過ごす。 5時間以上睡眠をとるよう心がける。

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
【再】1日の平均睡眠時間が『5時間未満』の人の割合 <30～50代の市民>	13.0%	10%以下	「働き盛り」世代等における睡眠時間について、5時間未満の短い人が減ることを目指す数値
余暇の過ごし方が『充実している』人の割合	60.8%	80%	ほとんどの市民が余暇を充実していることを目指す割合

今後の方向性・取組

余暇を楽しく過ごすこと、運動すること、睡眠による十分な休養の確保の重要性などについて普及啓発していくとともに、こころの健康に関する相談体制を充実していきます。

通番	47	所管課	健康推進課				
事業名	メンタルヘルス講座						
事業概要	メンタルヘルスに関する講座を実施。精神面の気づきのポイントを理解してもらい、心の健康づくりや病気の早期発見・治療に結びつくようにする。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	アンケート	アンケート	アンケート	アンケート	アンケート		
	実施	実施	実施	実施	未実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)		
冬うつ講座実施(隔年で実施)	メンタルヘルス「こころと一本元気講座」参加者15名 保育6名	メンタルヘルス「働く世代から始める睡眠対策」講座参加者15名 保育2名	メンタルヘルス「睡眠を見直してみませんか」講座参加者6名 保育4名	「メンタルヘルス～最新情報を聴いて、なんでも訊いて解決!」講座参加者 11名 保育 1名	「眠れない」は心のサイン?うつ病と睡眠のお話(申込者 17名) ※新型コロナウイルス感染症対策で実施中止。	2年に1回以上実施	
「働き盛り」世代等への取組							
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	働き盛り世代への周知。	働き盛り世代への周知。	働き盛り世代への周知。	働き盛り世代への周知。	働き盛り世代への周知および市民全体のニーズに合った内容での実施を検討していく。講座形式にかわる健康教育の実施を検討。	A	

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:毎年、市民の参加がみられ心の健康づくりについて、関心が高い。後期に反映すべきこと:市民のニーズを考慮しつつ、実施を継続。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-3こころの健康・休養・睡眠
施策の目標	こころの健康のために余暇を楽しく過ごす。 5時間以上睡眠をとるよう心がける。

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
【再】1日の平均睡眠時間が『5時間未満』の人の割合 <30～50代の市民>	13.0%	10%以下	「働き盛り」世代等における睡眠時間について、5時間未満の短い人が減ることを目指す数値
余暇の過ごし方が『充実している』人の割合	60.8%	80%	ほとんどの市民が余暇を充実していることを目指す割合

今後の方向性・取組
余暇を楽しく過ごすこと、運動すること、睡眠による十分な休養の確保の重要性などについて普及啓発していくとともに、こころの健康に関する相談体制を充実していきます。

通番	★48	所管課	健康推進課			
事業名	メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」					
事業概要	携帯電話やパソコンによりストレスや落ち込み度を簡単にチェックするもの。それを実施することで、どこに相談に行ったらよいか分かる仕組みになっている。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	アクセス数及びチェック結果の把握	アクセス数及びチェック結果の把握	アクセス数及びチェック結果の把握	アクセス数及びチェック結果の把握	アクセス数及びチェック結果の把握	
	未実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
アクセス件数 年間138,597件 (平成25年度)	アクセス件数 年間82,473件 (平成26年度)	アクセス件数 年間97,489件 (平成27年度)	アクセス件数 年間72,366件 (平成28年度)	アクセス件数 年間53,893件 (平成29年度)	アクセス件数 年間41,092件 (平成30年度)	アクセス件数 平成25年度実績値以上
「働き盛り」世代等への取組	携帯電話やパソコンにより、手軽に確認できるようにしている。	携帯電話やパソコンにより、手軽に確認できるようにしている。	携帯電話やパソコンにより、手軽に確認できるようにしている。	携帯電話やパソコンにより、手軽に確認できるようにしている。	携帯電話やパソコンにより、手軽に確認できるようにしている。	
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	アクセス件数が昨年より下がっており、周知方法やシステム内容に検討が必要。	アクセス件数は昨年より伸びたが、周知方法等に検討が必要。	アクセス件数が昨年より下がっており、周知方法やシステム内容に検討が必要。	周知方法等を検討し、アクセス数の向上を図る。	アクセス件数が減少しており、周知方法を検討する必要がある。	C

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	C	自己評価: 開始当初に比べアクセス件数は年々減少しているが、心の体温計および必要な相談先についての周知が安定化されたと思われる。自身の心の健康度を知り、適切な相談先を知ることができるツールとしての役割が大きく、心の不調に気づいたときに利用できる事業として継続は必要である。 後期に反映すべきこと: 自殺予防週間・月間に合わせ市報や啓発カード入りのティッシュを配布し普及啓発を図る。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-3こころの健康・休養・睡眠
施策の目標	こころの健康のために余暇を楽しく過ごす。 5時間以上睡眠をとるよう心がける。

今後の方向性・取組

余暇を楽しく過ごすこと、運動すること、睡眠による十分な休養の確保の重要性などについて普及啓発していくとともに、こころの健康に関する相談体制を充実していきます。

通番	49	所管課	障害福祉課			
事業名	心の健康相談(精神保健相談)					
事業概要	精神科医師による相談。心の問題についての相談や、セカンドオピニオンとしての利用や受診の必要性の確認などを行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	事後面接・相談	事後面接・相談	事後面接・相談	事後面接・相談	事後面接・相談	
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
月1回実施	月1回実施 相談者数26人	月1回予定していたが、予約者のない月があり、年9回実施。 相談者数19人	月1回予定していたが、予約者のない月があり、年10回実施。 相談者数24人。	月1回実施。 相談者26人。 市立小中学校の養護教諭連絡会への周知も行った。	月1回の予定であったが、予約のない月があり、計11回実施。 相談者25人。	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	次年度から障害者相談室に移行する事業にて、今後の連携が課題。	28年度より、障害福祉課に事業移管した。利用者数減っており、市民・関係機関へ引き続き周知が必要である。	引き続き、周知・活用していく。	引き続き、周知・活用していく。	引き続き、周知・活用していく。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:計画通り実施した。 後期に反映すべきこと:継続的に市民や関係機関からの相談ニーズがあり、今後も継続して実施していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-3こころの健康・休養・睡眠
施策の目標	こころの健康のために余暇を楽しく過ごす。 5時間以上睡眠をとるよう心がける。

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
【再】1日の平均睡眠時間が『5時間未満』の人の割合 <30～50代の市民>	13.0%	10%以下	「働き盛り」世代等における睡眠時間について、5時間未満の短い人が減ることを目指す数値
余暇の過ごし方が『充実している』人の割合	60.8%	80%	ほとんどの市民が余暇を充実していることを目指す割合

今後の方向性・取組
余暇を楽しく過ごすこと、運動すること、睡眠による十分な休養の確保の重要性などについて普及啓発していくとともに、こころの健康に関する相談体制を充実していきます。

通番	50	所管課	健康推進課				
事業名	妊産婦新生児訪問						
事業概要	妊産婦訪問時にEPDS(エジンバラ産後うつ病質問票)を含む自己記入式質問票を実施し、産後うつ病のスクリーニングや育児不安等、メンタルヘルスについて支援を行う。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	訪問	訪問	訪問	訪問	訪問		
	実施	実施	実施	実施	実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)		
産婦訪問実施率 93.9% (平成25年度)	妊産婦訪問実施率 92%	妊産婦訪問実施率 94.8%	妊産婦訪問実施率 94.1%	産婦訪問実施率 95.5%	産婦訪問実施率 94.8%	産婦訪問実施率 平成25年度実績値 以上	
「働き盛り」世代等への取組							
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	各担当の更なるスキルアップ	各担当の更なるスキルアップ	各担当の更なるスキルアップ	各担当の更なるスキルアップ	各担当の更なるスキルアップ	A	

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 妊産婦訪問実施率は目標値を上回っており、訪問を通して産後の育児不安の解消、子どもの発育確認、虐待の早期発見・防止等を行っている。 後期に反映すべきこと: 平成30年度は訪問未実施者が4%いるため、電話が繋がらない産婦を訪問につなげる方法について検討が必要である。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-3こころの健康・休養・睡眠
施策の目標	こころの健康のために余暇を楽しく過ごす。 5時間以上睡眠をとるよう心がける。

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
【再】1日の平均睡眠時間が『5時間未満』の人の割合 <30～50代の市民>	13.0%	10%以下	「働き盛り」世代等における睡眠時間について、5時間未満の短い人が減ることを目指す数値
余暇の過ごし方が『充実している』人の割合	60.8%	80%	ほとんどの市民が余暇を充実していることを目指す割合

今後の方向性・取組
余暇を楽しく過ごすこと、運動すること、睡眠による十分な休養の確保の重要性などについて普及啓発していくとともに、こころの健康に関する相談体制を充実していきます。

通番	51	所管課	健康推進課				
事業名	ゲートキーパー養成講座						
事業概要	年1回市職員を対象に自殺対策の専門家を講師に自殺対策講座を実施している。対象を市民や関係機関に拡大し、ゲートキーパーを増やす。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	事後アンケート	事後アンケート	事後アンケート	事後アンケート	事後アンケート		
	実施	実施	実施	実施	実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)		
市職員対象に年1回実施	市職員対象に年1回実施 参加者数 49人	市職員対象に年1回実施 参加者数 20人 市民対象に年1回実施 参加者数 19人	市職員対象に年1回実施 参加者数 20人	市職員対象に年1回実施 参加者数 20人 新規採用職員配置部署へ、電話にて参加勧奨	市職員対象に年1回実施 参加者23人	年1回以上実施対象者を拡大	
「働き盛り」世代等への取組							
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	次年度から職員課との共催ではなくなるため、周知方法が課題。	職員課との共催ではなくなつてから参加者数が減少しており、周知方法が課題。	周知方法と動機づけ	周知方法と動機づけ	周知方法と動機づけ	B	

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:こころの健康づくりや自殺予防に関心を持ち、身近な人の不調に早めに気づき相談につなげるための支援について学ぶ機会となった。対象者については新規採用職員を重点として参加勧奨を行ったため、今年度対象者拡大とならなかった。 後期に反映すべきこと:ゲートキーパーを増やすため、新規採用職員配置部署へ電話にて参加勧奨を行っていく。また、庁内職員のみでなく、対象者を拡大し開催する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-4飲酒
施策の目標	特に女性において、飲酒量を下げる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
1日に飲むお酒の量が日本酒換算で適量を超えている人の割合 <男性1日2合以上>	17.9%	10%	国の現状値(15.3%)以下を目指す数値
1日に飲むお酒の量が日本酒換算で適量を超えている人の割合 <女性1日1合以上>	19.0%	7.5%	国の現状値(7.5%)まで下げることを目指す数値

今後の方向性・取組			
飲酒の危険性や適切な飲酒量, 過度の飲酒における健康への影響に関する知識を普及します。			

通番	52	所管課	健康推進課			
事業名	まどう会(アルコール関連問題保健看護勉強会)					
事業概要	アルコール依存症の当事者やその家族が依存症の病態や、共依存のメカニズムについて学び、日々の生活について意見交換を行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	自主グループ化に向けた会内での検討	自主グループ化に向けた会内での検討	自主グループ化に向けた会内での検討	自主グループ化に向けた会内での検討, 意見聴取	自主グループ化に向けた会内での検討, 意見聴取	
	未実施	未実施	未実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年12回実施	年12回実施 参加者数延べ34人	年12回実施 参加者数延べ37人	年12回実施 参加者数延べ35人	年12回実施 参加者数延べ33人	年12回実施(うち1回は参加者0人) 参加者延べ35人	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	自主グループ化に向けた検討	自主グループ化に向けて専門職の会への関わりについて、具体的時期の検討。	会の運営方法を一部変更。書記を参加者が行えるように促し自主グループ化の働きかけとした。	書記を参加者が行えるように促し、自主グループ化の働きかけを継続。	グループ参加者メンバーが固定化、高齢化しており人数も減少していることから国分寺市で開催でのグループは終了。今後は個別に保健所などのグループをご案内していく。	B

前期計画(平成27~31年度)の取組	前期計画(H27~31)の取組に対する評価	前期計画(H27~31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32~36)に反映すべきこと
	B	自己評価: アルコール問題を抱える方のグループであるが、受診先の病院や地域の自主グループへ参加されている方も多く、平日昼間のグループに参加される方は高齢者が多くなり、メンバーが固定化し、人数も減少した。最近では平成27年からは1回当たり2~3人で構成されていた状況。参加している方も他グループの所属がある状況。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-4飲酒		
施策の目標	特に女性において、飲酒量を下げる		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
1日に飲むお酒の量が日本酒換算で適量を超えている人の割合 <男性1日2合以上>	17.9%	10%	国の現状値(15.3%)以下を目指す数値
1日に飲むお酒の量が日本酒換算で適量を超えている人の割合 <女性1日1合以上>	19.0%	7.5%	国の現状値(7.5%)まで下げることを目指す数値
今後の方向性・取組			
飲酒の危険性や適切な飲酒量, 過度の飲酒における健康への影響に関する知識を普及します。			

通番	53	所管課	健康推進課			
事業名	アルコール個別相談					
事業概要	アルコール依存症の方やアルコールが止められない方の個別相談。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	訪問・電話・来所等	訪問・電話・来所等	訪問・電話・来所等	訪問・電話・来所等	相談件数数の把握	
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
相談件数97件(平成25年度)	相談件数103件	相談件数3件(健康推進課) 相談件数6件(障害福祉課)	相談件数0件(健康推進課) 相談件数3件(障害福祉課)	相談件数1件(健康推進課) 相談件数12件, 関係機関連絡23件(障害福祉課)	相談件数0件(健康推進課) 相談件数10件(障害福祉課)	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	やや取組が遅れている。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	継続的に支援していける体制作りが課題である。	平成28年度より精神保健事務が障害福祉課へ移管。個別相談についてはゆるやかに移行し、体制整備は今後の課題である。	アルコール依存症からの家族の問い合わせはあるが、当事者からの相談は専門的な相談となる事が予測される。	家族や周囲からの相談や、関係機関と連携した個別支援となっている。個別支援の一環として知識を普及している。	家族や周囲からの相談や、関係機関と連携した個別支援となっている。個別支援の一環として知識を普及している。	A

前期計画(平成27~31年度)の取組	前期計画(H27~31)の取組に対する評価	前期計画(H27~31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32~36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 平成28年度より精神保健業務が障害福祉課へ移管。アルコールに関して問題を抱える当事者や家族からの相談は障害福祉課が主となり連携支援を継続している。 後期に反映すべきこと: 飲酒のリスクや適性飲酒など知識の普及啓発については、広く市民へ周知する方法を検討していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-4飲酒		
施策の目標	特に女性において、飲酒量を下げる		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
1日に飲むお酒の量が日本酒換算で適量を超えている人の割合 <男性1日2合以上>	17.9%	10%	国の現状値(15.3%)以下を目指す数値
1日に飲むお酒の量が日本酒換算で適量を超えている人の割合 <女性1日1合以上>	19.0%	7.5%	国の現状値(7.5%)まで下げることを目指す数値
今後の方向性・取組			
飲酒の危険性や適切な飲酒量, 過度の飲酒における健康への影響に関する知識を普及します。			

通番	★54	所管課	健康推進課			
事業名	両親学級(妊娠中の飲酒のリスクを情報提供)					
事業概要	妊娠中の飲酒による胎児の影響について、リーフレットを配布し、保健師より説明を行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	両親学級にて集団指導実施	両親学級にて集団指導実施	両親学級にて集団指導実施	両親学級にて集団指導実施	両親学級にて集団指導実施	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年10回実施	年10回実施	年10回実施	年10回実施	年10回実施(土曜日・いずみプラザ) 年1回実施(平日・子ども家庭支援センター)	年10回実施(土曜日・いずみプラザ)	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	土曜実施	土曜実施	土曜実施	土曜実施	土曜実施	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	親子ひろば等と連携しながら継続していく必要がある	ゆりかごこくぶんじ事業を開始したことから、両親学級も連動しながら事業を展開していく必要がある。	保健センターで実施している両親学級を親子ひろばなどの地域で開催していく必要がある。	今後も親子ひろばなどで実施している事業へ本施策を盛り込んでいく。	今後も妊娠中の飲酒や過度の飲酒における健康への影響についての情報提供を行い、ゆりかご面接や親子ひろばと連携をしていく。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 妊娠中に飲酒することで胎児の発育・発達への影響があることを伝えることができた。後期に反映すべきこと: 引き続き両親学級で妊娠中の飲酒のリスクや過度の飲酒における健康への影響について情報提供を行う。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-4飲酒
施策の目標	特に女性において、飲酒量を下げる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
1日に飲むお酒の量が日本酒換算で適量を 超えている人の割合 <男性1日2合以上>	17.9%	10%	国の現状値(15.3%)以下を目指す数値
1日に飲むお酒の量が日本酒換算で適量を 超えている人の割合 <女性1日1合以上>	19.0%	7.5%	国の現状値(7.5%)まで下げることを目指す数値

今後の方向性・取組
飲酒の危険性や適切な飲酒量, 過度の飲酒における健康への影響に関する知識を普及します。

通番	★55	所管課	健康推進課				
事業名	アルコール依存症、治療に関する情報提供						
事業概要	市報・ホームページ等で、情報提供を行う。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度 (目標)	
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法 と実施	関連する事業の参加者にHPの内容について聞いてみる。	関連する事業の参加者にHPの内容について聞いてみる。	関連する事業の参加者にHPの内容について聞いてみる。	まとう会の意見で、広い世代に周知するために市報掲載を継続。	広い世代に周知するために市報掲載を継続。		
	未実施	未実施	未実施	実施	実施		
平成26年度 (現状値)	実績					令和元年度 (目標値)	
未実施	未実施	未実施	5月1日号市報ヘルスアップ通信内に健康コラム「飲酒に関して考えてみましょう」記事掲載	5月1日号市報ヘルスアップ通信内に健康コラム「飲酒に関して考えてみましょう」記事掲載。飲酒のガイドラインに加え、眠りとの関係も記載した。	5月1日号市報ヘルスアップ通信内に健康コラム「飲酒に関して考えてみましょう」記事掲載。女性の飲酒・未成年の飲酒についても記載した。	平成27年度以降実施し、年1回以上ホームページに継続掲載	
「働き盛り」世代等への取組	「働き盛り」世代等が関心を持つ内容を掲載する	「働き盛り」世代等が関心を持つ内容を掲載する	「働き盛り」世代等が関心を持つ内容を掲載する	「働き盛り」世代等が関心を持つ内容を掲載する	「働き盛り」世代等が関心を持つ内容を掲載する		
各年度末までの進捗状況評価	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	-	-	周知の工夫	周知の工夫	周知の工夫	A	

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:平成29年度より市報同時配布のヘルスアップ通信に飲酒に関しての記事を掲載している。アルコール依存症のみならず、飲酒や関連する健康被害に関することを中心に記事掲載をしている。 後期に反映すべきこと:アルコール依存症や治療に関することについて情報収集し、健康教育等の場面で随時市民に発信していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-5喫煙		
施策の目標	受動喫煙をしないような環境づくりをすすめる		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
『習慣的に喫煙している』人の割合	11.6%	0%を目指す	受動喫煙のリスクを喫煙者が認識し、周囲への配慮や、禁煙行動に移す意識を高める必要があるため目指していく数値
今後の方向性・取組			
受動喫煙の危険性やCOPDの周知を行うとともに、禁煙したい方への情報提供を行い、喫煙者を減らしていきます。			

通番	★56	所管課	健康推進課			
事業名	喫煙のリスクや禁煙外来についての情報提供					
事業概要	世界禁煙デーにあわせて、市報・ホームページ等にて情報提供を行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	アンケート調査の実施	アンケート調査の実施	アンケート調査の実施	アンケート調査の実施	情報提供の実施回数	
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年1回実施	市報に、たばこの影響についての知識普及と啓発記事を掲載した	市報(2回)、HPIにたばこの影響についての知識普及と啓発記事を掲載した	庁舎内へ受動喫煙に関連するポスターの掲示をした。市報にたばこの影響についての知識普及と啓発記事を掲載した。	庁舎内へ受動喫煙に関連するポスターを掲示。市報にたばこの影響についての知識普及と啓発記事(都受動喫煙防止条例に関する記事含む)を掲載。	庁舎内へ受動喫煙に関連するポスターを掲示。市報にたばこの影響についての知識普及と啓発記事(都受動喫煙防止条例に関する記事含む)を掲載。	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	両親学級にて啓発活動を実施している	両親学級にて啓発活動を実施している	両親学級にて啓発活動を実施している	両親学級にて啓発活動を実施している	両親学級にて啓発活動を実施している	
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	世界禁煙デー以外にも定期的に、周知していく必要がある。	受動喫煙についての国の動向を確認しながら、今後も定期的に周知していく必要がある。	受動喫煙に関する条例等が制定される動きもあるため、国の動向等を確認しながら、今後も定期的に周知していく必要がある。	国や都の動向等を確認しながら、今後も定期的に周知していく必要がある。	国や都の動向等を確認しながら、今後も定期的に周知していく必要がある。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:東京都受動喫煙防止条例や、健康増進法の改正について周知した。また、市報やホームページで喫煙リスク、禁煙外来について周知をした。後期に反映すべきこと:今後、オリンピック・パラリンピックの開催に向け、国や都の動向に合わせ、周知をしていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-5喫煙
施策の目標	受動喫煙をしないような環境づくりをすすめる

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
『習慣的に喫煙している』人の割合	11.6%	0%を目指す	受動喫煙のリスクを喫煙者が認識し、周囲への配慮や、禁煙行動に移す意識を高める必要があるため目指していく数値

今後の方向性・取組
受動喫煙の危険性やCOPDの周知を行うとともに、禁煙したい方への情報提供を行い、喫煙者を減らしていきます。

通番	★57	所管課	健康推進課			
事業名	両親学級(妊娠中の喫煙・受動喫煙のリスクを情報提供)					
事業概要	妊娠中の喫煙や、副流煙による胎児への影響について妊婦やその家族に情報提供を行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	両親学級にて集団指導実施	両親学級にて集団指導実施	両親学級にて集団指導実施	両親学級にて集団指導実施	両親学級にて集団指導実施	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年10回実施	年10回実施	年10回実施	年10回実施	年10回実施 (平成30年度に東京都受動喫煙防止条例ができたことを伝えている。)	年10回実施	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	土曜実施	土曜実施	土曜実施	土曜実施	土曜実施	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	継続した取組を実施していく必要がある。	継続した取組を実施していく必要がある。	継続した取組を実施していく必要がある。	継続した取組を実施していく必要がある。	継続した取組を実施していく必要がある。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 妊娠中の喫煙、受動喫煙により胎児の発育・発達へ影響があることを伝えることができた。後期に反映すべきこと: 国や都の動向等を確認しながら、定期的に周知する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-6歯と口の健康		
施策の目標	定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
歯周病の症状がある人の割合	50.3%	37.3%	都の現状値に近づける必要があるため
『歯磨き指導や歯石除去のため、定期的に歯科医へ行っている』人の割合	32.1%	80%	8020を目指し、ほとんどの人がかかりつけ歯科医を持ち、定期的なチェックを実行しているとする数値
国分寺市の「噛ミング30食育推進キャラクターカメ(噛め)ちゃん」の認知度	3.6%	30%	国分寺市子どもの歯科保健推進計画*の目標値に合わせる
今後の方向性・取組			
歯と口腔の健康やかかりつけ歯科医を持つことの重要性について一層周知し、むし歯や歯周病による歯の喪失の防止や、口腔内の改善を図るよう支援します。定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める			

通番	★14(再)	所管課	健康推進課			
事業名	歯科健診					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦歯科健診:妊婦を対象に口腔内診査・歯みがき相談を実施。 ・乳幼児歯科健診:2歳半頃の幼児及び3歳半頃の幼児を対象に口腔内診査、仕上げみがきや幼児自身の歯みがき、フッ素塗布(希望者)を実施。 ・成人歯科健診:歯科医師会医療機関にて、20歳以上の市民対象に口腔内診査、相談を実施。 ・口腔がん検診:視診による舌やその他口腔内粘膜の炎症や傷の検査を実施。 					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	妊婦・乳幼児・成人歯科健診のアンケートでは歯科保健行動につながる項目を取り入れている	歯科保健行動につながる内容のアンケート。妊婦・成人は評価指標を入れたアンケート	歯科保健行動につながる内容のアンケート。妊婦・成人は評価指標を入れたアンケート	歯科保健行動につながる内容のアンケート。妊婦・成人は評価指標を入れたアンケート	歯科保健行動につながる内容アンケート。妊婦・成人は評価指標を入れたアンケート	
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
受診者	受診者 ・妊婦169人 ・乳幼児(2歳半3歳半)246人、予防処置(フッ素塗布)217人 ・成人967人 ・口腔がん67人	受診者 ・妊婦143人 ・乳幼児(2歳半3歳半)240人、予防処置(フッ素塗布)213人 ・成人791人 ・口腔がん66人	受診者 ・妊婦153人 ・乳幼児(2歳半3歳半)244人、予防処置(フッ化物塗布)221人 ・成人792人 ・口腔がん65人	受診者 ・妊婦167人 ・乳幼児(2歳半3歳半)270人、予防処置(フッ化物塗布)252人 ・成人900人 ・口腔がん59人	受診者 ・妊婦136人 ・乳幼児(2歳半3歳半)164人、予防処置(フッ化物塗布)155人 ・成人1,088人 ・口腔がん86人	平成26年度受診者数以上
「働き盛り」世代等への取組	成人歯科健診については40歳対象者には、40歳検診勧奨事業を実施	40歳対象者への個別勧奨の継続、特定健診郵送物への案内同封	40歳対象者個別勧奨の継続、特定健診対象者への案内同封の継続、60歳への個別通知開始	40歳・60歳対象者個別勧奨の継続、特定健診対象者への案内同封の継続、50歳への個別通知開始	40歳・60歳対象者個別勧奨継続、特定健診対象者への案内同封継続、50歳への個別通知継続、30・70歳への個別通知開始	
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	ライフステージを通した歯科保健行動につながるよう各健診の受診者の増加や相談内容の充実を図る必要がある。	より効果的な周知方法を工夫し、若い年代からの成人歯科健診受診者の増加	受診者の固定化にならないように、まだ利用しなかったことがない市民に対する、周知や勧奨方法を検討する。	受診率向上につながる周知・勧奨方法等を引き続き行う。かかりつけ歯科医を持つことの意識の普及を図る。	受診率向上に向けた周知・勧奨方法等の継続。集団健診でのかかりつけ歯科医に関する効果的な普及・啓発	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:受診者数は概ね目標を達成することができた。成人歯科健診では個別勧奨の年齢を増やしたことが、受診者数の増加につながった。各健診の個別相談やアンケート等を利用し、かかりつけ歯科医での定期的な健診の重要性についての普及・啓発を行った。後期に反映すべきこと:成人歯科健診では個別勧奨の年齢の増加の可能性についての検討、75歳以上については高齢者歯科健診を実施予定、またかかりつけ歯科医の重要性については、主管課以外の事業も活用しながら周知を行っていきたい。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-6歯と口の健康
施策の目標	定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
歯周病の症状がある人の割合	50.3%	37.3%	都の現状値に近づける必要があるため
『歯磨き指導や歯石除去のため、定期的に歯科医へ行っている』人の割合	32.1%	80%	8020を目指し、ほとんどの人がかかりつけ歯科医を持ち、定期的なチェックを実行しているとする数値
国分寺市の「噛ミング30食育推進キャラクターカメ(噛め)ちゃん」の認知度	3.6%	30%	国分寺市子どもの歯科保健推進計画*の目標値に合わせる

今後の方向性・取組

歯と口腔の健康やかかりつけ歯科医を持つことの重要性について一層周知し、むし歯や歯周病による歯の喪失の防止や、口腔内の改善を図るよう支援します。定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める

通番	58	所管課	健康推進課			
事業名	口腔機能向上健診(咬合力測定)					
事業概要	40歳以上の市民を対象に健診、咬合力測定、歯科医師の個別相談と併せて歯科衛生士による健康教育等を実施。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	歯科保健行動につながる内容を取り入れたアンケート 実施	歯科保健行動につながる内容を項目に入れたアンケート 未実施	歯科保健行動につながる内容を項目に入れたアンケート 未実施	歯科保健行動につながる内容を項目に入れたアンケート 未実施	歯科保健行動につながる内容を項目に入れたアンケート 実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
延べ人数 209人(健診・咬合力測定・個別相談)	延べ人数277人(健診・咬合力・個別相談)	延べ人数207人(健診・咬合力・個別相談)	延べ人数352人(健診・舌圧測定・口腔機能測定・個別相談)	延べ人数252人(健診・舌圧測定・口腔機能測定・個別相談)	延べ人数272人(健診・舌圧測定・口腔機能測定・個別相談)	平成26年度受診者数以上
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	口腔機能を重視した歯科保健の普及啓発やその手法に工夫を図る。	受診者だけに限らず、口腔機能の重要性に関する普及・啓発を効果的に行う	若い世代に向けた、口腔機能に関する歯科保健健康教育の普及啓発	事業の周知方法を工夫し、受診者の増加を図る。口腔機能の重要性を普及・啓発し、市民の定期的な歯科健診の継続につなげる。	次年度より高齢者歯科健診を実施予定、健診受診後の高齢者対象の二次健診の検討	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:周知方法を工夫し、受診者の増加を図ることができた。また歯科衛生士の個別相談は、歯周病等の疾患だけではなく、口腔機能に関する意識づけにつなげることができた。 後期に反映すべきこと:口腔機能の重要性についてより一層の普及・啓発に向けて、健診の方法や内容等を改善していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-6歯と口の健康
施策の目標	定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
歯周病の症状がある人の割合	50.3%	37.3%	都の現状値に近づける必要があるため
『歯磨き指導や歯石除去のため、定期的に歯科医へ行っている』人の割合	32.1%	80%	8020を目指し、ほとんどの人がかかりつけ歯科医を持ち、定期的なチェックを実行しているとする数値
国分寺市の「噛ミング30食育推進キャラクターカメ(噛め)ちゃん」の認知度	3.6%	30%	国分寺市子どもの歯科保健推進計画*の目標値に合わせる

今後の方向性・取組	
歯と口腔の健康やかかりつけ歯科医を持つことの重要性について一層周知し、むし歯や歯周病による歯の喪失の防止や、口腔内の改善を図るよう支援します。定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める	

通番	★59	所管課	健康増進課			
事業名	①乳幼児・2歳児歯みがきクラス ②成人歯科保健講座					
事業概要	①歯みがきクラス:乳幼児歯みがきクラスは1歳頃～1歳5か月児とその保護者、2歳児歯みがきクラスは2歳頃～2歳5か月児とその保護者を対象に、口腔機能や虫歯予防に関する健康教育と相談を実施。 ②成人:歯科医師等による歯科保健健康教育、歯科衛生士による実習相談等を実施。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	アンケートに歯科保健行動につながる項目を取り入れている	歯科保健行動につながる内容や評価指標を項目に入れたアンケート	歯科保健行動につながる内容や評価指標を項目に入れたアンケート	歯科保健行動につながる内容や評価指標を項目に入れたアンケート	歯科保健行動につながる内容や評価指標を項目に入れたアンケート	
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
・乳幼児歯みがきクラス173組 ・2歳児歯みがきクラス103組 ・成人歯科保健講座年1回実施	・乳幼児歯みがきクラス154組 ・2歳児歯みがきクラス147組 ・成人歯科保健講座年1回実施	・乳幼児歯みがきクラス165組 ・2歳児歯みがきクラス114組 ・成人歯科保健講座年1回実施	・乳幼児歯みがきクラス143組 ・2歳児歯みがきクラス146組 ・成人歯科保健講座年1回実施	・乳幼児歯みがきクラス138組 ・2歳児歯みがきクラス95組 ・成人歯科保健講座年1回実施	・乳幼児歯みがきクラス134組 ・2歳児歯みがきクラス94組 ・成人歯科講座年1回実施	・乳幼児歯みがきクラス173組以上 ・2歳児歯みがきクラス103組以上 ・成人講座継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	2歳児歯みがきクラスは年1回土曜日開催	2歳児歯みがきクラスは年1回土曜日開催、成人歯科保健講座を託児付で実施	2歳児歯みがきクラスは年1回土曜日開催、成人歯科保健講座を託児付で実施	2歳児歯みがきクラスは年1回土曜日開催、成人歯科保健講座を託児付で実施	2歳児歯みがきクラスは年1回土曜日開催、成人歯科保健講座を託児付で実施	
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	市民のニーズや歯科保健の意識向上につながるよう質の高い健康教育を実施していく。	市民のニーズに沿った歯科保健健康教育の実施	正しい知識や情報を発信し、かかりつけ歯科医を持つなどの市民の歯科保健行動につなげる	正しい知識や情報を発信し、市民の定期的な歯科健診の継続を促す。	各ライフステージに応じた正しい知識や情報の発信、かかりつけ歯科医の定着など市民の歯科保健の向上につながるような取り組みの検討	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:目標値を概ね達成した。乳幼児・2歳児歯みがきクラスのグループワークや個別相談等は、乳幼児期に抱える、歯みがきに関する保護者の不安を軽減している。各事業を通じて、定期検診の重要性の普及・啓発を積極的に行っている。 後期に反映すべきこと:歯科保健の正しい情報発信を行い、保護者の不安を軽減し、育児支援に努める。歯科保健の意識の向上に繋がる講座を実施する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-6歯と口の健康
施策の目標	定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
歯周病の症状がある人の割合	50.3%	37.3%	都の現状値に近づける必要があるため
『歯磨き指導や歯石除去のため、定期的に歯科医へ行っている』人の割合	32.1%	80%	8020を目指し、ほとんどの人がかかりつけ歯科医を持ち、定期的なチェックを実行しているとする数値
国分寺市の「嚙ミング30食育推進キャラクター(噛め)ちゃん」の認知度	3.6%	30%	国分寺市子どもの歯科保健推進計画*の目標値に合わせる

今後の方向性・取組	
歯と口腔の健康やかかりつけ歯科医を持つことの重要性について一層周知し、むし歯や歯周病による歯の喪失の防止や、口腔内の改善を図るよう支援します。定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める	

通番	60	所管課	健康推進課			
事業名	歯科医療連携推進事業					
事業概要	歯科衛生士が障害者等歯科相談窓口でかかりつけ歯科医を探すことが困難な障害者・在宅要介護者等からの相談を受け、歯科医師会と連携して身近な地域で適切な歯科医療を受けられるよう歯科医療機関の紹介を行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	歯科医療連携講演会でのアンケート	歯科医療連携講演会でのアンケート	歯科医療連携講演会でのアンケート	歯科医療連携講演会でのアンケート	歯科医療連携講演会でのアンケート	/
	実施	実施	実施	実施	未実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	継続して実施
<ul style="list-style-type: none"> ・相談及び連絡・調整(障害者等歯科相談窓口含む)290件 ・歯科衛生士訪問30件 ・歯科医師訪問10件(平成26年度見) 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談及び連絡・調整(障害者等歯科相談窓口含む)152件 ・歯科衛生士訪問6件 ・歯科医師訪問7件 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談及び連絡・調整(障害者等歯科相談窓口含む)271件 ・歯科衛生士訪問12件 ・歯科医師訪問10件 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談及び連絡・調整(障害者等歯科相談窓口含む)126件 ・歯科衛生士訪問1件 ・歯科医師訪問3件 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談及び連絡・調整(障害者等歯科相談窓口含む)133件 ・歯科衛生士訪問2件 ・歯科医師訪問4件 	<ul style="list-style-type: none"> 相談及び連絡・調整(障害者等歯科相談窓口含む)138件 ・歯科衛生士訪問6件 ・歯科医師訪問5件 	
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	他部署との効果的な連携や、関係機関への周知の工夫が必要。	効果的な周知方法の検討や関係機関との連携の強化	実績値だけでは評価が難しい事業の周知を工夫し、関係機関との連携強化にも努める。	実績値だけでは評価が難しい。事業の周知方法の工夫、引き続き関係機関との連携強化に努める。	実績値だけでは評価が難しい。必要とする市民への適切な支援の実施、その為の事業周知や関係機関との連携を検討する。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 歯科医師会との連携のもと、希望する対象者を迅速に歯科医療機関に紹介することができた。本人の身体状況や生活環境等により歯科受診に至らない場合には、個々の状況に応じた丁寧な相談を行った。後期に反映すべきこと: 関係機関との連携を深め、潜在している歯科受診が必要な市民への周知を工夫する。専門職としての知識を向上し、相談におけるより一層の適切な対応に努める。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-6歯と口の健康
施策の目標	定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
歯周病の症状がある人の割合	50.3%	37.3%	都の現状値に近づける必要があるため
『歯磨き指導や歯石除去のため、定期的に歯科医へ行っている』人の割合	32.1%	80%	8020を目指し、ほとんどの人がかかりつけ歯科医を持ち、定期的なチェックを実行しているとする数値
国分寺市の「噛ミング30食育推進キャラクターカメ(噛め)ちゃん」の認知度	3.6%	30%	国分寺市子どもの歯科保健推進計画*の目標値に合わせる

今後の方向性・取組	
歯と口腔の健康やかかりつけ歯科医を持つことの重要性について一層周知し、むし歯や歯周病による歯の喪失の防止や、口腔内の改善を図るよう支援します。定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める	

通番	61	所管課	健康推進課			
事業名	個別歯科相談					
事業概要	歯科衛生士が電話・面接・訪問により歯と口に関する相談を実施。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	相談後の反応	相談後の結果の聞き取り	相談後の結果の聞き取り	相談後の結果の聞き取り	相談後の結果の聞き取り/相談件数の把握	
	実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
延べ件数48件(電話・面接・訪問)(平成26年度見込)	延べ件数83件(電話・面接・訪問)	延べ件数42件(電話・面接・訪問)	延べ件数40件(電話・面接・訪問)	延べ件数31件(電話・面接・訪問)	延べ件数52件(電話・面接・訪問)	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	市民への対応が適切に行えるよう知識の習得や情報収集に努める。	適切な対応が取れるよう知識の習得、関係機関との情報共有や連携を図る。	適切かつ迅速に対応できるよう、知識の習得や情報収集を行う。	専門知識の向上や情報収集を行い、相談への適切かつ迅速な対応に努める。	支援を必要とする市民に向けての事業周知の工夫	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:乳幼児の保護者から成人、高齢者まで全ての世代を対象にした歯科相談に対応し、適切な支援を行うことができた。 後期に反映すべきこと:相談者の負担軽減となるよう専門知識の修得や向上に努め、より適切な支援に努める。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-6歯と口の健康
施策の目標	定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
歯周病の症状がある人の割合	50.3%	37.3%	都の現状値に近づける必要があるため
『歯磨き指導や歯石除去のため、定期的に歯科医へ行っている』人の割合	32.1%	80%	8020を目指し、ほとんどの人がかかりつけ歯科医を持ち、定期的なチェックを実行しているとする数値
国分寺市の「噛ミング30食育推進キャラクターカメ(噛め)ちゃん」の認知度	3.6%	30%	国分寺市子どもの歯科保健推進計画*の目標値に合わせる

今後の方向性・取組	
歯と口腔の健康やかかりつけ歯科医を持つことの重要性について一層周知し、むし歯や歯周病による歯の喪失の防止や、口腔内の改善を図るよう支援します。定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める	

通番	62	所管課	健康推進課			
事業名	歯と口の健康週間事業					
事業概要	歯と口の健康週間(6/4~6/10)のうちの日曜日に歯と口の健康に関するイベントを実施。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	アンケート	評価指標を項目に入れたアンケート	評価指標を項目に入れたアンケート	評価指標を項目に入れたアンケート	評価指標を項目に入れたアンケート	
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
イベント参加延べ人数 528人	イベント参加延べ人数 515人	イベント参加延べ人数 565人	イベント参加延べ人数 496人	イベント参加延べ人数 479人	イベント参加延べ人数 674人	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	共催機関の歯科医師会との協力を深め、市民の満足度の高い事業として継続していく。	各イベントの効率化を図り、参加者の待ち時間を解消する。共催機関歯科医師会との協力体制の強化	より歯科保健に対する関心が高まるようなイベントの実施 引続き、共催関係機関歯科医師会との協力体制の継続	事業の周知の工夫。歯科保健の意識づけにつながるイベントの実施。 歯科医師会(共催)との協力体制の継続。	より効果的な事業の周知方法 歯科医師会(共催)との協力体制の継続	A

前期計画(平成27~31年度)の取組	前期計画(H27~31)の取組に対する評価	前期計画(H27~31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32~36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 歯科医師会とイベント内容等を協力し、市民の歯科保健に対する意識の向上や、満足度の高い事業を実施している。 後期に反映すべきこと: より多くの市民の歯科保健に対する意識の定着につながるよう、歯科医師会と協議しイベントの充実を図る。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-6歯と口の健康
施策の目標	定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
歯周病の症状がある人の割合	50.3%	37.3%	都の現状値に近づける必要があるため
『歯磨き指導や歯石除去のため、定期的に歯科医へ行っている』人の割合	32.1%	80%	8020を目指し、ほとんどの人がかかりつけ歯科医を持ち、定期的なチェックを実行しているとする数値
国分寺市の「嚙ミング30食育推進キャラクター(噛め)ちゃん」の認知度	3.6%	30%	国分寺市子どもの歯科保健推進計画*の目標値に合わせる

今後の方向性・取組	
歯と口腔の健康やかかりつけ歯科医を持つことの重要性について一層周知し、むし歯や歯周病による歯の喪失の防止や、口腔内の改善を図るよう支援します。定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める	

通番	4(再)	所管課	健康推進課			
事業名	子どもの歯を守る連絡会					
事業概要	市、関係機関等が連携し「子どもの歯と口の健康づくり」に関する効果的な事業の推進を図るための検討や協議を行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	アンケート	評価指標のアンケートを乳幼児健診等で実施	評価指標のアンケートを乳幼児健診等で実施	評価指標のアンケートを乳幼児健診等で実施	評価指標のアンケートを乳幼児健診等で実施	
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年2回開催	年2回開催。「子どもの歯科保健推進計画」に基づき関係部署が実施した取組の報告や情報交換。次年度の取組を効果的に実施するための提言や平成28年～30年の新しい計画についての協議・検討	年2回開催。「子どもの歯科保健推進計画」に基づき関係部署が実施した取組の報告や情報交換。次年度の取組を効果的に実施するための提言。平成28～30年度「子どもの歯科保健推進計画」策定	年2回開催。「子どもの歯科保健推進計画」に基づき関係部署が実施した取組の報告や情報交換。次年度の取組を効果的に実施するための提言。	年2回開催。「子どもの歯科保健推進計画」に基づき関係部署が実施した取組の報告や情報交換。次年度の取組を効果的に実施するための提言。連絡会の取組として啓発用パンフレット作成。次期計画について協議・検討。	年2回開催「子どもの歯科保健推進計画」令和元年度～6年度策定	年2回開催の継続
「働き盛り」世代等への取組	/					
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	関係機関が子どもの歯科保健を効果的に進められるよう連絡の働きを明確にする。	情報の提供や共有を行い活発な意見交換の場となるような会の進め方の検討	より有意義な会議開催に向けての準備や手続の検討、事務局の役割の明確化	次年度以降の計画の策定及び評価指標の設定	連絡会として実施する取り組みの具体化や新しい評価指標の検討	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 2回/年の連絡会開催を通して、子どもの歯科保健推進計画に基づき実施した取組の報告や情報交換を行うことができた。連絡会として作成した啓発用パンフレットは、関係機関等の知識の共有及び歯と口の健康づくりを効果的に進めるための役割を果たす取組だった。 後期に反映すべきこと: 28～30年度までの評価指標の数値を踏まえ、31年度以降の子どもの歯科保健推進計画の策定及び評価指標の内容等を精査する。また、啓発用パンフレットの効果的な活用方法を検討する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-6歯と口の健康
施策の目標	定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
歯周病の症状がある人の割合	50.3%	37.3%	都の現状値に近づける必要があるため
『歯磨き指導や歯石除去のため、定期的に歯科医へ行っている』人の割合	32.1%	80%	8020を目指し、ほとんどの人がかかりつけ歯科医を持ち、定期的なチェックを実行しているとする数値
国分寺市の「嚙ミング30食育推進キャラクターカメ(噛め)ちゃん」の認知度	3.6%	30%	国分寺市子どもの歯科保健推進計画*の目標値に合わせる

今後の方向性・取組	
歯と口腔の健康やかかりつけ歯科医を持つことの重要性について一層周知し、むし歯や歯周病による歯の喪失の防止や、口腔内の改善を図るよう支援します。定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める	

通番	★15(再)	所管課	健康増進課			
事業名	40歳検診勧奨事業					
事業概要	節目である40歳になる方を対象に、がん検診、歯科健康診査に関する個別通知により受診勧奨を実施。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	市民アンケート	評価指標を項目に入れた成人アンケート	評価指標を項目に入れた成人アンケート	評価指標を項目に入れた成人アンケート	評価指標を項目に入れた成人アンケート	
	未実施	実施	実施	実施	未実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
発送数1,923件(平成26年度末年齢40歳の市民)	発送数1,843件	発送数1,812件	発送数1,833件	発送数1,731件	発送数1,675件	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	40歳の全市民に対し個別通知を発送。	40歳の全市民に対し個別通知を発送。パノラマレントゲン撮影(必要な場合)	40歳の全市民に対し個別通知を発送。パノラマレントゲン撮影(必要な場合)	40歳の全市民に対し個別通知を発送。パノラマレントゲン撮影(必要な場合)	40歳の全市民に対し個別通知を発送。パノラマレントゲン撮影(必要な場合)	
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	申込み方法の見直し。	申込み方法の見直し。	申込み方法の見直し	申込み方法の見直し	申込み方法の見直し	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:対象者に勧奨案内した結果、対象年齢のがん検診の受診者数が向上した。併せて歯科健診受診者数の増加と歯科保健に関する知識の普及啓発をおこなうことができた。 後期に反映すべきこと:60歳勧奨も継続して実施する

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-6歯と口の健康
施策の目標	定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
歯周病の症状がある人の割合	50.3%	37.3%	都の現状値に近づける必要があるため
『歯磨き指導や歯石除去のため、定期的に歯科医へ行っている』人の割合	32.1%	80%	8020を目指し、ほとんどの人がかかりつけ歯科医を持ち、定期的なチェックを実行しているとする数値
国分寺市の「噛ミング30食育推進キャラクターカメ(噛め)ちゃん」の認知度	3.6%	30%	国分寺市子どもの歯科保健推進計画*の目標値に合わせる

今後の方向性・取組	
歯と口腔の健康やかかりつけ歯科医を持つことの重要性について一層周知し、むし歯や歯周病による歯の喪失の防止や、口腔内の改善を図るよう支援します。定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める	

通番	22(再)	所管課	高齢福祉課			
事業名	一般介護予防事業					
事業概要	「介護予防把握事業」「介護予防普及啓発事業」「地域介護予防活動支援事業」「一般介護予防事業評価事業」「地域リハビリテーション活動支援事業」から構成される。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	開催状況把握	開催状況把握	開催状況把握	開催状況把握	開催状況把握	/
	未実施	未実施	未実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
地域包括支援センターと健康推進課との共催実施 「介護予防教室」「家族介護者交流会」において年4回実施	地域包括支援センターと健康推進課との共催実施 「介護予防教室」「家族介護者交流会」において年4回実施	地域包括支援センターと健康推進課との共催実施 「介護予防教室」「家族介護者交流会」において年4回実施	市、委託地域包括支援センターにて開催 ・介護予防講演会年1回 ・転倒予防教室 年18回 ・介護予防教室 年24回 ・家族介護者交流会	市、委託地域包括支援センターにて開催 ・介護予防講演会年1回 ・転倒予防教室 年8回 ・介護予防教室 年8回 ・家族介護者交流会	市、委託地域包括支援センターにて開催 ・介護予防講演会年1回 ・転倒予防教室 年8回 ・介護予防教室 年7回 ・家族介護者交流会	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/	/	/	/	/	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	健康維持には適切な口腔ケアが必要であることの普及啓発を推進する。	健康維持には適切な口腔ケアが必要であることの継続的な普及啓発。	老化のサインを早い段階で気づき、介護予防の実践につなげられるよう、適切な情報発信に努めていく必要がある。	特に転倒予防と口腔ケアの関係性が高いこと等の認識を広めるために、歯科医師や歯科衛生士等との連携が必要である。	各種教室で、口腔ケアや食生活をテーマにしている。今後も専門職と連携して、歯と口の健康に関する啓発が必要である。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:多職種と連携して介護予防マネジメントを進める基盤が築かれつつある。 後期に反映すべきこと:口腔ケアや栄養改善に関する事業において健康推進課との連携を更に深めていく必要がある。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-6歯と口の健康
施策の目標	定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
歯周病の症状がある人の割合	50.3%	37.3%	都の現状値に近づける必要があるため
『歯磨き指導や歯石除去のため、定期的に歯科医へ行っている』人の割合	32.1%	80%	8020を目指し、ほとんどの人がかかりつけ歯科医を持ち、定期的なチェックを実行しているとする数値
国分寺市の「嚙ミング30食育推進キャラクターカメ(噛め)ちゃん」の認知度	3.6%	30%	国分寺市子どもの歯科保健推進計画*の目標値に合わせる

今後の方向性・取組	
歯と口腔の健康やかかりつけ歯科医を持つことの重要性について一層周知し、むし歯や歯周病による歯の喪失の防止や、口腔内の改善を図るよう支援します。定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める	

通番	63	所管課	子ども子育て事業課(保育園)				
事業名	歯科健診						
事業概要	63-a 嘱託歯科医師による歯科健診。健診当日欠席した未受診児には嘱託歯科医院を受診してもらい、1か月間は無料で健診を受けてもらう。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	保護者面談	保護者面談	保護者面談	保護者面談	保護者面談	/	
	実施	実施	実施	実施	実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)		
年1回実施	年一回実施	年一回実施	年一回実施	年一回実施	年一回実施	継続して実施	
「働き盛り」世代等への取組	/	/	/	/	/	/	
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	定期的な歯科健診を行い、園児自身歯の状況を認識させ、保護者へも情報を伝達させていく。	定期的な歯科健診を行い、園児自身歯の状況を認識させ、保護者へも情報を伝達させていく。	年間1回の実施で園児に歯磨きの大切さを指導し歯科の主治医を持つ方向で保護者への指導を行う。	年間1回の実施で園児に歯磨きの大切さを指導し歯科の主治医を持つ方向で保護者への指導を行う。	年間1回の実施で園児に歯磨きの大切さを指導し歯科の主治医を持つ方向で保護者への指導を行う。	A	

前期計画(平成27~31年度)の取組	前期計画(H27~31)の取組に対する評価	前期計画(H27~31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32~36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 歯科健診を通じ、園児や保護者が歯の健康に関心を持つ機会になっている。事前周知や未受診者への個別通知で受診率の向上につながっている。 後期に反映すべきこと: 年1回の実施を通して予防歯科・歯科主治医を持つ重要性を今後も継続して伝えていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-6歯と口の健康
施策の目標	定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
歯周病の症状がある人の割合	50.3%	37.3%	都の現状値に近づける必要があるため
『歯磨き指導や歯石除去のため、定期的に歯科医へ行っている』人の割合	32.1%	80%	8020を目指し、ほとんどの人がかかりつけ歯科医を持ち、定期的なチェックを実行しているとする数値
国分寺市の「嚙ミング30食育推進キャラクターカメ(噛め)ちゃん」の認知度	3.6%	30%	国分寺市子どもの歯科保健推進計画*の目標値に合わせる

今後の方向性・取組	
歯と口腔の健康やかかりつけ歯科医を持つことの重要性について一層周知し、むし歯や歯周病による歯の喪失の防止や、口腔内の改善を図るよう支援します。定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める	

通番	63	所管課	学務課				
事業名	歯科健診						
事業概要	63-b 小中学校歯科健診の実施。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	各学校からの報告	各学校からの報告	各学校からの報告	各学校からの報告	国の調査による把握		
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)		
年1回実施	年1回実施	年1回実施	年1回実施	年1回実施	年1回実施	年1回実施	
「働き盛り」世代等への取組							
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	学校保健法で定められた事業であり、実施していくうえで課題等はない。	学校保健法で定められた事業であり、実施していくうえで課題等はない。	学校保健法で定められた事業であり、実施していくうえで課題等はない。	学校保健法で定められた事業であり、実施していくうえで課題等はない。	学校保健安全法で定められた事業であり、実施していくうえで課題等はない。	A	

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:学校保健安全法に基づき、歯科検診を毎年実施した。また、う歯等のある児童生徒について、受診勧告等を行った。 後期に反映すべきこと:前期同様に実施をしていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-6歯と口の健康		
施策の目標	定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
歯周病の症状がある人の割合	50.3%	37.3%	都の現状値に近づける必要があるため
『歯磨き指導や歯石除去のため、定期的に歯科医へ行っている』人の割合	32.1%	80%	8020を目指し、ほとんどの人がかかりつけ歯科医を持ち、定期的なチェックを実行しているとする数値
国分寺市の「噛ミング30食育推進キャラクターカメ(噛め)ちゃん」の認知度	3.6%	30%	国分寺市子どもの歯科保健推進計画*の目標値に合わせる
今後の方向性・取組			
歯と口腔の健康やかかりつけ歯科医を持つことの重要性について一層周知し、むし歯や歯周病による歯の喪失の防止や、口腔内の改善を図るよう支援します。定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める			

通番	63	所管課	子育て相談室(こどもの発達センターつくしんぼ)			
事業名	歯科健診					
事業概要	63-c 嘱託医による歯科健診を実施。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	歯科アンケートを実施。年2回、専門医による評価	歯科アンケートを実施。年2回、専門医による評価を実施。	歯科アンケートを実施。年2回、専門医による評価を実施。	歯科アンケートを実施。年2回、専門医による評価を実施。	歯科アンケートを実施。年2回、専門医による評価を実施。	
平成26年度(現状値)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	令和元年度(目標値)
10月に年1回実施	10月に年1回実施。健診後、保護者に健診内容を伝え、必要に応じて、歯科の受診等を促す。歯科健診後、保護者に歯科衛生についての理解を深めるために歯科講座を実施した。	10月に年1回実施。健診後、保護者に健診内容を伝え、必要に応じて、歯科の受診等を促す。歯科健診後、保護者に歯科衛生についての理解を深めるために歯科講座を実施した。	10月に年1回実施。健診後、保護者に健診内容を伝え、必要に応じて、歯科の受診等を促す。歯科健診後、保護者に歯科衛生についての理解を深めるために歯科講座を実施した。歯ミカップでつくしんぼとご家庭での歯科の取り組みを評価された。	歯科健診を年2回(6月・10月)実施し、保護者に健診結果を伝え必要に応じて歯科医の受診等を促した。また、1月に保護者向けに歯科衛生士による歯科講座と個別指導を実施した。	歯科健診を年2回(6月・10月)実施し、保護者に健診結果を伝え必要に応じて歯科医の受診等を促した。また、1月に保護者向けに歯科衛生士による歯科講座と個別指導を実施した。	年1回継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	医療(歯科)とつながっていない家庭があるので、繋がるようにしていくことが課題。	職員の摂食介助技術の向上及び通園児の摂食状況の見極めができるようにすることが課題。	職員の介助技術の向上だけでなく、ご家庭でも実施できるようにしていくことが課題	職員の介助技術の向上だけでなく、ご家庭でも実施できるようにしていくことが課題	職員の介助技術の向上だけでなく、ご家庭でも実施できるようにしていくことが課題	A

前期計画(平成27~31年度)の取組	前期計画(H27~31)の取組に対する評価	前期計画(H27~31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32~36)に反映すべきこと
	A	自己評価:嘱託医の歯科健診を通して保護者へ歯科治療の受診を促す指標とすることができた。後期に反映すべきこと:保護者へ歯科衛生についての理解を深める良いきっかけになるため、引き続き実施していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-6歯と口の健康
施策の目標	定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
歯周病の症状がある人の割合	50.3%	37.3%	都の現状値に近づける必要があるため
『歯磨き指導や歯石除去のため、定期的に歯科医へ行っている』人の割合	32.1%	80%	8020を目指し、ほとんどの人がかかりつけ歯科医を持ち、定期的なチェックを実行しているとする数値
国分寺市の「嚙ミング30食育推進キャラクターカメ(噛め)ちゃん」の認知度	3.6%	30%	国分寺市子どもの歯科保健推進計画*の目標値に合わせる

今後の方向性・取組	
歯と口腔の健康やかかりつけ歯科医を持つことの重要性について一層周知し、むし歯や歯周病による歯の喪失の防止や、口腔内の改善を図るよう支援します。定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める	

通番	64	所管課	子ども子育て事業課(保育園)				
事業名	ほけんだよりの活用						
事業概要	公立保育園等で作成する「ほけんだより」にかめちゃんぬりえを載せキャラクターの周知と同時に噛むことの重要性を周知。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	おたよりの周知回数	おたよりの周知回数	おたよりの周知回数	おたよりの周知回数	おたよりの周知回数		
	未実施	未実施	未実施	実施	実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)		
むし歯予防デーと合わせて6月号に掲載	むし歯予防デーと合わせて6月号に掲載	むし歯予防デーと合わせて6月号に掲載	年1回実施	むし歯予防デーと合わせて6月号に掲載	ほけんだより6月号に掲載	継続して実施	
「働き盛り」世代等への取組	ほけんだよりを通じた周知						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	園児及び保護者に歯の大切さを継続的に周知させて、むし歯を予防していく。	園児及び保護者に歯の大切さを継続的に周知させて、むし歯を予防していく。	自身の歯に対する興味と咀嚼の大切さを周知し定期的な指導の実施を行う。	園児及び保護者に歯の大切さを継続的に周知させて、むし歯を予防していく。	園児及び保護者に歯の大切さを継続的に周知させて、むし歯を予防していく。	A	

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:キャラクターをお便りや塗り絵の配布を通して周知した。後期に反映すべきこと:園だよりや保健だよりでキャラクターを掲載したり、塗り絵を通じ、子ども・保護者の両方に歯の大切さを継続していく周知していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-6歯と口の健康
施策の目標	定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
歯周病の症状がある人の割合	50.3%	37.3%	都の現状値に近づける必要があるため
『歯磨き指導や歯石除去のため、定期的に歯科医へ行っている』人の割合	32.1%	80%	8020を目指し、ほとんどの人がかかりつけ歯科医を持ち、定期的なチェックを実行しているとする数値
国分寺市の「噛ミング30食育推進キャラクターカメ(噛め)ちゃん」の認知度	3.6%	30%	国分寺市子どもの歯科保健推進計画*の目標値に合わせる

今後の方向性・取組	
歯と口腔の健康やかかりつけ歯科医を持つことの重要性について一層周知し、むし歯や歯周病による歯の喪失の防止や、口腔内の改善を図るよう支援します。定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める	

通番	65	所管課	子ども子育て事業課(保育園)				
事業名	歯みがき指導						
事業概要	65-a 看護職が年長児に歯みがき指導を実施。幼児には虫歯予防などの保健指導を実施。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	保護者面談	保護者面談	保護者面談	保護者面談	保護者面談	/	
	実施	実施	実施	実施	実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)		
年1~3回程度実施	年1~3回程度実施	年1~3回程度実施	要望により毎日	年1~3回程度実施	11月の歯磨き週間に実施。	継続して実施	
「働き盛り」世代等への取組	/					/	
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	歯科健診後、むし歯予防の徹底とむし歯治療の両面から指導に努めていく。	歯科健診後、むし歯予防の徹底とむし歯治療の両面から指導に努めていく。	継続実施	歯科健診後、むし歯予防の徹底とむし歯治療の両面から指導に努めていく。	歯科健診後、むし歯予防の徹底とむし歯治療の両面から指導に努めていく。	A	

前期計画(平成27~31年度)の取組	前期計画(H27~31)の取組に対する評価	前期計画(H27~31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32~36)に反映すべきこと
	A	自己評価:歯磨き週間を設け、集中的に指導し、子どもたちの習慣付けにつながった。 後期に反映すべきこと:年齢に合わせて内容を検討しながら虫歯予防、治療の両面から指導を行う。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援
分野	2-1-6歯と口の健康
施策の目標	定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める

指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
歯周病の症状がある人の割合	50.3%	37.3%	都の現状値に近づける必要があるため
『歯磨き指導や歯石除去のため、定期的に歯科医へ行っている』人の割合	32.1%	80%	8020を目指し、ほとんどの人がかかりつけ歯科医を持ち、定期的なチェックを実行しているとする数値
国分寺市の「嚙ミング30食育推進キャラクターカメ(噛め)ちゃん」の認知度	3.6%	30%	国分寺市子どもの歯科保健推進計画*の目標値に合わせる

今後の方向性・取組
歯と口腔の健康やかかりつけ歯科医を持つことの重要性について一層周知し、むし歯や歯周病による歯の喪失の防止や、口腔内の改善を図るよう支援します。定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める

通番	65	所管課	学務課				
事業名	歯みがき指導						
事業概要	65-b 小学校4年生を対象とした歯磨き指導の実施。						
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)	
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	
モニタリング方法と実施	各学校からの報告	各学校からの報告	各学校からの報告	各学校からの報告	各学校において、秋の歯科検診により状況を確認する		
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施		
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)		
年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	
「働き盛り」世代等への取組							
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況	
今後の課題	歯磨き指導の必要性を周知し、継続的に実施していくことが必要である。	歯磨き指導の必要性を周知し、継続的に実施していくことが必要である。	歯磨き指導の必要性を周知し、継続的に実施していくことが必要である。	歯磨き指導の必要性を周知し、継続的に実施していくことが必要である。	歯磨き指導の必要性を周知し、継続的に実施していくことが必要である。	A	

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:学校歯科医会に協力いただき、小学4年生を対象とした歯みがき指導を毎年実施した。後期に反映すべきこと:前期同様に実施をしていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-6歯と口の健康		
施策の目標	定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
歯周病の症状がある人の割合	50.3%	37.3%	都の現状値に近づける必要があるため
『歯磨き指導や歯石除去のため、定期的に歯科医へ行っている』人の割合	32.1%	80%	8020を目指し、ほとんどの人がかかりつけ歯科医を持ち、定期的なチェックを実行しているとする数値
国分寺市の「嚙ミング30食育推進キャラクターカメ(噛め)ちゃん」の認知度	3.6%	30%	国分寺市子どもの歯科保健推進計画*の目標値に合わせる
今後の方向性・取組			
歯と口腔の健康やかかりつけ歯科医を持つことの重要性について一層周知し、むし歯や歯周病による歯の喪失の防止や、口腔内の改善を図るよう支援します。定期的にかかりつけ歯科医に行き、口腔内の改善に努める			

通番	65	所管課	子育て相談室(こどもの発達センターつくしんぼ)			
事業名	歯みがき指導					
事業概要	65-c 専門指導として摂食指導を取り入れ、摂食指導の知識・大切さを保護者へアプローチすると共に、指導員等の研修も行う。昼食後に歯磨きを取り入れ、歯磨きの習慣をつけるプログラムを取り入れている。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	年2回、専門医による評価を実施。必要に応じて、療育の中で随時実施している。	年2回、専門医による評価を実施。必要に応じて、療育の中で随時実施している。	年2回、専門医による評価を実施。必要に応じて、療育の中で随時実施している。	年2回、専門医による評価を実施。必要に応じて、療育の中で随時実施している。	年2回、専門医による評価を実施。必要に応じて、療育の中で随時実施している。	
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
摂食指導は年4回(5月・7月・10月・1月)実施。食事の形態や介助方法等の指導を受け、療育の中に取り入れた。毎日の歯磨きを、確実にを行った。	摂食指導は年4回(4月・7月・11月・2月)実施。食事の形態や介助方法等の指導を受け、療育の中に取り入れた。毎日の歯磨きを、確実にを行った。	摂食指導は年4回(4月・7月・10月・2月)実施。食事の形態や介助方法等の指導を受け、療育の中に取り入れた。毎日の歯磨きを、確実にを行った。	摂食指導は年4回(4月・7月・10月・1月)実施。食事の形態や介助方法等の指導を受け、療育の中に取り入れた。毎日の歯磨きを、確実にを行った。	摂食指導は年4回(4月・7月・10月・1月)実施。食事の形態や介助方法等の指導を受け、療育の中に取り入れた。毎日の歯磨きを、確実にを行った。	摂食指導は年4回(4月・7月・10月・1月)実施。食事の形態や介助方法等の指導を受け、療育の中に取り入れた。毎日の歯磨きを、確実にを行った。	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	歯を磨くことだけを重視するのではなく、マッサージ等を取り入れて、顔の過敏さを軽減するための策等も取り入れていくことが課題。	職員の手技を向上させ、どの職員も統一した磨き方ができるようにすることが課題。	新入職員の技術向上と、通園児の感覚過敏を軽減できるようにしていくことが課題。	新入職員の技術向上と、通園児の感覚過敏を軽減できるようにしていくことが課題。	職員の技術向上と、マッサージ等を取り入れて、感覚過敏を軽減できるようにしていくことが課題。	A

前期計画(平成27~31年度)の取組	前期計画(H27~31)の取組に対する評価	前期計画(H27~31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32~36)に反映すべきこと
	A	自己評価:食後の歯磨きを確実にした。後期に反映すべきこと:むし歯予防の一助になるよう食後の歯磨きの習慣を身につけさせるために、また、職員の技術向上と、通園児の感覚過敏を軽減できるようにするため、歯科医や歯科衛生士による摂食指導を引き続き実施していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-1地域のつながり強化		
施策の目標	地域の中でお互いに声をかけあう。 ボランティアなど興味がある活動に取り組む。		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
お住まいの地域について『お互いに声をかけていると考えている』人の割合	40.7%	73%	『どちらともいえない』と回答した人が『そう思う』とした数値
『地域活動やボランティア活動等について知らない人』の割合	20.0%	10%	活動について知る人を増やすため、「知らない」人が半減した数値
今後の方向性・取組			
地域福祉計画における「共に支える地域づくり」の視点も考慮し、保健・医療の関係団体などの協力も得て、地域とのつながりを強めながら、健康づくりに一層取り組めるよう支援していきます。			

通番	66	所管課	子ども子育て事業課(保育園)			
事業名	すくすくこくぶんじ					
事業概要	地域の親子に保育園に来てもらい、予防的観点から健康に関する保健講話を実施。健康相談も実施。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	アンケート	アンケート	アンケート	アンケート	アンケート	
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年1回10月実施	年1回11月実施	年1回11月実施	年4回(6,11,12,2月)実施	年1回実施	年3回(6, 11, 2月)実施	年1回程度
「働き盛り」世代等への取組	/					
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	周知の方法や参加を促す方法を模索し、ツイッターやブログなどの電子情報発信を試行する。	周知の方法や参加を促す方法を模索し、ツイッターやブログなどの電子情報発信を試行する。	工夫しながら継続実施	工夫しながら継続実施	工夫しながら継続実施	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: スキンケアなど身近な健康について周知した。参加人数が少数であり周知方法に課題が残る。後期に反映すべきこと: 周知方法も含め、内容を検討しながら継続していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-1地域のつながり強化		
施策の目標	地域の中でお互いに声をかけあう。 ボランティアなど興味がある活動に取り組む。		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
お住まいの地域について『お互いに声をかけをしていると考えている』人の割合	40.7%	73%	『どちらともいえない』と回答した人が『そう思う』とした数値
『地域活動やボランティア活動等について知らない人』の割合	20.0%	10%	活動について知る人を増やすため、「知らない」人が半減した数値
今後の方向性・取組			
地域福祉計画における「共に支える地域づくり」の視点も考慮し、保健・医療の関係団体などの協力も得て、地域とのつながりを強めながら、健康づくりに一層取り組めるよう支援していきます。			

通番	67	所管課	子育て相談室(子ども家庭支援センター)			
事業名	①職場体験 ②センターまつり ③クリスマス会 ④小学生社会科見学 ⑤はあとマーケット					
事業概要	①国分寺市立中学校職場体験受け入れ(各学校2名程度) ②親子参加型のフリーマーケットや、地域活動の一環としてのイベント。ボランティアおよび多世代の交流 ③地域のボランティアによるイベントおよび多世代との交流(午前・午後2回実施) ④第二小学校三年生全クラス参加 ⑤リサイクル絵本のお店屋さんごっこ					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり ■受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり ■受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり ■受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり ■受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり ■受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 □スキルの習得 □仲間づくり ■受け皿づくり
モニタリング方法と実施	広報, チラシ, 口コミ等	広報, チラシ, 口コミ等	参加者のアンケート 振返り時間を設定	広報, チラシ等 参加者のアンケート	参加者のアンケート 振返り時間を設定	
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
年間	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	令和元年度(目標値)
①各中学校3日 ②③④1回 ⑤2回実施	地域の各機関との連携をはかり、イベントを通して繋がりを強化。①11月4～6日, 1月26日～28日②10月17日 ③12月2日 ④6月12日⑤3月26日	地域の各機関との連携をはかり、イベントを通して繋がりを強化。①9月7～9日, 11月1日～2日, 11月8日～10日, 1月24日～26日 ②10月15日③12月20日 ④6月22日⑤3月1日	地域の各機関との連携を図り、イベントを通して繋がりを強化。①9月12～14日, 10月31日～11月2日, 11月7日～9日, 1月23日～25日 ②10月15日③12月20日 ④6月22日 ⑤3月1日	地域の各機関との連携を図り、イベントを通して繋がりを強化。①11月6～8日, 1月23日～1月25日 ②10月13日③12月24日 ④5月29日 ⑤未実施	地域の各機関との連携を図り、イベントを通して繋がりを強化。①11月6～8日, 1月21～23日 ②10月19日 ③12月20日 ④5月17日 ⑤未実施	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	現時点では、ボランティアが、子育て支援できる環境に気楽に入れることの周知が課題である。	地域のボランティアの力を借りて、多世代交流の中で子どもたちや子育て中の親たちに安心して楽しく過ごせる環境づくりをしていきたい。	地域の方たちの力を借りて、多世代交流の場を作り、子どもたちや子育て中の親たちに安心して楽しく過ごせる環境づくり。	地域で活動する団体等の協力を得ながら、イベントなどで多世代交流の場をつくることにより、地域における安心して子育てできる環境づくりにつなげていく。	地域で活動する団体等の協力を得ながら、イベントなどで多世代交流の場をつくることにより、地域における安心して子育てできる環境づくりにつなげていく。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 地域に開かれた施設として、様々なイベントを実施するとともに、異世代間交流や職場体験の場として、学生やボランティア等多くの市民を受け入れている。後期に反映すべきこと: 地域に開かれた施設として、市民の受け入れのためのイベントであり、今後も継続していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-1地域のつながり強化		
施策の目標	地域の中でお互いに声をかけあう。 ボランティアなど興味がある活動に取り組む。		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
お住まいの地域について『お互いに声をかけていると考えている』人の割合	40.7%	73%	『どちらともいえない』と回答した人が『そう思う』とした数値
『地域活動やボランティア活動等について知らない人』の割合	20.0%	10%	活動について知る人を増やすため、「知らない」人が半減した数値
今後の方向性・取組			
地域福祉計画における「共に支える地域づくり」の視点も考慮し、保健・医療の関係団体などの協力も得て、地域とのつながりを強めながら、健康づくりに一層取り組めるよう支援していきます。			

通番	68	所管課	子育て相談室			
事業名	ファミリー・サポート・センター事業の広報活動					
事業概要	市内の親子ひろばで、事業広報と会員拡大のための登録手続きも合わせて実施する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	親子ひろばでの登録手続き数	親子ひろばでの登録手続き数	親子ひろばでの登録手続き数	親子ひろばでの登録手続き数	親子ひろばでの登録手続き数	
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	令和元年度(目標値)
年9回実施(市内親子ひろばにて実施)	年10回実施(市内親子ひろばにて実施)	年4回実施(市内親子ひろばにて実施)	年25回実施(3,4箇月児健康診査23回,親子ひろば1回,ウイメンズサロン1回実施)	年26回実施(3,4箇月児健康診査24回,親子ひろば2回)	年25回実施(3,4箇月児健康診査22回,親子ひろば3回)	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	今後も会員拡大のため継続実施していく必要がある。	「親子ひろば」での会員拡大の他、3,4箇月児健康診査での事業説明、会員拡大も行ってきた。今後も様々な機会を活用し、実施していく必要がある。	多くの生後間もない児童をもつ保護者が集まる3,4箇月児健康診査での実施が効果的であるため、実施回数を大幅に増やした。今後も開催要望に応じて出張相談を行うなど、様々な機会を活用して実施していく必要がある。	利用会員数は増加しているが、援助会員が増加していないことから、援助会員拡大の方策をとる必要がある。	利用会員数は増加しているが、援助会員が増加していない。援助会員拡大に向けた取組について検討する必要がある。	A

前期計画(平成27~31年度)の取組	前期計画(H27~31)の取組に対する評価	前期計画(H27~31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32~36)に反映すべきこと
	A	自己評価:前年度までと同様、利用会員は順調に増加し、援助会員は利用会員の伸びほどではないが、若干増加をしている。利用会員の利用に支障をきたしている状況とはなっていない。 後期に反映すべきこと:利用会員数は増加しているが、援助会員が増加していないことから、援助会員拡大の方策をとる必要がある。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-1地域のつながり強化		
施策の目標	地域の中でお互いに声をかけあう。 ボランティアなど興味がある活動に取り組む。		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
お住まいの地域について『お互いに声をかけていると考えている』人の割合	40.7%	73%	『どちらともいえない』と回答した人が『そう思う』とした数値
『地域活動やボランティア活動等について知らない人』の割合	20.0%	10%	活動について知る人を増やすため、「知らない」人が半減した数値
今後の方向性・取組			
地域福祉計画における「共に支える地域づくり」の視点も考慮し、保健・医療の関係団体などの協力も得て、地域とのつながりを強めながら、健康づくりに一層取り組めるよう支援していきます。			

通番	69	所管課	健康推進課			
事業名	出前講座					
事業概要	69-a 地域の団体からの健康講座の依頼に対して、保健師・栄養士・歯科衛生士が出向いて講座を実施する					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	講座の受講者に対してアンケートを行う	講座の受講者に対してアンケートを行う	講座の受講者に対してアンケートを行う	講座の受講者に対してアンケートを行う	講座実施回数	/
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年5回実施	年15回実施	年7回実施	年9回実施	年5回実施	年4回実施	年5回以上実施
「働き盛り」世代等への取組	/					
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	引き続き、要望に合った講座の開催をしていく。	引き続き、要望に合った講座の開催をしていく。	引き続き、要望に合った講座の開催をしていく。	引き続き、要望に合った講座の開催をしていく。	新型コロナウイルス感染症対策で実施中止もあり。引き続き、要望に合った講座の開催をしていく。	

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 地域の団体からの健康講座の依頼に対して実施できた。 後期に反映すべきこと: 引き続き要望に合った講座の開催を実施。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-1地域のつながり強化		
施策の目標	地域の中でお互いに声をかけあう。 ボランティアなど興味がある活動に取り組む。		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
お住まいの地域について『お互いに声をかけていると考えている』人の割合	40.7%	73%	『どちらともいえない』と回答した人が『そう思う』とした数値
『地域活動やボランティア活動等について知らない人』の割合	20.0%	10%	活動について知る人を増やすため、「知らない」人が半減した数値
今後の方向性・取組			
地域福祉計画における「共に支える地域づくり」の視点も考慮し、保健・医療の関係団体などの協力も得て、地域とのつながりを強めながら、健康づくりに一層取り組めるよう支援していきます。			

通番	69	所管課	子ども子育て事業課(保育園)			
事業名	出前講座					
事業概要	69-b 健康推進課の親支援グループ時に保育、手遊び、ふれあい遊びを通して母の不安軽減と母子の愛着促進を促す。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	アンケート	アンケート	アンケート	アンケート	講座実施回数 11回	/
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
月1回実施	月一回実施	月一回実施	月一回実施	月一回実施	月一回実施	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/	/	/	/	/	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	地域のつながりを強化する方法を精査し、促していく必要がある。	地域のつながりを強化する方法を精査し、促していく必要がある。	地域のつながりを強化する方法を精査し、促していく必要がある。	地域のつながりを強化する方法を精査し、促していく必要がある。	地域のつながりを強化する方法を精査し、促していく必要がある。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:手遊びや簡単な遊びの紹介を提案することで、母と子が触れ合う時間を提供できた。後期に反映すべきこと:地域のつながりを強化する方法を精査し、促していく必要がある。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-1地域のつながり強化		
施策の目標	地域の中でお互いに声をかけあう。 ボランティアなど興味がある活動に取り組む。		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
お住まいの地域について『お互いに声をかけていると考えている』人の割合	40.7%	73%	『どちらともいえない』と回答した人が『そう思う』とした数値
『地域活動やボランティア活動等について知らない人』の割合	20.0%	10%	活動について知る人を増やすため、「知らない」人が半減した数値
今後の方向性・取組			
地域福祉計画における「共に支える地域づくり」の視点も考慮し、保健・医療の関係団体などの協力も得て、地域とのつながりを強めながら、健康づくりに一層取り組めるよう支援していきます。			

通番	69	所管課	高齢福祉課			
事業名	出前講座					
事業概要	69-c 市政についての学習会を開催する場合、市から関係職員を講師として派遣。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 ■意欲の形成 ■スキルの習得 □仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	開催状況把握	開催状況把握	開催状況把握	開催状況把握	開催状況把握	/
	未実施	未実施	未実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年9回実施	地域包括支援センターと連携して、出張講座を45団体で実施。	地域包括支援センターと連携して、出張講座を46団体で実施。	地域包括支援センターと連携して、出張講座を38回実施。	地域包括支援センターと連携して、出張講座を34回実施。	地域包括支援センターと連携して、出張講座を21回実施。	地域包括支援センターと連携して継続
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	地域とのつながりの中で、地域包括支援センターが出張講座の開催を実施する。	地域とのつながりの中で、地域包括支援センターが出張講座を継続的に開催していく必要がある。	地域包括支援センターにおいて出張講座を行うに当たっては、地域の課題等を反映させていく必要がある。	地域包括支援センターにおいて出張講座を行う際には、地域ケア会議とリンクしての地域課題等を反映させる必要がある。	地域包括支援センターが実施する出張講座と地域ケア会議で出された地域課題等とをリンクさせていく必要がある。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:健康づくりや介護予防に資する内容の出前講座について継続した取組ができています。後期に反映すべきこと:地域ケア会議で出された地域課題とリンクさせる仕組みづくりを検討する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-1地域のつながり強化		
施策の目標	地域の中でお互いに声をかけあう。 ボランティアなど興味がある活動に取り組む。		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
お住まいの地域について『お互いに声をかけていると考えている』人の割合	40.7%	73%	『どちらともいえない』と回答した人が『そう思う』とした数値
『地域活動やボランティア活動等について知らない人』の割合	20.0%	10%	活動について知る人を増やすため、「知らない」人が半減した数値
今後の方向性・取組			
地域福祉計画における「共に支える地域づくり」の視点も考慮し、保健・医療の関係団体などの協力も得て、地域とのつながりを強めながら、健康づくりに一層取り組めるよう支援していきます。			

通番	70	所管課	協働コミュニティ課			
事業名	地域・団体交流会					
事業概要	市民活動センターに登録している135団体に加えて、市民や自治会町内会、商店会などにも声をかけて、地域の課題を出し合いながら、相互交流を図る。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	アンケート	アンケート	アンケート	アンケート	アンケート	/
	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年1回開催	事業概要に即した事業としては開催していない。従来の市民活動センター団体交流会としての『こらぼdeサロン』を5回開催した。	事業概要に即した事業としては開催していない。従来の市民活動センター団体交流会としての『こらぼdeサロン』を6回開催した。	事業概要に即した事業としては開催していない。従来の市民活動センター団体交流会としての『こらぼdeサロン』を5回開催した。	事業概要に即した事業としては開催していない。従来の市民活動センター団体交流会としての『こらぼdeサロン』を2回開催したほか、新たに団体向け講座を2回実施した。	事業概要に即した事業としては開催していない。従来の市民活動センター団体交流会としての『こらぼdeサロン』を2回開催したほか、団体向け講座を1回実施した。	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/	/	/	/	/	/
各年度末までの進捗状況評価	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	交流会実施に際して、参加しやすさ、身近に交流できるように取り組んで行く	交流会実施に際して、参加しやすさ、身近に交流できるように取り組んで行く	交流会実施に際して、参加しやすさ、テーマを検討する	交流会実施に際して、参加しやすさ、テーマを検討する	交流会実施に際して、参加しやすさ、テーマを検討する	C

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	C	団体間の情報共有や交流の場としての、市民活動センター団体交流会を継続して実施した。また、令和元年9月に市民活動センターを、地域活性化等の機能を備えたアクティ・ココブンジに移設した。引き続き、団体間の交流の活性化に取り組む。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-1地域のつながり強化		
施策の目標	地域の中でお互いに声をかけあう。 ボランティアなど興味がある活動に取り組む。		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
お住まいの地域について『お互いに声をかけていると考えている』人の割合	40.7%	73%	『どちらともいえない』と回答した人が『そう思う』とした数値
『地域活動やボランティア活動等について知らない人』の割合	20.0%	10%	活動について知る人を増やすため、「知らない」人が半減した数値
今後の方向性・取組			
地域福祉計画における「共に支える地域づくり」の視点も考慮し、保健・医療の関係団体などの協力も得て、地域とのつながりを強めながら、健康づくりに一層取り組めるよう支援していきます。			

通番	71	所管課	協働コミュニティ課			
事業名	自治会・町内会連絡会					
事業概要	現在協働コミュニティ課で把握している市内130弱の自治会・町内会の会長を対象として、連絡調整及び情報提供を行っている。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識習得・情報提供 □意欲の形成 ■スキルの習得 ■仲間づくり □受け皿づくり
モニタリング方法と実施	出席者へのアンケート	出席者へのアンケート	出席者へのアンケート	出席者へのアンケート	出席者へのアンケート	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
市内2か所で年3回計6回開催	市内2か所で年3回、計5回開催(第3回は講演会形式で1回のみ)	市内2か所で年3回、計5回開催(第3回は講演会形式で1回のみ)	市内2か所で年3回、計5回開催(第3回は講演会形式で1回のみ)	市内2か所で年3回、計5回開催(第3回は講演会形式で1回のみ)	市内2か所で年3回、計5回開催(第3回は講演会形式で1回のみ)	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	地域の高齢化により自治会の運営が難しくなっている。また、自治会加入率の改善が必要となっている。					B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:自治会・町内会連絡会は、国分寺市社会福祉協議会との共催で市民に有用な情報提供を行うことにより地域コミュニティの活性化を図っている。 後期に反映すべきこと:今後も漸減傾向が続く自治会加入率の向上のために、自治会・町内会活動の自立支援に取り組んでいく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-1地域のつながり強化		
施策の目標	地域の中でお互いに声をかけあう。 ボランティアなど興味がある活動に取り組む。		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
お住まいの地域について『お互いに声をかけていると考えている』人の割合	40.7%	73%	『どちらともいえない』と回答した人が『そう思う』とした数値
『地域活動やボランティア活動等について知らない人』の割合	20.0%	10%	活動について知る人を増やすため、「知らない」人が半減した数値
今後の方向性・取組			
地域福祉計画における「共に支える地域づくり」の視点も考慮し、保健・医療の関係団体などの協力も得て、地域とのつながりを強めながら、健康づくりに一層取り組めるよう支援していきます。			

通番	72	所管課	協働コミュニティ課			
事業名	地域センターまつり(5館)					
事業概要	子どもから高齢者までを対象に地域センターまつりを実施し、ダンスや健康体操などの利用団体が日頃の活動の成果を発表するとともに、あまり地域センターを利用しない世代も含め、多世代交流の場とする。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	実施回数等の把握	実施回数等の把握	実施回数等の把握	実施回数等の把握	実施回数等の把握	
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
5館各年1回実施	各館年1回継続実施(5館)	各館年1回継続実施(5館)	各館年1回継続実施(5館)	各館年1回継続実施(5館)	各館年1回継続実施(4館)	継続して実施(6館)
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	やや取組が遅れている。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	地域センターまつり未実施の本町・南町地域センターについて、利用者協議会等を立ち上げ、地域センターまつりを実施し、地域センター全館でまつりを目指す。	地域センターまつり未実施の本町・南町地域センターについて、利用者協議会等を立ち上げ、地域センターまつりを実施し、地域センター全館でまつりを目指す。	地域センターまつり未実施の本町・南町地域センターについて、利用者協議会等を立ち上げ、地域センターまつりを実施し、全館実施を目指す。	地域センターまつり未実施の本町・南町地域センターについて、利用者協議会等を立ち上げ、地域センターまつりを実施し、全館実施を目指す。	地域センターまつりの実行委員会である利用者協議会への協力内容について、研究していく必要がある。	B

前期計画(平成27~31年度)の取組	前期計画(H27~31)の取組に対する評価	前期計画(H27~31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32~36)に反映すべきこと
	B	自己評価: 地域センター利用者協議会主催で行われる地域センターまつりには、多くの地域住民の参加者がおり地域の交流の場となっている。 後期に反映すべきこと: 地域センターまつり運営者の高齢化が進んでいる状況下で、安全・安心に実施できる協力体制を強化していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-1地域のつながり強化		
施策の目標	地域の中でお互いに声をかけあう。 ボランティアなど興味がある活動に取り組む。		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
お住まいの地域について『お互いに声をかけていると考えている』人の割合	40.7%	73%	『どちらともいえない』と回答した人が『そう思う』とした数値
『地域活動やボランティア活動等について知らない人』の割合	20.0%	10%	活動について知る人を増やすため、「知らない」人が半減した数値
今後の方向性・取組			
地域福祉計画における「共に支える地域づくり」の視点も考慮し、保健・医療の関係団体などの協力も得て、地域とのつながりを強めながら、健康づくりに一層取り組めるよう支援していきます。			

通番	73	所管課	協働コミュニティ課			
事業名	内藤地域センターだよりの発行					
事業概要	内藤地域センター利用者協議会に協力して、広報紙を発行し、利用団体の日常の活動等を広く地域に紹介する。また、他の地域センターでも広報紙の発行を検討する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	発行回数等の把握	発行回数等の把握	発行回数等の把握	発行回数等の把握	発行回数等の把握	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年1回	年1回発行(1館)	年1回発行(内藤) 年4回発行(西町)	年1回発行(内藤) 年4回発行(西町)	年1回発行(内藤) 年4回発行(西町)	年1回発行(内藤) 年3回発行(西町)	継続して実施(6館)
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	地域センターだより未発行の5館について、来年度以降は1館ずつ増やし、最終的には全館で発行する。	地域センターだより未発行の西町は発行を開始した。来年度以降も1館ずつ増やし、最終的には全館で発行する。	地域センター利用者協議会のある5館のうち2館が「地域センターだより」を発行しているが、全館発行を目指し、引き続き取り組む必要がある。	地域センター利用者協議会のある5館のうち2館が「地域センターだより」を発行しているが、全館発行を目指し、引き続き取り組む必要がある。	地域センターだよりの発行者である利用者協議会への協力内容について、研究していく必要がある。	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価: 地域センター利用者協議会により、地域センターだよりが発行され、利用団体の活動を広く地域に紹介している。 後期に反映すべきこと: 引き続き、地域センターだよりの発行について、地域センター利用者協議会に協力していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-2地域での健康づくり活動の支援		
施策の目標	スポーツ活動や市民活動を行っている団体(人)を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
-	-	-	-
今後の方向性・取組			
団体同士の交流機会の提供や、団体の活動情報の提供・発信など、地域における健康づくりを行う団体の活動を様々な関係機関と連携しながら支援します。			

通番	74	所管課	高齢福祉課			
事業名	自主グループとの連携、社協との連携					
事業概要	介護予防・日常生活支援総合事業の中での取組、連携。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	登録状況確認	意見交換会にて活動内容の把握	意見交換会にて活動内容の把握	意見交換会にて活動内容の把握	意見交換会にて活動内容の把握	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
未実施	介護予防に資する住民運営活動状況に関するアンケートを実施した。	介護予防に資する住民運営活動団体を集めた意見交換会を行った。	介護予防に資する住民運営活動団体を集めた意見交換会を行った。	介護予防に資する住民運営活動団体を集めた意見交換会を行った。	介護予防に資する住民運営活動団体を集めた意見交換会を行った。活動マップ等、意見を取り入れ、使いやすく改良した。	平成29年度までに検討、開始し、継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/	/	/	/	/	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	介護予防に資する取組をしている団体との懇談会を定期的実施し、介護保険サービスへの参画を目指してもらうよう働きかける必要がある。	意見交換会で各団体の活動内容が把握できたが、出席団体を増やしていき、サービスの担い手団体を狙ってもらうよう働きかける	懇談会参加団体より、サービスの担い手として登録の意向があった。また介護予防情報マップを作成し、団体の活動状況について積極的な情報発信に努めていく必要がある。	介護予防・日常生活支援総合事業の担い手としての研修参加者や参加団体が増加傾向にある。今後検証してさらに住民ニーズに合った展開が課題である。	介護予防・日常生活支援総合事業の担い手としての研修参加者や参加団体が増加傾向にある。今後検証を行い更に住民ニーズに合った取組を展開していく。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 介護予防・日常生活支援総合事業の担い手養成研修の参加者や、通いの場活動等へ参加する住民活動団体が増加傾向にある。 後期に反映すべきこと: 住民ニーズに幅広く対応するため、社会参加の手法の拡充に努めていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-2地域での健康づくり活動の支援		
施策の目標	スポーツ活動や市民活動を行っている団体(人)を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
-	-	-	-
今後の方向性・取組			
団体同士の交流機会の提供や、団体の活動情報の提供・発信など、地域における健康づくりを行う団体の活動を様々な関係機関と連携しながら支援します。			

通番	75	所管課	協働コミュニティ課			
事業名	地域センター登録団体の管理					
事業概要	地域センター6館を利用する登録団体の情報を管理し、要望に応じて当該団体の了解のもと公開する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	登録団体数等の把握	登録団体数等の把握	登録団体数等の把握	登録団体数等の把握	登録団体数等の把握	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	平成27年度以降開始し、継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	現在、団体登録は任意で行っているが、多くの団体が登録しており、その情報は入会希望者等に提供しているが、公開までに至っていない。来年度、施設予約システム導入に当たって、団体登録が必須となるので、これに合わせて公開に向けて団体の理解を得ることとする。	現在、団体登録は任意で行っているが、多くの団体が登録しており、その情報は入会希望者等に提供しているが、公開までに至っていない。本年度、施設予約システム導入に当たって、団体登録を行うので、これに合わせて公開に向けて団体の理解を得ることとする。	登録団体の情報は、入会希望者からの申出の都度、情報提供している。 一方、活動する人を増やす手法の1つである団体情報の公開については、その形態や、公開を希望しない団体への対応等、引き続き検討する必要がある。	登録団体の情報は、入会希望者からの申出の都度、情報提供している。 一方、活動する人を増やす手法の1つである団体情報の公開については、その形態や、公開を希望しない団体への対応等、引き続き検討する必要がある。	活動する人を増やす手法の1つである団体情報の公開については、その形態や、公開を希望しない団体への対応等、引き続き検討する必要がある。	B

前期計画(平成27~31年度)の取組	前期計画(H27~31)の取組に対する評価	前期計画(H27~31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32~36)に反映すべきこと
	B	自己評価:利用者からの問い合わせに応じて、団体の了解のもとに情報提供を行っている。 後期に反映すべきこと:引き続き、団体と活動に参加したい人をつなげ、活動する人を増やしていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-2地域での健康づくり活動の支援		
施策の目標	スポーツ活動や市民活動を行っている団体(人)を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
-	-	-	-
今後の方向性・取組			
団体同士の交流機会の提供や、団体の活動情報の提供・発信など、地域における健康づくりを行う団体の活動を様々な関係機関と連携しながら支援します。			

通番	76	所管課	協働コミュニティ課			
事業名	利用者協議会や交流会					
事業概要	地域センター6館においては、様々な利用団体の交流等の場として利用者協議会や交流会を実施する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	利用者協議会等の開催回数の把握	利用者協議会等の開催回数の把握	利用者協議会等の開催回数の把握	利用者協議会等の開催回数の把握	利用者協議会等の開催回数の把握	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
6館にて実施、利用者同士の連携を図った。	利用者協議会等を実施した。(5館)	利用者協議会等を実施した。(5館)	利用者協議会等を実施した。(5館)	利用者協議会等を実施した。(5館)	利用者協議会等を実施した。(5館)	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	利用者協議会が未設置である本町・南町地域センターについて、利用者協議会を立ち上げるよう利用団体等に呼びかけを引き続き行う。残る5館については、継続して実施する。	利用者協議会が未設置である本町・南町地域センターについて、利用者協議会を立ち上げるよう利用団体等に呼びかけを引き続き行う。残る5館については、継続して実施する。	利用者協議会が未設置である本町・南町地域センターについて、利用者協議会を立ち上げるよう利用団体等に呼びかけを引き続き行う。残る5館については、継続して実施する。	利用者協議会が未設置である本町・南町地域センターについて、利用者協議会を立ち上げるよう利用団体等に呼びかけを引き続き行う。残る5館については、継続して実施する。	利用者協議会や交流会の機能及び在り方について、研究していく必要がある。	A

前期計画(平成27~31年度)の取組	前期計画(H27~31)の取組に対する評価	前期計画(H27~31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32~36)に反映すべきこと
	A	自己評価:利用者協議会に参加し、必要な情報提供、活発な議論を交わしている。 後期に反映すべきこと:利用者協議会と連携しながら、今後も使いやすい施設をめざし利用者を増やしていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-2地域での健康づくり活動の支援		
施策の目標	スポーツ活動や市民活動を行っている団体(人)を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
-	-	-	-
今後の方向性・取組			
団体同士の交流機会の提供や、団体の活動情報の提供・発信など、地域における健康づくりを行う団体の活動を様々な関係機関と連携しながら支援します。			

通番	★77	所管課	協働コミュニティ課			
事業名	市民活動フェスティバル					
事業概要	市民活動センターに登録している団体が実行委員会形式でフェスティバルを開催する。年々参加団体や来場者が増えており、地域住民に浸透しつつある。また、子育て世代が参加し易い内容を企画運営している。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	-	-	参加者アンケート	参加者アンケート	参加者アンケート	/
	未実施	未実施	未実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
年1回開催	年1回開催	年1回開催	年1回開催	年1回開催	年1回開催	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	未実施	未実施	スタンプラリー等の子どもや子育て世代が参加しやすい企画を実施	スタンプラリー等の子どもや子育て世代が参加しやすい企画を実施	スタンプラリー等の子どもや子育て世代が参加しやすい企画を実施	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	参加団体を幅広く呼び掛けられるよう協議する。	参加団体を幅広く呼び掛けられるよう協議する。	参加団体を幅広く呼び掛けられるよう協議する。	参加団体を幅広く呼び掛けられるよう協議する。	参加団体を幅広く呼び掛けられるよう協議する。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:市民活動団体が自主的に企画し、開催しており、毎年多くの市民が来場して楽しみながら市民活動について知り、参加するきっかけとなっている。 後期に反映すべきこと:今後も多くの団体が参加するよう呼びかけていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-2地域での健康づくり活動の支援		
施策の目標	スポーツ活動や市民活動を行っている団体(人)を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
-	-	-	-
今後の方向性・取組			
団体同士の交流機会の提供や、団体の活動情報の提供・発信など、地域における健康づくりを行う団体の活動を様々な関係機関と連携しながら支援します。			

通番	78	所管課	スポーツ振興課			
事業名	スポーツ登録団体の管理					
事業概要	スポーツ登録団体の登録・受付を指定管理者が行う。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	団体登録者へのアンケート調査の実施	団体登録者へのアンケート調査の実施	団体登録者へのアンケート調査の実施	団体登録者へのアンケート調査の実施	指定管理者が窓口で適宜利用状況等を確認する	/
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
スポーツ登録団体数 418団体 (平成26.11.15現在)	スポーツ登録団体数 446団体 (平成27年度末現在)	スポーツ登録団体数 417団体 (平成28年度末現在)	スポーツ登録団体数 445団体(うち11団体は平成26年度に小平市と締結した体育施設相互利用協定に基づく登録団体) (平成29年度末現在)	スポーツ登録団体数 442団体(うち10団体は平成26年度に小平市と締結した体育施設相互利用協定に基づく登録団体) (平成30年度末現在)	スポーツ登録団体数 461団体(うち9団体は平成26年度に小平市と締結した体育施設相互利用協定に基づく登録団体) (令和元年度末現在)	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	やや取組が遅れている。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	登録団体に対する減免や有料化など団体登録基準のあり方	登録団体に対する減免や有料化など団体登録基準のあり方	登録団体に対する減免や有料化など団体登録基準のあり方	登録団体に対する減免や有料化など団体登録基準のあり方	登録団体に対する減免や有料化など団体登録基準のあり方	A

前期計画(平成27~31年度)の取組	前期計画(H27~31)の取組に対する評価	前期計画(H27~31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32~36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 団体利用の促進は、個々の技能向上のみならず、仲間づくり・地域づくりにもつながっている。後期に反映すべきこと: 引き続き指定管理者と連携して利用団体を増やしていく必要がある。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-2地域での健康づくり活動の支援		
施策の目標	スポーツ活動や市民活動を行っている団体(人)を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
-	-	-	-
今後の方向性・取組			
団体同士の交流機会の提供や、団体の活動情報の提供・発信など、地域における健康づくりを行う団体の活動を様々な関係機関と連携しながら支援します。			

通番	45(再)	所管課	健康推進課			
事業名	体育館等個人開放・団体貸出し					
事業概要	45-a いきいきセンター管理運営(指定管理)し、市民の健康増進活動の場を提供する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	指定管理モニタリングチェック及び利用者アンケート	指定管理モニタリングチェック及び利用者アンケート	指定管理モニタリングチェック及び利用者アンケート	指定管理モニタリングチェック及び利用者アンケート	指定管理モニタリングチェック及び利用者アンケート	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
いきいきセンター団体登録数 35団体	いきいきセンター団体登録数 37団体	いきいきセンター団体登録数 36団体	いきいきセンター団体登録数 34団体	いきいきセンター団体登録数 32団体	いきいきセンター団体登録数 32団体	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	施設利用率の向上	施設利用率の向上 40～60歳代の利用率向上	施設利用率の向上 40～60歳代の利用率向上	施設利用率の向上 40～60歳代の利用率向上	施設利用率の向上 40～60歳代の利用率向上	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 毎年高い施設利用率を維持することができている。また、平成30年度より新たな指定管理者となり自主事業の回数を増やす等の充実を図ることができている。 後期に反映すべきこと: 働き盛り世代の利用拡大のために工夫を施す必要がある

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-2地域での健康づくり活動の支援		
施策の目標	スポーツ活動や市民活動を行っている団体(人)を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
-	-	-	-
今後の方向性・取組			
団体同士の交流機会の提供や、団体の活動情報の提供・発信など、地域における健康づくりを行う団体の活動を様々な関係機関と連携しながら支援します。			

通番	45(再)	所管課	スポーツ振興課			
事業名	体育館等個人開放・団体貸出し					
事業概要	45-b 市内体育施設を維持管理し、市民に活動の場を提供する。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	施設利用者へのアンケート調査	施設利用者へのアンケート調査	施設利用者へのアンケート調査	施設利用者へのアンケート調査	施設利用者へのアンケート調査	/
	未実施	未実施	未実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
3施設(市民スポーツセンター、市民ひかりスポーツセンター、市民室内プール)	3施設(市民スポーツセンター、市民ひかりスポーツセンター、市民室内プール)	3施設(市民スポーツセンター、市民ひかりスポーツセンター、市民室内プール)	3施設(市民スポーツセンター、市民ひかりスポーツセンター、市民室内プール)	3施設(市民スポーツセンター、市民ひかりスポーツセンター、市民室内プール)	3施設(市民スポーツセンター、市民ひかりスポーツセンター、市民室内プール)	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	施設のバリアフリー化を踏まえた大規模改修が必要である。	バリアフリー等改修工事に伴う実施計画の委託を計画した。(H29設計委託)	公共施設等総合管理計画等を踏まえて、施設の老朽化対策を行う必要がある。	公共施設等総合管理計画等を踏まえて、施設の老朽化対策を行う必要がある。	公共施設等総合管理計画等を踏まえて、施設の老朽化対策を行う必要がある。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 市内の体育施設を利用することで、市域をベースとしてスポーツ振興や地域活性が図られる効果がある。 後期に反映すべきこと: 新たな施設利用者の掘り起しを行うことで、更にスポーツ振興と地域活性を拡充していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-2地域での健康づくり活動の支援		
施策の目標	スポーツ活動や市民活動を行っている団体(人)を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
-	-	-	-
今後の方向性・取組			
団体同士の交流機会の提供や、団体の活動情報の提供・発信など、地域における健康づくりを行う団体の活動を様々な関係機関と連携しながら支援します。			

通番	45(再)	所管課	公民館課			
事業名	体育館等個人開放・団体貸出し					
事業概要	45-c 公民館施設の貸出し					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	利用者懇談会	利用者懇談会	利用者懇談会	利用者懇談会	利用者懇談会	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
25,000件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	25,548件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	25,156件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	24,939件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	24,890件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	22,310件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	25,000件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)
「働き盛り」世代等への取組	/	/	/	/	/	/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	やや取組が遅れている。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	・利用グループの中で、健康体操等の身体活動・運動で学習・活動を行っているグループの把握について研究することが望ましい。	・利用グループの中で、健康体操等の身体活動・運動で学習・活動を行っているグループの把握について研究することが望ましい。	・利用グループの中で、健康体操等の身体活動・運動で学習・活動を行っているグループの把握について研究することが望ましい。	・利用グループの中で、健康体操等の身体活動・運動で学習・活動を行っているグループの把握について研究することが望ましい。	新型コロナウイルス対策による臨時休館のため前年度比10%ほど件数が減少した。	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:おおむね目標通り実施している。 後期に反映すべきこと:利用率を向上させることで、相対的に身体活動・運動での利用グループの利用を増進させる。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	3 地域の中で健康づくりを活性化する		
施策の方向性	3-2地域での健康づくり活動の支援		
施策の目標	スポーツ活動や市民活動を行っている団体(人)を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
-	-	-	-
今後の方向性・取組			
団体同士の交流機会の提供や、団体の活動情報の提供・発信など、地域における健康づくりを行う団体の活動を様々な関係機関と連携しながら支援します。			

通番	45(再)	所管課	地域共生推進課			
事業名	体育館等個人開放・団体貸出し					
事業概要	45-d 福祉センターの貸出し。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	指定管理者による利用者アンケート	指定管理者による利用者アンケート	指定管理者による利用者アンケート	指定管理者による利用者アンケート	指定管理者による利用者アンケート	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
2,916件 (平成25年度) (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	3,235件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	3,243件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	3,186件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	3,348件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	3,031件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	3,000件
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	利用しやすい環境づくりに向けて指定管理者と協議していく。	利用しやすい環境づくりに向けて指定管理者と協議していく。	利用しやすい環境づくりに向けて指定管理者と協議していく。	利用しやすい環境づくりに向けて指定管理者と協議していく。	利用しやすい環境づくりに向けて指定管理者と協議していく。	A

前期計画(平成27~31年度)の取組	前期計画(H27~31)の取組に対する評価	前期計画(H27~31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32~36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 利用者アンケート結果などを福祉センターの環境整備に生かし、目標値を超過達成することができた。後期に反映すべきこと: 引き続き、利用者を増やす取組を継続する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	2 健康的な生活習慣を身につける		
施策の方向性	2-1すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援		
分野	2-1-2身体活動・運動		
施策の目標	1日に歩く時間を増やす		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
日常生活で歩く時間が、1日『30分未満』の人の割合	23.7%	12.0%	歩いていない人の割合を半分にする
今後の方向性・取組			
少しでも体を動かすこと、時間が無い人でも隙間時間で行える歩くことをはじめとした運動の普及を行います。だれもが気軽に運動に取り組めるよう支援します。			

通番	45	所管課	協働コミュニティ課			
事業名	体育館等個人開放・団体貸出し					
事業概要	45-e 地域センター6館及び多喜窪公会堂の集会所等の貸出し。					
取組区分の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり	<input type="checkbox"/> 知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input checked="" type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	利用率等の把握	利用率等の把握	利用率等の把握	利用率等の把握	利用率等の把握	/
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
全7館で実施	全7館で継続して実施	全7館で継続して実施	全7館で継続して実施	全7館で継続して実施	全7館で継続して実施	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	地域センターについては、利用率や利用者等は微増している。引き続き利用促進を推進して行く。	地域センターについては、利用率や利用者等は微増している。引き続き利用促進を推進して行く	地域センターについては、利用率や利用者等の増加に向け、引き続き利用促進を図っていく必要がある。	地域センターについては、利用率や利用者等の増加に向け、引き続き利用促進を図っていく必要がある。	地域センター及び多喜窪公会堂について、利用率や利用者等の増加に向け、引き続き利用促進を図っていく必要がある。	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価: 地域センターにおいては、施設予約システムを平成29年6月から導入したことにより、利用者の利便性向上を図っている。 後期に反映すべきこと: 今後も使いやすい施設をめざし利用者を増やしていく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	4 適切な情報を得られる環境づくりをすすめる		
施策の方向性	4-1対象者・年齢層に応じた情報の発信 4-2社会状況やニーズに応じた適切な情報内容		
施策の目標	対象者に合わせた情報が行き渡る		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
健康づくりや保健医療に関する情報を得ている人の割合	『市広報紙』 29.1%	80%	ほとんどの人が情報を得ている状況と考えられる数値
	『市ホームページ』 2.3%	50%	特に若い世代において、情報を得やすい環境となったと判断できる数値
今後の方向性・取組			
市民が必要とする正確な情報を把握・収集し、必要とする市民や地域の団体等に届け、必要な市民や団体が適時受け取ることができる環境を整えていきます。			

通番	79	所管課	各課			
事業名	情報発信					
事業概要	市報、ホームページ、ツイッターなどの情報媒体を使い、対象者に合わせて健康づくりに関する情報を発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。					
取組区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	ホームページ等を閲覧した人からの感想等を集約する	ホームページ等を閲覧した人からの感想等を集約する	ホームページ等を閲覧した人からの感想等を集約する	ホームページ等を閲覧した人からの感想等を集約する	情報発信実施回数	/
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施	市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施	市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施	市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施	市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施	市報掲載件数 112件 ツイッター発信件数 19件	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	アプリの開発等、情報発信のチャンネルを増加させることが課題である。	モバイルサービスの導入等、情報発信のチャンネルを増加させることが課題である。	H29にモバイルサービスを導入したため、利用者の増加を図ること。情報発信のチャンネルを増加させることが課題である。	モバイルサービスの利用者の増加を図ること。情報発信のチャンネルを増加させることが課題である。	モバイルサービスの利用者の増加を図ること。情報発信のチャンネルを増加させることが課題である。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を継続して実施した。また、平成29年度に予防接種モバイルサービスを導入し、予防接種のスケジュール管理や各種事業の案内を行っている。 後期に反映すべきこと:引き続き、情報発信を継続するとともに情報発信のチャンネルを増加を検討していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	4 適切な情報を得られる環境づくりをすすめる		
施策の方向性	4-1対象者・年齢層に応じた情報の発信 4-2社会状況やニーズに応じた適切な情報内容		
施策の目標	対象者に合わせた情報が行き渡る		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
健康づくりや保健医療に関する情報を得ている人の割合	『市広報紙』 29.1%	80%	ほとんどの人が情報を得ている状況と考えられる数値
	『市ホームページ』 2.3%	50%	特に若い世代において、情報を得やすい環境となったと判断できる数値
今後の方向性・取組			
市民が必要とする正確な情報を把握・収集し、必要とする市民や地域の団体等に届け、必要な市民や団体が適時受け取ることができる環境を整えていきます。			

通番	79	所管課	各課			
事業名	情報発信					
事業概要	市報、ホームページ、ツイッターなどの情報媒体を使い、対象者に合わせて健康づくりに関する情報を発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。					
取組区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	アンケート	アンケート	アンケート	アンケート	おたより掲載回数	/
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施	市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施	市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施	市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施	市報、ホームページ、おたよりで情報発信を実施	市報、ホームページ、おたよりで情報発信を実施	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	伝達すべき情報の精査と回数を増やす必要がある。	伝達すべき情報の精査と回数を増やす必要がある。	伝達すべき情報の精査と回数を増やす必要がある。	伝達すべき情報の精査と回数を増やす必要がある。	伝達すべき情報の精査と回数を増やす必要がある。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:おたよりに流行している病気の情報や、感染しないための注意事項を掲載し、注意喚起した。後期に反映すべきこと:感染しやすい病気の情報を伝えて、注意喚起していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	4 適切な情報を得られる環境づくりをすすめる		
施策の方向性	4-1対象者・年齢層に応じた情報の発信 4-2社会状況やニーズに応じた適切な情報内容		
施策の目標	対象者に合わせた情報が行き渡る		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
健康づくりや保健医療に関する情報を得ている人の割合	『市広報紙』 29.1%	80%	ほとんどの人が情報を得ている状況と考えられる数値
	『市ホームページ』 2.3%	50%	特に若い世代において、情報を得やすい環境となったと判断できる数値
今後の方向性・取組			
市民が必要とする正確な情報を把握・収集し、必要とする市民や地域の団体等に届け、必要な市民や団体が適時受け取ることができる環境を整えていきます。			

通番	79	所管課	各課			
事業名	情報発信					
事業概要	市報、ホームページ、ツイッターなどの情報媒体を使い、対象者に合わせて健康づくりに関する情報を発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。					
取組区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	未実施	未実施	未実施	未実施	情報発信回数 実施	
	実績					令和元年度(実績値)
平成26年度(現状値)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	令和元年度(目標値)
市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施	市報・ホームページで情報を発信	・市報・ホームページで情報を発信 ・情報提供を希望した地域の団体に対しては、必要時文書の発送を行い、情報提供を実施した。	・市報・ホームページで情報を発信 ・情報提供を希望した地域の団体に対しては、必要時文書の発送を行い、情報提供を実施した。	・市報・ホームページで情報を発信 ・情報提供を希望した地域の団体に対しては、必要時文書の発送を行い、情報提供を実施した。	・市報・ホームページで情報を発信 ・情報提供を希望した地域の団体に対しては、必要時文書の発送を行い、情報提供を実施した。	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	情報を発信しても、受け手側がホームページを見ることができない事があるので様々な手段を使って発信していくことが必要である。	高齢者に適した情報発信については、対象者のニーズと発信する内容に合わせた方法を検討する必要がある。	地域住民に対する様々な発信の方法を検討する必要がある。	地域住民に対する様々な発信の方法を検討する必要がある。	地域住民に対する様々な発信の方法を検討する必要がある。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:参加する住民活動団体が増加傾向にある。 後期に反映すべきこと:さらに住民ニーズに合った展開を検討する。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	4 適切な情報を得られる環境づくりをすすめる		
施策の方向性	4-1対象者・年齢層に応じた情報の発信 4-2社会状況やニーズに応じた適切な情報内容		
施策の目標	対象者に合わせた情報が行き渡る		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
健康づくりや保健医療に関する情報を得ている人の割合	『市広報紙』 29.1%	80%	ほとんどの人が情報を得ている状況と考えられる数値
	『市ホームページ』 2.3%	50%	特に若い世代において、情報を得やすい環境となったと判断できる数値
今後の方向性・取組			
市民が必要とする正確な情報を把握・収集し、必要とする市民や地域の団体等に届け、必要な市民や団体が適時受け取ることができる環境を整えていきます。			

通番	79	所管課	各課			
事業名	情報発信					
事業概要	市報、ホームページ、ツイッターなどの情報媒体を使い、対象者に合わせて健康づくりに関する情報を発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。					
取組区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	イベントや講習会の参加者へ情報源の聞き取り(アンケート)	イベントや講習会の参加者へ情報源の聞き取り(アンケート)	イベントや講習会の参加者へ情報源の聞き取り(アンケート)	イベントや講習会の参加者へ情報源の聞き取り(アンケート)	イベントや講習会の参加者へ情報源の聞き取り(アンケート)	
	実施	実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施	毎月市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施。また、市内の公共機関・保育所・幼稚園・医師会等でポスター掲示やチラシを配架や配布。	毎月市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施。また、市内の公共機関・保育所・幼稚園・医師会等でポスター掲示やチラシを配架や配布。	毎月市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施。また、市内の公共機関・保育所・幼稚園・医師会等でポスター掲示やチラシを配架や配布。	毎月市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施。また、市内の公共機関・保育所・幼稚園・医師会等でポスター掲示やチラシを配架や配布。	毎月市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施。また、市内の公共機関・保育所・幼稚園・医師会等でポスター掲示やチラシを配架や配布。親子ひろば休止期間中はツイッターを頻繁に更新した。	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組						
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	より参加意欲に繋がる紙面を作成。	市民の目線で、わかりやすい情報作成と配信を心がける。	わかりやすい情報発信を心がける。	市民にわかりやすい情報発信を心がける。	市民にわかりやすい情報発信を心がける。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:対象者の視点に立ったホームページの校正等を行うとともに、積極的な情報発信に努めている。親子ひろば事業が休止されていた期間は、ツイッター更新の頻度をあげ、市内公園掲示板にも親子ひろば再開情報を掲示することができた。 後期に反映すべきこと:市の広報媒体だけでなく、地域の広報媒体等(地域広報誌、店舗掲示板等)を積極的に活用し、多くの市民が身近な場所で情報が収集できるよう情報発信していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	4 適切な情報を得られる環境づくりをすすめる		
施策の方向性	4-1対象者・年齢層に応じた情報の発信 4-2社会状況やニーズに応じた適切な情報内容		
施策の目標	対象者に合わせた情報が行き渡る		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
健康づくりや保健医療に関する情報を得ている人の割合	『市広報紙』 29.1%	80%	ほとんどの人が情報を得ている状況と考えられる数値
	『市ホームページ』 2.3%	50%	特に若い世代において、情報を得やすい環境となったと判断できる数値
今後の方向性・取組			
市民が必要とする正確な情報を把握・収集し、必要とする市民や地域の団体等に届け、必要な市民や団体が適時受け取ることができる環境を整えていきます。			

通番	79	所管課	各課			
事業名	情報発信					
事業概要	市報、ホームページ、ツイッターなどの情報媒体を使い、対象者に合わせて健康づくりに関する情報を発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。					
取組区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	情報の発信回数	情報の発信回数	情報の発信回数	情報の発信回数	情報の発信回数	/
	未実施	未実施	未実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施	市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施	市報、ホームページ、ツイッターで情報発信を実施	ツイッター発信回数 27回	ツイッター発信回数 56回	ツイッター発信回数 112回	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	ツイッターを活用し情報発信を進めていく	ツイッターを活用し情報発信を進めていく	H29年度はツイッターによる発信を多数行った。今後についても、情報を発信していく。	H30年度はツイッターによる発信を多数行った。今後についても、情報を発信していく。	R元年度はツイッターによる発信を多数行った。今後についても、情報を発信していく。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価: 継続して実施し、目標を達成した。 後期に反映すべきこと: 積極的に発信していく。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	4 適切な情報を得られる環境づくりをすすめる		
施策の方向性	4-1対象者・年齢層に応じた情報の発信 4-2社会状況やニーズに応じた適切な情報内容		
施策の目標	対象者に合わせた情報が行き渡る		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
健康づくりや保健医療に関する情報を得ている人の割合	『市広報紙』 29.1%	80%	ほとんどの人が情報を得ている状況と考えられる数値
	『市ホームページ』2.3%	50%	特に若い世代において、情報を得やすい環境となったと判断できる数値
今後の方向性・取組			
市民が必要とする正確な情報を把握・収集し、必要とする市民や地域の団体等に届け、必要な市民や団体が適時受け取ることができる環境を整えていきます。			

通番	80	所管課	健康推進課			
事業名	情報集約					
事業概要	健康づくりに取り組む地域活動団体や食育に関する団体、自主グループなどの情報を集約し、市民・団体に発信していく。					
取組区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	各団体からの意見集約	各団体からの意見集約	各団体からの意見集約	各団体からの意見集約	事業実施回数	/
	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
未実施	未実施	未実施	地区医師会など外部団体の講演会について、募集記事の市報掲載を行った。	地区医師会など外部団体の講演会について、募集記事の市報掲載を行った。	地区医師会など外部団体の講演会について、募集記事の市報掲載を行った。	健康づくりに関する活動・団体の情報を集約し、発信
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	健康づくりに取り組む地域活動団体や食育に関する団体、自主グループ等の情報を集約する必要がある。	健康づくりに取り組む地域活動団体や食育に関する団体、自主グループ等の情報を集約する必要がある。	健康づくりに取り組む地域活動団体や食育に関する団体、自主グループ等の情報収集	健康づくりに取り組む地域活動団体や食育に関する団体、自主グループ等の情報収集	健康づくりに取り組む地域活動団体や食育に関する団体、自主グループ等の情報収集	B

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	B	自己評価:平成28年度までは事業が未実施であったが、平成29年度より地区医師会など外部団体の講演会の市報掲載を行っている。 後期に反映すべきこと:事業実施の幅を広げるために、健康づくりに取り組む地域活動団体や食育に関する団体、自主グループ等の情報収集を行っていく必要がある。

国分寺市健康増進計画 個別事業評価票(令和元年度)

基本目標	4 適切な情報を得られる環境づくりをすすめる		
施策の方向性	4-1対象者・年齢層に応じた情報の発信 4-2社会状況やニーズに応じた適切な情報内容		
施策の目標	対象者に合わせた情報が行き渡る		
指標	平成26年(現状値)	平成36年(目標値)	考え方
健康づくりや保健医療に関する情報を得ている人の割合	『市広報紙』 29.1%	80%	ほとんどの人が情報を得ている状況と考えられる数値
	『市ホームページ』 2.3%	50%	特に若い世代において、情報を得やすい環境となったと判断できる数値
今後の方向性・取組			
市民が必要とする正確な情報を把握・収集し、必要とする市民や地域の団体等に届け、必要な市民や団体が適時受け取ることができる環境を整えていきます。			

通番	80(2)	所管課	協働コミュニティ課			
事業名	情報集約					
事業概要	健康づくりに取り組む地域活動団体や食育に関する団体、自主グループなどの情報を集約し、市民・団体に発信していく。					
取組区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元年度(目標)
	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり	■知識習得・情報提供 <input type="checkbox"/> 意欲の形成 <input type="checkbox"/> スキルの習得 <input type="checkbox"/> 仲間づくり <input type="checkbox"/> 受け皿づくり
モニタリング方法と実施	アンケート	アンケート	利用者アンケート	利用者アンケート	利用者アンケート	/
	未実施	未実施	実施	実施	実施	
平成26年度(現状値)	実績					令和元年度(目標値)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(実績値)	
・団体交流会年1回 ・国分寺市民活動センター登録団体情報誌発行 ・ホームページで情報発信	・合同団体交流会年1回 ・こらぼdeサロン年5回 ・国分寺市民活動センター登録団体情報誌発行 ・ホームページで情報発信	・合同団体交流会年1回 ・こらぼdeサロン年6回 ・国分寺市民活動センター登録団体情報誌発行 ・ホームページで情報発信	・こらぼdeサロン年5回 ・国分寺市民活動センター登録団体情報誌発行 ・ホームページで情報発信	・こらぼdeサロン(団体交流会)開催 ・こくぶんじ市民活動センター登録団体情報誌発行 ・ホームページで情報発信	・こらぼdeサロン(団体交流会)開催 ・こくぶんじ市民活動センター登録団体情報誌発行 ・ホームページで情報発信	継続して実施
「働き盛り」世代等への取組	/					/
各年度末までの進捗状況評価	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	前期終了時(令和元年度)の達成状況
今後の課題	様々な媒体を利用し情報発信する。	様々な媒体を利用し情報発信する。	様々な媒体を利用し情報発信する。	様々な媒体を利用し情報発信する。	様々な媒体を利用し情報発信する。	A

前期計画(平成27～31年度)の取組	前期計画(H27～31)の取組に対する評価	前期計画(H27～31)の取組手法に対する評価を踏まえ、後期計画(H32～36)に反映すべきこと
	A	自己評価:市民活動に関することや市民活動センターに登録している市民活動団体の情報を公開し、市民活動をこれから始めようとしている人や既に活動している団体に活用いただいている。 後期に反映すべきこと:今後も様々な媒体を利用し情報発信する。